京城日報

朝刊

本日朝夕刊合せて十頁

定價 一ヶ月金一圓　廣告料 五號活字一行金一圓五十錢
發行兼編輯人 泥谷良次郎　印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社 京城日報社
電話 光化門（長）四〇番　振替京城三〇〇

【北京二十四日發電】漢口發京漢線急行列車が二十三日朝鄭州近傍にある南亭驛に到着するや三、四千の土匪に襲撃されたが危く難を逃れた[illegible]土匪との間に長時間戰鬪が行はれ遂に土匪は撃退さ[illegible]

[illegible]

【伯林二十三日發電】國會議員ワニッツ氏は食糧大臣に任命された國民黨は內閣の聲明を迎へて居る

財力的援助覺悟

【東京電報】今回の震災に依る文部省關係の直接間接の損害は非常[illegible]

小川氏法相辭任

【東京電報】[illegible]

[illegible]二十四日左の如く陞敍の御沙[illegible]

[illegible]

英紙の正論

京城日報

去る頃、英國に於て、新嘉坡に海軍根據地を設くるの必要を唱ふる者があり、其が結局實現されさうだといふ報道に接したことがあつた。當時吾人は斯う考へた、華盛頓會議に於て、軍備制限の協定されたる結果、英國は從來の如く、或時本國から、優勢なる艦隊を東洋に派遣することが出來なくなつた、其上、日英同盟が廢棄されては、有事の際、東洋に於ける殖民地乃至屬領の保護に手が廻り兼ねることのあるべきを慮かり、さてこそ海軍根據地を設けて萬一に備へんとするものであらうと、尤も濠洲などは、我國が何か野心を包藏するものゝやうに疑ひ、疑心暗鬼を生じ、自ら脅へ、自ら懼れて居るので、我國を假想敵として防備を必要とする旨の主張を敢て本國に向つて、致しつゝあるらしいが、能く我國を諒解せる英本國にては、縱し新嘉坡に防備を施すとしても、其は我國に對して備ふる意味ではなく、單に其領土の一般的防備と、領土內の治安維持の爲めにするものとのみ思つて居たのであつた。

然るに、英京に於て開催されたる英帝國會議に參加せる各殖民地の代表者が、新嘉坡防備問題を審議したるに對し、デーリー、メール紙は大に非議を加へた、其要旨は、『新嘉坡に、海軍根據地を設置することは、經費の上からも、日本の感情を察しても、何うも宜しくない、此計畫には全然反對である、近來日本が、衷心平和を望むで居る事は、あらゆる事實に徵して明白であるし、英國民が日本國民に對して、親愛の情を懷いて居ることは、同盟國たりし當時と變りはない、然も一朝日本を敵として戰ふやうのことになれば、新嘉坡の防備などは、何の役にも立つ程のものではない、其れは彼の膠州灣に於ける獨逸の海軍根據地と同一の運命に陷るであらう』といふのである、誠に其通りである、メール紙の識見、能く日本を知る者の觀察であつて以て正論と爲す可きであらねばならぬ。

されど若し、吾人の推察せし如く英國が殖民地內の治安維持、東洋に於ける屬領保護の必要から計畫されたるものであれば、夫れは別問題である、吾人は、正しく爾うとのみ思つて居たのであるが、英國の有力なる新聞が、叙上の如き反對論を主張する事實から觀察すると、濠洲の許りでなく、各殖民地の代表者等は我國に備ふるの意味を以て、新嘉坡の防備を要求しつゝあるかのやうにも見ゆる、如何なる錯覺から來るものであるか知らぬが、彼等はメール紙の注告に聽く可しとする、それはお互の利益である、吾人は、英本國に於ける同業者が、我國を正解し、正論以て彼等の同胞を警めたるに對して竊かに敬意を表する。

副業共進會受賞者（三）

三等賞

品名	出品人氏名
▲實棉陸地棉	李炳和
▲同	崔炳東
▲同	李浩先
▲同	婦人棉作傳習所
▲同	朴炳華
▲同	鄭商采
▲同	李元馨
▲同	李鍾喜
▲同	崔載鉉
▲同	崔局先
▲同	和田銀造
▲實棉在來棉	閔詰鎬
▲同	申允一
▲同	朴世麟
▲同	羅泰俊
▲大麻	鄭在錫
▲同	金鳳煥
▲同	金碩淵
▲同	光州刑務所
▲同	李鍾大
▲同	李丁範
▲同	李昌武
▲同	金德鎬
▲同	金思重
▲同	李昤義
▲苧麻	朴公執
▲同	金鍾麟
▲同	李炳枯
▲莞草	沈鍾煥
▲同	高宗桂
▲同	朴澤祚
▲同	李喜成
▲同	趙性烈
▲藺莚	佐藤好助
▲杞柳	田岡有一
▲同	朝鮮興業會社
▲葛纖維	金重憲司
▲楮皮	趙英元
▲同	兪致鎬
▲同	小谷梅太郎
▲同	高義東
▲蘆草	金河洙
▲繭春蠶	岡谷岩太郎
▲同	洪承殷
▲同	張順任
▲同	尹周炳
▲同	金興中
▲同	山岸快治
▲同	恒川清三郎
▲同	邊鎮昌
▲同	成文鳳
▲同	李殷鐘
▲同	金李順
▲同	梁昌錫
▲同	奇正奨
▲同	金福順
▲同	李程羅
▲同	金昌煥
▲同	李康植
▲同	金渙求
▲同	松本彌太郎
▲同	達本伊太郎
▲同	金儀範
▲同	韓京化
▲同	鉢呂則正
▲同	河二松
▲同	祠田碧藏
▲同	金貞植
▲同	李元榮
▲同	中村彌作
▲同	李演龍
▲同	李鍾翼
▲柞蠶繭	林亨德
▲生絲	藤原彦七
▲同	松川武重郎
▲同	竹久ヒデ
▲同	松嶽女子蠶業傳習所
▲同	湯淺金四郎
▲玉絲	吉澤加久壽
▲眞綿	鈴木チヨコ
▲同	橋爪鶴治
▲同	十河喜代美
▲同	筒井盛之助
▲同	中村藤一
▲同	曾重煥
▲同	吉村九平
▲豬毛	鐘城郡畜産組合
▲狗皮	保田實
▲河獺皮	松山幾次郎
▲豚毛改良種	福永武介
▲豺	渡邊修三郎

品名		出品人氏名
▲豚毛		金慶淑
▲苹果	紅玉	篠田忠治
▲同	同	荒川榮
▲同	同	宮崎義明
▲同	同	齋藤サヨ
▲同	同	石橋飯雄
▲同	同	陳壁鍾
▲同	同	石橋耕雲
▲同	倭錦	開城濃園
▲同	同	岡部金藏
▲同	同	吉尾金次郎
▲同	同	志賀恒彦
▲同	國光	永川政治
▲同	同	涌田友江
▲同	倭錦	穗坂秀一
▲同	同	齋村宮五郎
▲梨	今村秋	笠井篤之助

屑屋の籠

假汀生

關東大震災と諸名士の消息

三宅雄二郎氏より　先づく無事に罷在候。幾分の事は致し方なく存候。

岸邊福雄氏より　全燒丸裸。學校は九月六日始業式の爲めに自然生徒無事。家族十五人共カスレ傷すら致さず大無事。九月三日朝一同代々木上原隱居宅に集合して歡喜。其後老幼共健全。學校は假校舍新築、十月一日始業式擧行。參加生四百名。

下中彌三郎氏より　私共では家も燒けず、傷けず、家族一同無事でしたが、關係の出版事業株式會社平凡社は神田表神保町に於て早々全滅の厄に遭ひました。幸ひに社員一同無事。

湯本武比古氏より　一同無事に候へども、家屋は土地大崩壞の爲に大破して住居に堪へず、大井町に避難致し居り候。

賀井辰太郎氏より　幸ひに一同無事。

石坂鑑治氏より　幸ひに一同無事。

櫻井錠彦氏より　幸ひに一同無事。

黒田湖山氏より　海に今回の震災は有史以來の大變にて、帝都の心臟とも申すべき中心區はすべて焦土と化し、茫々たる燒野原、いつの日にか復昨日の繁華を現出し得べきかと大息致し居り候。小宅は御蔭を以て壁瓦が落ち候くらゐの事にて一同無事に候。

和久正辰氏より　在宅の家族は一同無事なりしも、出勤中の愚息は、不幸にして震災死亡仕り大驚愕と大悲哀中にて、心緒亂れて麻の如くに候。

香川悟庵氏より　草庵（鎌倉）は震動と同時に倒潰したるも、家族一同身を以て脫し、幸ひに無難なるを得申候。地震、火災、海嘯、相踵いで至り、慘狀言語に絶す。

附　はがきだより

朝鮮には暴動が諸所に起つたとの噂がありましたので、そんな事は無からうと思ひながらも、多少心配して居りましたが、御手紙に依りて安心致しました。鮮人暴行の流言には朝鮮人は全く色を失ひました。私は初めから是には信を置かなかつたのですが最も恐れたのはフード、ライオット（糧食暴動）が起りはせぬかといふのでした自警團が組織され、私も數回夜警に出ました。今でも矢張やつて居ります此問題に就ては、其內にゆつくり私の考へを申上げませう

九月二十四日　五十嵐

私の自轉車旅行は大成功で、『讀賣』や『國民』が面白いことを書き、あちこちで會ふ人々から噂されます。珍しくもないことが珍しさうに。高崎に歸營した兵士たちから、澤山禮狀が來ます。猛烈なる歡待を寛謝の至りなど大に振つたのがあります。どこまでも可愛いものです。夜警に出されるので大に弱つて居ります。大分皆んなの頭が狂つて居るやうです

十月八日　武夫

マクデブルグより

八月二十八日　守屋榮夫

皆々樣御變りありませぬか、いつも私に對して深い同情を御寄せくだされ、つまらない消息をも新聞等に御載せくだされた關係で方々から私に對して懇切な通信がまゐり、少しも外國に來て居るやうな感が致しませぬことに對し改めて感謝をいたしたいと考へます、私の獨逸に於ける滯在は一月半餘になりまするし此の間から地方行政や教育狀況などの研究に着手し、十分ではありませぬが兎に角一段落がつきましたから、いよく本月卅一日に獨を出發して佛蘭西に參り戰蹟を一巡して英國へ渡りそれより米國へ向ふ豫定です、其の前に一度獨逸の工業の狀況を見て置きたいと思ひまして本日はエッセンザールに次いで名高いマクデブルグに（通信文未到着）かねて凍死や餓死をする人の多くなるとが今からでも想像が出來るやうです、新首相のストレーゼマン氏も恐らく此の頽勢を阻止することが出來ないでせう、今度の政府は屹度憲法の下に政治をする最後のものであらうと有識者が言ひ出す樣になりました、此の次は佛國革命の最後のやうに恐怖時代が來るのではないかと思ひます、かうした狀況になるやうに誰がしたのでせうか、思へば六千萬無辜の人民が可哀さうでならないやうに存じます、日本の人々、政治家も軍人も教育者も實業家も新聞記者も其の他一般の人々が獨逸の現狀から學ばなければならぬ消極的教訓が非常に多いと存じます、さらば御機嫌よろしう

風無きにリンデンの葉散る、むらがりてパンを求むる人々の上に我れも人も恥を知らずとかたりすてし

種の話

◇米國各要塞に多數の地下道　北米合衆國の太平、太西兩洋に面せる各要塞內には二條或は三條の地下道はあるが今後他國と戰ひを交へ包圍になつた場合二條や三條の地下道では不足とあつて今回秘密に從前よりも一層深い地層に於て多數の大地下道を敷設する事になつたが、其內の一條は要塞より餘程の遠距離の適當の地點に達する豫定で此れは要塞が敵軍に攻め落された場合に於て自國の兵員が敵軍に殺傷される事なく無事に退却する爲めであると。

農家土工用
自動ポンプ
好評嘖々 運轉頗る輕快
毎時二百石より千石揚り 吸込高サ三十尺
米國製ウオシントン小型石油發動機多數入荷
價格低廉品質責任付
大阪市西區立賣堀北通六丁目
製造 神藤ポンプ株式會社
電話新町 一〇〇八 一〇〇八 二三番
（カタログ進呈）

煖房水道衞生工事は 須賀商會京城支店
電話本局千八百三十五番

契約各位ニ謹告
空前の激震ニ伴フ大火ノ爲メ當社モ類燒致シ書類帳簿等ノ大半ヲ失ヒ之ガ整理ニ少カラザル手數ヲ要シ偶モ殆ンド竣工シ居リタル京橋區南傳馬町ノ新館ハ能ク地震及ビ猛火ニ耐エ既ニ當社事務所ヲ同館三階ニ移シテ全員執務致居候ノミナラズ借宛申込者殺到シテ忽チ貸切トナルノ狀況ニ有之又所有並ニ擔保ニ屬スル有價證券全部ノ保管ヲ託シ且ツ多額ノ預金アリタル三井銀行ヲ始メ取引銀行ハ金庫帳簿等皆安全ナルヲ得タルノミナラズ當社ノ投資先ハ罹災地以外ノ地方ニ在ルモノ九割以上ヲ占メ全體トシテノ當社資産ノ上ニハ僅少ノ損失ヲ蒙リタルノミニテ此大難ヲ經過スルコトヲ得候從テ銀行ノ開始ト同時ニ罹災者ニ對シテハ保險金ノ支拂ヲ開始スルト共ニ地方一般契約者各位ノ御便宜ヲ圖ルニ最善ノ努力ヲ致居候間御安心被下度右御報告申上度始斷候
追而此際業務擴張ノ爲メ本社ヨリハ各地ニ外務員ヲ派遣シ募集ニ一層努力罷在候間御諒同ノ上御加入御誘引ノ程希望仕候
大正十二年十月二十日
京城府本町一丁目三十一番地
千代田生命保險相互會社京城代理店
佐野彦藏商店
電話本局一一六三番 振替口座一二〇番

京城日報社主催 全鮮女學生庭球大會 其他全國中等學校大會・全國下選手大會使用球
角一軟球テニスボール
……（權威ある）……
正規の大さ（直徑二吋半）と重量を具し打ち心地よく殊に耐久力に富む
大阪浦江
角一ゴム合資會社
京城出張所
京城南大門通二丁目

籾摺法の改革!
籾摺機の出現
神八式脫稃機
スラズにムゲル
本機は東拓釜山支店に於て三ヶ年間の實驗に仍り完便有益なる旨の證明を受け釜山鐵道耐籾摺工場に於ては現に本機使用中にして好成績を揚げつゝあり
製造元 煤鐵公司 南滿洲本溪湖
發賣元 神八商會 南滿洲本溪湖
附屬品販賣部 神八支店 釜山驛前
朝鮮一手特約店 京城南大門通 戸田農具株式會社

醫療器械及諸機械自家製作
裝飾金具鍍金一式
京城本町二丁目五十三番地
開正舍工作所
醫藥銀行本町支店橫突當
取次電話本局三九三六番

ツバメ印レコード
オリエントレコード
和洋樂器及蓄音器

音樂の初歩は1.2.3.より
樂器の御用は電話光化門123番にドレミ
朝鮮樂器界の元祖 京城鍾路大通り（鍾路警察署前）
セヤマ樂器店
振替京城一〇七五六 私書函京城局四八

法人登記公告

一扶安金融組合登記變更
理事藤井近之助ハ大正拾貳年拾月九日解職セラレ同日附チ以テ扶安郡扶寧面東中里貳百貳拾參番地草野次郎ヱセリ
右大正拾貳年拾月貳拾貳日登記
全州地方法院扶安出張所

公告

桑木六拾壹本賣却ス詳細ハ本道會計課ニ就キ承合スベシ
大正拾貳年拾月貳拾五日
京畿道

商業登記公告

合資會社山七商會（變更）大正拾貳年拾月壹日支店ヲ平壤府黃金町拾五番地ニ移轉ス
右大正拾貳年拾月貳拾參日登記
平壤地方法院

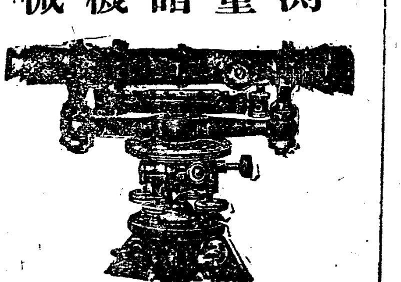
公告

破產手續終結決定
京城府本町三丁目六番地
古舘莫大小商　破產者　川村習次郎
右ノ者ニ對スル破產事件ニ付大正拾貳年拾月貳拾貳日ノ債務者集會ニ於テ總計算ニ因リ之ヲ審査シ決定ヲ爲スコト左ノ如シ
本件破產手續ハ之ヲ終結ス
大正拾貳年拾月貳拾參日
京城地方法院
第二民事部
裁判長朝鮮總督府判事 伊東淳吉
朝鮮總督府判事 高橋隆二
朝鮮總督府判事 齋藤允

朝鮮總督府
官製
精蔘
一手販賣元 貴生堂藥品店 京城本町二丁目

驚クベキ特効藥
酸素丸
獨逸醫學界ノ大家ローランド氏ノ說ニ依レバ吾人ノ疾病ヤ老人生理化ノ原因ハ血質線ノ變性カ又ハ發達不充分カ乃至ハ血質線ガ有害作用ノ毒物ニ觸レテ變化ヲ來スニ因ルモノナリト斷定サレテアリマス此ノ血質線トハ生殖線、腎臟、肝臟、膵臟、甲狀線、胸線、松菓線等ニシテ是等ニ障害アレバ即チ左ノ病症ヲ現出スルノデアリマス
腎臟病、心臟病、神經衰弱、ヒステリー、子宮病、血の道、月經不調、糖尿病、卵巢の病、睾丸の病、慢性痳病、慢性消渴、尿道狹窄、月經時の疼痛、下腹部の硬塊、常習的頭痛、常習的肩の凝り、眩暈又は便秘、產後の諸病、貧血衰弱、腰痛、淫萎、不姙症、胃又は腸の病、バセードー氏病
其外種々ナル名稱ニ因テ隨所ニ顯ハル、モ要スルニ皆ナ血質線ノ故障ニ外ナラヌノデアリマス故ニ無病長壽ヲ希フ方ハ先ヅ其ノ血質線ノ完全無缺ヲ圖ラネバナラヌ
酸素丸ハ右ニ示ス血質線ノ病氣一切ニ卓効ヲ奏スル最新獨逸アリマス來ル日等ノ病ハ容易ニ治シ難キモノトセラレタルモ我ガ酸素丸ハ頗ル速カニ確實ニ奏効スルノミナラス病症慢性ニテ頭固ナルモノホド効驗顯著ナルヲ感ジガアリマス大概早キハ三四日遲クトモ二週間ニテ藥効ガ顯ハレ實ニ前記各病者ノ一大福音テアルト同時ニ老衰者ヤ强壯ヲ保ツ目的ニ用ヒテ其効ノ偉大ナル事ハ確カニ何首烏ヤ人蔘ニ勝ルコトヲ諸君ニ告グ
價七日分一圓、十五日分二圓、卅二日分四圓 送金次第速送、送料弊舖持チ、代金引替ハ御斷リ致シマス
酸素丸本舖 南滿洲本溪 中西亮
振替大連三四三五番

測量諸機械



在庫豐富
京城本町一丁目 篠崎商店
電話本局 二三〇三番 六四八番
振替口座京城一五四番

受驗と學生
十月特別號
受驗準備開始號
※帝都の復興は國家的教育的復興を要す、本誌は、大使命を帶べる若き學徒と共に大努力の一線に突撃す。
本號の五大特別記事「受驗準備の開始と準備法（全國試驗官）」「明年開校の學校許可記」「全國學校入學試驗科目一覽」「官立大學十一校の新設の入學資格と入學法」「獨學者の檢定試驗」等は萬人必讀を要す。
定價 金五十錢（送料二錢）
發行所 東京麴町區富士見町 研究社

最新
冬服定價

仕立ハ最善 型ハ最新式 値段ハ最廉 親切ハ十二分ニ

代理部は他に絕對類似の出來ない一大特色を有つて居ります代理部の洋服の率仕には必ず皆樣方の御滿足が伴ひます

服 廣 背（アルパカ總裏付）			バ ー オ（アルパカ總裏付）			ピ ン ト（アルパカ總裏付）		
A1	紺サージ	40•30	B1	ラクダー	42•00	C1	ラクダメルトン	36•00
A2	黑サージ	49•00	B2	同	47•50	C2	同	32•00
A3	紺サージ	49•00	B3	同	47•50	C3	同	39•00
A4	紺サージ	53•00	B4	同	59•50	C4	同	46•50
						朱子裏十二圓增		
D1	色入スコッチ	50•00	B5	玉紋	45•00	將校マント（頭巾黑付）		
D2	同	44•00	B6	同	49•00	E1	紺メルトン	18•00
D3	同	50•00	B7	ラクダ	36•50	E2	紋	18•00
						E3	黑紋	21•50
D4	紺メルトン	38•00	B8	同	36•50	E4	同	21•50
（詰襟八圓下り）			（朱子裏八圓增シ）			三尺以上五寸每に壹圓增		

（以上何れも仕立上り値段）

見本寳寄として郵券拾錢同封御申越次第獨特の寸法取圖解及見本送附す
合資會社 京城日報社代理部
電話光化門 四〇〇番 三〇〇番
振替京城 三〇〇番

拔群!
味も 香も 色も 醉心地も
純良銘酒

京城長谷川町 佐藤牧商店

普選案順調に進捗
上院改革もまた容易か

【東京電報】普選案主查委員會は條件なしの納稅資格撤廢論は多數を以て可決したが中に頑迷を以て鳴る江木千之松平直亮の兩老及び政友會の鵜澤總明博士等が加はつて居る事は面白い現象である聞く處に依れば江木老は女子にも亦參政權を與ふべしとの論者であるさうである板倉子の白票を投じたるは必ずしも研究會全體を代表するものとは云へないが少くとも同會の常任委員は之れに同意し白票を投じたることは以て同會の大勢を想像することが出來る譯である即ち上院の大勢は交友倶樂部の極少數を除いては大體普選案に對しては白票を投ずるものと見られる唯こゝに之れに伴つて上院の問題となるべきは中川良長男の提唱してゐる上院改革論である既に普選を容認したる以上、上院を改革すると云ふ提唱に反對する譯はないのであるそうして上院改革と共に一齊打撃を受けるのは研究會であり同會の制度たる常任委員制度は第一に破壞さるべきものと思はれる之れが爲めに同會は既に昨今大動揺を來し青木、黒田兩子等は辭意を洩らしたなど、傳へられてゐるが之れが大勢である以上々院制度の改革も亦已むを得ざること、見られてゐる要するに普選問題は上院議會でも意外に進捗し目下歡迎されたのは政府も民間も意外とする所であつたので政府者も斯くの如く順調に同案が進むものとは見てゐなかつたのであり同案に對し反對の態度を執つて來た政友會も何となく陣容の立直しをする必要ありとし幹部連の善後策は大分骨を折つてゐる模樣である。

選擧區改正は
後日に讓る政府の方針

【東京電報】選擧法改正に關する最近の政府の形勢につきては既報の如くであるが選擧區を如何にするかも亦興味ある問題であつて之に對する政府有力閣僚等の意嚮は今日直に選擧區の改正を行つて政友會との衝突を惹起するは決して好ましきことにあらず故に選擧は姑く後日に讓ることゝし或る適當の時期を見て之を爲すが宜からうと頗る穩健なものであると云ふ

普選を來年から卽行
するやう內務省て準備

【東京電報】現內閣が普通選擧卽行の決意をして居る事は過日の法制審議會の宣言に依つて明かなるのみならず大臣諸君は來議會の劈頭に提案すると迄言明して居る從つて普選が議會を通過した曉は現內閣は明年五月の總選擧から實施する意志のある事は疑ひないが此等の選擧法改正、選擧人名簿調製上の手續は可成りの日子を要するから果して次の總選擧より實施され得るか疑問とされて居るが內務當局の意見は大略次の如くである即ち

現行法では 名簿調製に着手してから確定する迄に八十一日間を要する規定になつて居るが之は寧ろ平時の解釋で期間もそんなに切り詰めたものでないから法律の改正などに依り急を要する際に於ては今少し短縮する事は出來やう勿論選擧權は國民に與へられた重大な權利であるから之を決定するに就ても充分慎重に取扱はねばならぬ手續を省略するが如き事は全然出來ないが名簿調製縱覽異議申立其他の期日を少しづゝ縮めても

大した弊害 は生じないと思はれるから結局着手の日から決定迄六十日位に短縮する事は不可能ではなからう現に前回の選擧法改正後第一次の選擧の際は右期間を五十三日間とするの便法を設け何等支障のなかつた例もあるから今日も政府に於て實施の決意を固め改正法案が二月末日頃迄に議會を通過すれば五月の總選擧にも間に合せる事が出來る、そこで內務省では著々其準備を整へて居ると

預金部制度の改革實現か

【東京電報】郵便貯金を主とする十數億の資金を運用して居る大藏省預金部の制度改革は種々問題となり前內閣に於て運用委員設置を內定して居た模樣で實際運用は大藏省の獨斷に任せず內容を公表し運用委員を設けて秘密主義を一掃し公明に資金を活用する事、國家の財政上より必要な事であるが大藏當局としては歷代內閣で借出したものが回收不能のもの多く又借出の裏面に面白からざる事情の伏在して居る關係から制度の必要は感じて居るが其儘となつた形である從つて山本內閣の措置は世間に注目されて居るが更新の一つとして之も遠からず解決すべく內閣の態度が決定した模樣である當の責任者たる井上藏相の如きも亦遞信省の改革要望を認めて居るから實現も遠い事ではあるまいと、

繰入中止に反對
藏相事業の打切繰延は當然と語る

【東京電報】井上藏相は語る「來年度豫算は前年度の豫算を踏襲することが原則ではあるが先づ歲入を標準として歲出を決定すべきものの故來年度の歲入は本年度以上に減少するものと見做されることに依り從つて歲出も相當の緊縮を免れぬ所で繼續事業の打切りまたは繰延は當然行はるべきのみならず經常部にも削減を爲すべきものがあるから可なりに縮小さるゝとになるであらう兎に角歲入は二億圓からの減收を見込まれて居るから歲出豫算の編成も容易ならぬことではあるが遲くも今月末には本年度の實行豫算を編成し閣議に附する都合故引續き來年度の豫算をも總つて閣議に附することゝなるであらう、次に減債基金の繰入に就ては復興事業との關係上一時停止すべきものだとの議論もあるやうであるが政府としては此の點に關しては未だ何等の考慮も行つて居らぬ尙此減債基金の繰入は自分が日露戰爭の時代極力復活を主張したものでもあるし殊に或る程度迄は之れあるが爲めに公債市價をも維持せしめ長期の公債を民衆化する上にも好結果を來すものであるから如何に此の際なればとてその繰入中止は望むべき所ではないと考へて居る云々」と。

帝都復興案
廿四日の閣議で大體承認せらる

【東京電報】定例閣議は午前十時より首相官邸に於て開會、山本總理外閣員全部出席帝都復興計畫案を議題として後藤內相より大體の說明あり更に池田復興院副總裁より補足的說明を爲す處あり種々意見の交換をなした後大體原案を認める事とし次いで二三當面の重要政務に就て打合せをなし午後一時散會した

知事更迭決定

【東京電報】地方長官の大更迭は二十四日の閣議散會後持廻り會議にて決定政府は直に上奏の手續きを執つたから御裁下を待ち二十五日正式に發表ある筈

露國と再交涉を
手の空き次第開きたいと當局語る

【東京電報】日露交涉の再開に關し北京電報はカラハン氏が芳澤公使に對して其交涉方を申込んだとの旨を報じてゐるが外務當局は「カラハン氏が交涉開始につき政府の意嚮を聞き合せて來た外には何等芳澤公使からも消息はない、カラハン氏と芳澤公使との間に僅かに上の往復があつたことは事實であるが露國側の申込に對しては閣議の審議も經て居らぬ故回答するまでには至つて居らぬ、政府は目下復興問題、普選問題、臨時議會の準備等で一杯となつて居り充分餘裕がないから今日進んで日露の交涉を開く考へは持つて居らぬ、併し現內閣は日露國交の復活を希望して居る故餘裕のつき次第交涉を開き速かに懸案を解決すると云ふ方策に出る心算では居る」と語つてゐた

上院制度改革
運動再び熾烈となる

【東京電報】中川良長男は二十三日午前九時江木千之氏を訪問し震災の爲め中絶となつてゐた貴族院改革運動に關し今日は一層其必要急となつたこと、併せて德川議長も貴族院改革調查委員設置に贊成された旨を報告した處江木氏も德川議長の贊成は本運動の具體化の上に非常なる力であると喜び殊に震災後の今日は最初此の運動の起つた當時とは全く事情を異にし、かのみならず政府の普選態度等に見ても貴族院の改革は一日も放置すべきでないから此際一層此の運動に力を注ぎ次期議會には必ず全會一致で貴族院制度改正調查委員設置の建議案を通過せしむる樣努力する旨を誓ひ尙運動方法等に關して協議し十時半會見を終つたが中川男は更に和田彦次郎氏を訪問し同樣の意見の交換を行ひたるが同男は二十四日更に大河內正敏子を訪問し同樣意見の交換を爲す筈である

中川男の活躍
上院革新運動

【東京電報】中川良長男は二十四日研究會の大河內子を訪問し貴族院革新運動に關して懇談を遂げ更に大木遠吉伯を目白の自邸に訪問し伯の意見を叩く所あつたが何れも革新運動に贊成の意を表したので近く黒田（長和）、藤村、船越、仲小路等の同志と會見の上本月末迄に同志の第一回會合を催すことゝなつた

納稅資格撤廢
贊成の急先鋒

【東京電報】二十三日の法制審議會主查委員會に於ける納稅資格無條件撤廢論贊成者十四名の顔觸れは、塚本清治、鵜澤總明、江木千之、美濃部達吉、花井卓藏、松室致、橫山資英、下岡忠治、板倉勝憲、關和知、湯淺倉平、松本烝治、小野塚喜平治、鄉誠之助

根本的に行政整理
同一事務を集合

【東京電報】明十三年度の豫算編成上我財政の狀態よりすれば行政整理は免れない何となれば今回の災害の復舊費でも各省を通じて莫大なものであつて例へば今迄に計算されたものでも遞信省約二億圓鐵道省約一億五千萬圓、文部省約八千萬圓と云ふ有樣であり而も一方に於て租稅收入が約二億圓と云はれてゐる狀態であるから此間に處する行政財政の整理方針如何といふに曾つて第一次山本內閣及び寺內內閣の行つた如き大臣式や新規事業の手控若くは繼續事業の繰り延べといふが如き方法は何回繰返さりが夫れは昔の儘の假定を持越し只表面上一寸頭を

市民大會開かる
滿場一致で三大決議案可決

一部夕刊所報二十四日午後三時から長谷川町公會堂に開いた市民大會は、開會が開會丈けに定刻前から續々と詰め寄せる市民は忽ち公會堂を埋めて仕舞つた、定刻前古城管堂氏起つて座長推薦の動議を提出し衆議一致の意見に依つて古城管堂氏を推すとにした、次に大村百藏氏起つて主催者側を代表して市民大會開會に就て縷々說明し李軫鎬、高橋章之助兩氏の演說あり、終つて滿場一致の贊同を以て左の決議をなした」

決議

一、朝鮮に對する一般會計の補充金額を削減せざる事

二、公債支辨に依る朝鮮の事業計畫を變更せざる事

三、政府は朝鮮に於ける特殊金融機關をして今一層其の機能を發揮せしめ朝鮮財界の金融緩和を圖られたき事

右決議す

時局宣言

次に京城[illegible]幹事代表して時局宣言を發表したが議場異議なく實行上參考資料となす事にした、其宣言は左の通りである、

本會は朝鮮現下の實情に鑑み內は擧つて新興の機運を促し外は汎く母國の徹底的諒解を求め半島開發の大使命を達成せむことを期す

議案　京城[illegible]會

一、朝鮮總督府をして積極的に鮮內の富源を開放し進んで鮮外の資本を誘致せしむる事

二、中央政府をして朝鮮の補給金及び事業公債に對し總督府の要求を容認し半島開發に努力せしむる事

三、中央政府をして朝鮮殖產銀行及び東洋拓殖株式會社に對し低利資金を供給し朝鮮財界を匡救せしむる事

四、朝鮮銀行及び東洋拓殖株式會社をして本來の使命に立脚し極力朝鮮開發に盡瘁せしむる事

五、朝鮮に於ける金融機關をして朝鮮特殊の事情に鑑み其の金融方針を更改せしむる事

六、朝鮮に於ける內地支店銀行をして朝鮮の現狀を考慮し其の資金を內地へ流出せしめざる事

終りに實行委員の選擧に移つたが三十名の準備委員を實行委員に推すことの動議出で異議なく贊成可決午後五時五分散會したが續いて委員會を開き實行委員の中から上京委員四名を選び主務當局の要路者に具情する事とし上京委員としては朴泳孝、古城管堂外二氏に交涉するに內定した

新線建設打切說は誤傳
山之內鐵相語る

【東京電報】鐵道の建設は震災の爲め既定計畫も新線計畫も全部打切り若しくは繰延べとなるが如く傳へられてゐるが、それは、誤りで先般大藏省より明年度豫算編成方針として公債の打切りを發表したのを誤傳されたものと思はれる勿論この非常の場合であるから幾分の繰延べは已むを得ぬ事であるが一切の新線建設を中止し若しくは繰延べる事は我が交通政策及び地方の產業開發上より見て到底出來ない事である我々は從來の公債を以て建設改良費に充てるの途を變更し、又既定の繰延費を以て之に充當する方針を樹てたのであるが鐵道財政のみにては到底多くの事業を繼續する事が出來ないのであるから何とか適法を講ずべく大藏省とも數次交涉して見る積であるが或は幾分の公債募集を許して吳れる事となるかも知れないとの希望を持つてゐる。

滿鐵更迭虛傳

【東京電報】內閣五大臣の聲明する處に據ると滿鐵社長以下幹部の更迭さるべしとの噂は虛傳であると言明した、

東京現物取引
廿七日から開始

【東京電報】東京株式現物取引所は各株仲買人の店員共が大部分其他の前に集り盛んに如何はしき行爲をなしゐたることを當局の探知する處となり二十三日午後警視廳に檢擧されたが取引所では此儘打捨置けず現物取引は取敢ず燒跡に天幕張りを設け二十七日から營業を開始することゝした

日銀帳尻（東京電報）

發行	一、三八〇、〇七〇	減	一六
準備	一、〇四六、一四〇	減	一
限外	一六五、九三	減	一六
餘力	四〇、七四	減	四、四一

東京コール（東京電報）

翌日物	一錢七厘乃至二錢一厘	（保合）
無條件	二錢乃至二錢一厘五毛	（一厘五毛安）
普通	二錢一厘乃至二錢二厘	
月越	二錢三厘乃至二錢五厘	

齋藤總督の祝辭
水產共進會褒賞授與式に於ける

二十五日午前十時から釜山に於ける朝鮮水產共進會褒賞授與式に於ける齋藤總督の祝辭左の如し

祝辭

朝鮮水產共進會審查終了を告げ之が褒賞授與式を擧ぐるに方り一言所懷を述ぶる所あらむとす惟ふに本會は半島水產界空前の盛擧にして斯業の改善に貢獻する處頗る大なるものあるは之れ主催者並に當業者諸子の熱誠と官民一致の贊襄とに依るものにして深く其の勞を多とせざるを得ず

今其の出品を通覽し之を審查の結果に稽ふるに進步の跡歷々見るべきものあり殊に之が產額亦年を逐ふて增加し朝鮮產業上重要なる地位を占むるに至りたるは洵に欣快に堪へざる所なり然りと雖も之を沿海に於ける漁村の狀況に徵するに朝鮮の水產業は寧ろ今後の開發に俟つべきもの甚だ多きを感ぜずむばあらず庶幾くば當業者諸子本會審查の成績に鑑み一層斯業の進展に努め國富の增進に寄與せられむことを

べく細に關令を以て公布さるゝ事になつた

副共審查概評（五）
一般に進步發達の跡が見えるが　まだ／＼改良獎勵の餘地が多い

棉麻及蠶絲ノ製品

本科の出品は綿絲、麻絲、綿布、麻布、紬、苧布、絹布、羅布、麻絲、各種布帛製品、漁網等一千七百二十七點此人員一千三百三十七名である

●白木綿 組織の疎なる灰色の在來劣等品は少く組織の密なる純白の改良木綿が多い之は紡績綿絲の使用が增加し且つ鮮人嗜好の昇上に伴ひ精練漂白に意を用ふるに至つたからである、手紡綿絲は價格甚不廉で織物原料に供することができぬやうである

●縞々染木綿 染料の使用に習熟し色澤一般に佳良となり縞地、四ツ飛等の紋織綿布も製織宜しきを得たものが多い此等は京畿道江華郡の特產として特に注目に値する

●綾紐 主として京城に生產せられ組織染色良好である

●麻布 從來甚だ不統一であつた幅及組織が漸次改良せられつゝあるを認む又原料大麻の改良と改良筬の使用普及とにより細絲を用ゐた密組織のものの增加したのは喜ばしい又新式製品として麻「シルケット」交織布及麻布洋服地の出品あり前者は品質良好なるもの多きも後者は製縫に尙一段の改良を要する

●苧布 は主產地忠淸南道に優良品多し之れ製品檢查と筬及漂白法の改良とに努めた結果であるが唯內地向としては幅狹く組織緊密ならざるもの多く移出に適せぬのを遺憾とする

●大麻絲、苧麻絲 麻苧布製織の進步に伴ひ織度均齊せる細絲の多きを認む

●絹布 座繰製絲法の普及、改良筬の增加、精練法の改良、在來機の掃打仕上の廢止等により品位昂上し大體に於て進步の跡が顯著である就中平南、咸南二道は郡部各地に機業組合勃興せる爲め優良の出品多し慶尙北道は在來紬に特筆すべき佳品なきも交織布に優品あり、平安北道、京畿道出品中にも優品が少くない

●紬 近來蠶絲の昇進に伴ひ生產を增加したが概して太絲を原料とせる粗品で技術の貴ぶべきものの少し、本品は創業日淺く需要に追隨するに急なると粗品の方が製作簡單、生產率が大で收支計算上有利なるとのために品質の昇上遲々たるを免れまい慶北、京畿、平南各道の出品中染色佳良、組製宜しきを得たのが多い

●「バテンレース」「ドローンワーク」「モザイク」等の輸出向加工品 出品は多くないが技術進步著しく本業は久しく京城府の獨占であつたが鮮人女子が手工に長じる本業に適せるにより副業として成績甚だ良好なるを以て近來忠南、忠北、咸南の諸道にも本業の勃興を見るに至つた

●韌繩、衣服等 意匠製作共に佳良なるもの多し

●漁具及漁網 概ね小規模で完成に至らざるもの多きも原料の選擇良好である、內地人の製作に係るものは多く精巧であるが鮮人のものは未だ原始的の域を脫せぬのがある而して網地の如き需要廣大のものは手工より機械工業に移り晚近更に細目絞子織に代るべき細密のものゝ研究に成功し苦心の跡歷然たるは副業の一大進步と謂へる投網及刺網は絹及麻系を原料とし孰れも假作に細心の注意を拂ふてゐる

●浮子（アバ）は手工簡で副業的の價値を存す

毛皮、獸毛、羽毛、骨、蹄及角の製品

本科の出品は筆、毛絲、刷毛、防寒具、毛繩、毛織物、毛編物及其製品、骨、角細工品、羽毛製品等三百四十二點此人員二百十名である

●筆 一、二佳良の出品があるがいのが多い農家の出品中にも專業者の製品と比肩すべきものあるが筆の製造には原料の選擇其他に特殊の技術を要するが故に將來農家の副業としては筆其物の製作よりも寧ろ原毛の蒐集及選毛を適當と認める

●冠類其の他 笠子、網巾、宕巾、冠等で技工、意匠共に進步の跡を認め且つ原料の選擇に注意を缺けるものがある、本品は斷髮の普及につれ需要漸減の傾向であるが宕巾及笠子は永年の風習上儀裝等に缺くべからざるもので之が改良には相當の努力を要する

●鮮人向防寒具 耳掩、三仙布、揮項等は裏の毛皮と表布との色の調和を失し且つ原料及裁縫の批難すべきものが多いのは遺憾である

●毛絲編物及毛織物製品 時代の刺戟により技工、色彩の調和形狀等に著しき進步を認むる

平安北道義州郡より出品した首卷は農家の手を以て羊毛を手紡し在來機にかけて製織したるもので選毛其他の技術が足らないため品位優良の域に達しないが農家の副業として注目の價値がある

●毛筆及刷毛類 農家の出品にかかるものが尠くないが優品に乏しい本業は技術簡易で原料たる豚毛馬毛等も容易に獲取せらるゝものなるが故に副業として價値あるものと認められる

物資供給令指定品目整理

【東京電報】物資供給令に依る品目の指定は九月二十二日農商務省令を以て其の品目類を指定されたが復興院は二十二日農商務省救護局の各關係者と指定品目につき協議した結果綿材、木材、亞鉛板、瓦炭の四種だけを殘し他は整理す

鮮內の鑛山業

鮮內に於ける十月末現在の鑛山業は八社、公稱資本金八百二十五萬圓、拂込資本金七百七萬五千圓で之を前年三月現在に比すると社數に於て一社、公稱資本金に於て十萬圓の增加である、資本金三十萬圓以上の會社は次の通りである（單位千圓）

	所在地	公稱	拂込
日鮮鑛田	永登浦	三〇〇	[illegible]
稷山金鑛	天安	三、〇〇〇	三、〇〇〇
大正鑛業	京城	五〇〇	三二五
不二鑛山	同	一、〇〇〇	四〇〇
麻生鑛業	同	五、〇〇〇	五、〇〇〇
鷄林炭鑛	會寧	一、二〇〇	一、二〇〇

辭令（東京電報）

任朝鮮總督府道事務官（七等）　町田 秀務

任朝鮮總督府郡守（七等）　總督府道屬　張 九顯

任朝鮮總督府土木技師（七等）　浮洲 實

任朝鮮總督府商業技師（七等）　林 唯亮

休職總督府郡守　鄭 國 鈴

依願免本官

移輸出入小包郵便

九月中鮮內各郵便局所に於いて取扱ひたる移輸出入小包郵便物は移輸出二萬九百六十四個、移輸入五六萬八百八十個で前年同月に比し移輸出に於て四歩七厘移輸入に於て二割五分七厘を何れも減少した右は主として內地關係のものであつて這回の震災に原因したものらしい

人事消息

▲菅野廿師團長　廿三日朝第八十聯隊野外演習觀察のため大邱へ出張廿五日朝歸任の豫定

▲藤中廿師團參謀　二十七日より京城以北に於て行はるゝ第四十旅團演習觀察のため出張

▲古川廿師團參謀長　同上

▲谷林德太郎氏　朝鮮軍經理部長より東京經理部長に榮轉の氏は二十四日朝龍山發赴任

▲生田清三郎氏（平北知事）　廿四日退城の筈なりしが廿五日午後十時二十分出發に變更

▲關野貞氏（工學博士）　二十四日夜入城巴城館へ

▲大工原銀太郎氏（水原模範場長農學博士）　廿四日朝入城巴城館へ

▲田中卯三氏（總督府監察官）　黃海道方面監察中の處二十三日夜歸任

ヨシアシ

◇震災時局對策とばかりに曰く何大會、曰く何懇談會、曰く宣言、曰く決議と、とかく世の中は忙しいこつだ。

◇地方銀行を援助せよとの聲が起つてゐる、かと思ふと援助の出來るやう地方銀行の信用を高めよとの聲がある、何れもごもつとも

◇こんどの全鮮商議大會は近來有數の大會である、然し、いつもながらの商議大會と終つては――。

◇普選に納稅資格を撤廢するとかせぬとか大分議論してゐる、だが制限選擧を撤廢する爲めの普選だ判つたかい。

◇貴族院改革問題が再燃した、果して更始一新でいくのなら確に現內閣政綱の一つ。

◇朝鮮財界の缺陷なのは鮮銀の放漫貸出のなかつた曉だと云ふものがある、皮肉のやうだがソレもウか。

危險を冒して潰家から
[illegible]

[illegible]の時職家の堀井ハツ方に一家八名を潰れ家の中から危險を冒して助け出し渡邊の際は千住署の保護を受[illegible]

奇特な鮮人

[illegible]護されたが此の荷物を持主に返すまでは離鮮せぬと頑張り青山收容[illegible]を內地の人に知つて貰ふ意にしたのだ』と氣焰を揚げどうしても[illegible]

猛火を潜つて
內地兒童を救ふ

[illegible]り拔け三日朝まで飮まず喰はず[illegible]彷徨ひ漸く府下砂町役場に飛び込み救助を求めたが[illegible]

福引デー
大混雜を極めた

[illegible]の擴花に入出張增加し正午には各會場共入口は殆ど[illegible]をなすの混雜を極め殊に第一會場はマラソン[illegible]

特等釜山驛古賀駒男▲二等釜山大新洞李相文▲同佐賀縣谷中學生百武定雄▲同龜浦普通學校金融圭▲同釜山草梁町佐藤武[illegible]

中央線全通
五十五日目に

中央線は二十四日午後三時十五分[illegible]

京日案內

株券金融 自九時至五時　日步安 簡單 御便宜に取扱申上候 御照會次第御返信　京城古市町三五　電話本局二一四〇番　竹下

恩給 年金退隱料扶助料 公債及ビ賜金保管通帳有價證券 買入　京城古市町三五（電本局六九二）江州屋本店質營業所

入用 小店員 十四五歲より十七八歲まで 夜間志學、優遇す希望の方は本人來談あれ　京城本町二丁目　永井呉服店

貸家 旭町一丁目七一番地 平家建一家賃五十圓 御望みの方は至急御來談あり度し 電話龍山一三三　岡崎町　宮川組

中古 新古洋服敏頓提供及交換の求めに應ず 價額低廉御好みに適ふ　京城黃金町三丁目（永樂町角）　馬渡洋服店

果樹 園面積二町步餘至急賣付したし 希望者は左記へ詳細御照會下さい　湖南線金堤北井邑　小川 一雄

讓店 內地引揚に付至急讓りたし櫻井町通中央目拔場所にて商品御希望の方は左記へ御來談を乞ふ　市內新町十二番地　片桐寅吉

外交 員招聘固定給及步合あり御希望の方は午前中より本人來談の事　二ノ二五八　支店及月刊貿易新聞　愛知新聞社

貸家 場所龍山元町四丁目電車終點川岸交番所西 朝鮮建改造家風呂付 湯處水道附 二十二圓　永樂町停留所北入る　菊水湯 竹原

てんかん病と コドモヒキツケは永年の病も自宅でヒミツにナオス事を入助に無代で敎ゆ切手三錢送れ　名古屋市中區南小川町　救生館

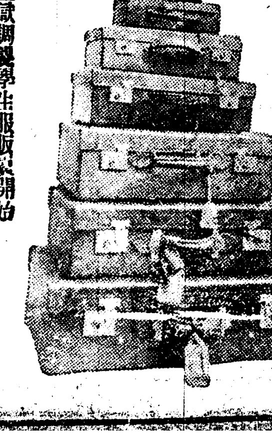
せきずい 腰・手足・脊背痛み又はシビレ手足引ツリ甚しきは腰溜り脊骨曲り步行さへ出來ず藥効を得ざる方に對し偉効ある藥御無料詳報す　兵庫縣明石郡林村　木本賣藥所

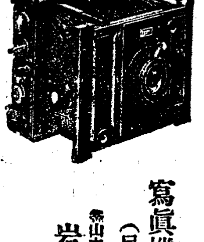
大邱のお土產には　**大邱名物　かりく**（磯の花）　鹽味甘味香料入各種　病後の人にも適します　大邱東城町二丁目　元祖　酒井開化堂　電話七八九番

結核專門　**古賀病院**　九州線鳥栖驛ヨリ四丁　田代　電話鳥栖五十番

最新刊
朝鮮新聞發行 大正大震災大火災　一、六〇
實地踏查 大震大火の東京　〇、六六
自公の暴力國 東大震災寫眞帖　〇、六六
小林鶯里 大震災ローマンス　一、二〇
岡田一雄 米作業　一、六〇
昭波勝治 南米富源大觀　三、八〇
大阪市民博物館 能率の研究　三、三〇
振替京城二五七三　**大阪屋號書店**　京城電話本局八六四、二〇八六

紀念懸賞　**俳句募集**　賞金五百圓　可好者は切手二錢送れ課題詳細示る　名古屋市中區南小川町　御風會


靴－鞄－洋服
大田監獄調製學生服販賣開始
學生靴　學生鞄　特價販賣す御入用の方は御一報次第市內は店員拜趨可致遠方の御方には型錄送付可仕候
一ボックス德用靴賣出し一足三圓八十錢均一　地方は足袋文數御通知下されば見計ひ御送附可申上候
京釜線大田春日町一　製造販賣　**朝鮮革具合資會社**　長電話一七二番　振替京城九八七〇番

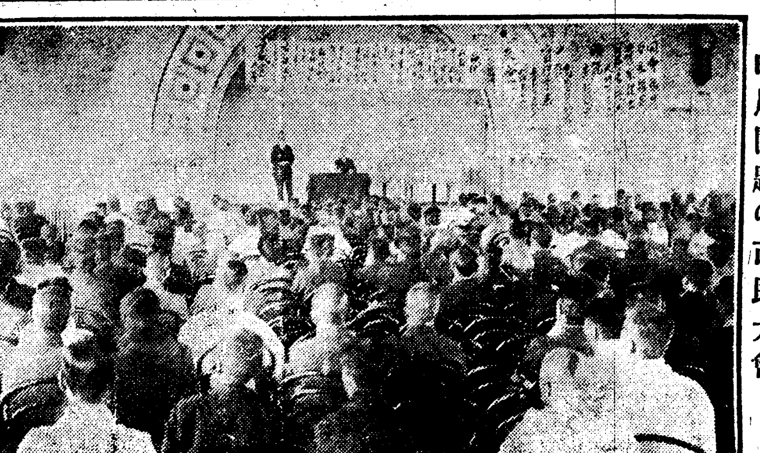

寫眞機械材料（目錄進呈）
釜山本町一丁目　**岩瀨寫眞機店**　電話七五五番　振替七八八番

星印ソース
和食に於ける土佐節ほど權威をもつて洋食國に喧傳せるウオスターシアーソース！
WORCESTER SHIRE SAUCE

三菱小型煉炭
三菱兼二浦製鐵所　特約販賣店　**近藤謙助商店**　京城義州通り　電話光化門八三五番

各種ストーブ

御一報次第型錄贈呈　出精値段可申上候
京城府本町三丁目　**佐藤半次郎商店**　電話本局長二四三番



時局問題の市民大會

表彰された副業功勞者（二）事蹟の概要

忠清南道 舒川郡苧布組合

夙に實を韓山苧布の振興に致し協同一致資金の融通、製品の改良、販路の擴張を圖り努力經營茲に年あり遂に其効を奏して今や苧布製織は全部に普及し産額亦異常の巨額に達し地方副業の發達に及ぼした功績頗る顯著なりとす

忠清南道大田郡大田面 久納浅太郎

奉公の念頗る厚く勤儉力行夙に自作農業者の模範を以て稱せらる特に蔬菜の栽培に關し多年研鑽の結果良法を案出して地方同業者を啓發し遂に克く大田蔬菜の名聲を發揚するに至り其功顯著なり

忠清南道燕岐郡西面 鳳岩里

夙に韓紙の製造に着眼し克く協同一致して其改良增産に努め今や里民擧て之れが製造に從事するに至り啻に里民經濟の向上顯著なるものあるのみならず勤儉力行の美風全里に洽きを致せり其成績優良にして他の模範となすに足る

全羅北道 沃溝郡繩叺組合

大正元年組合設立以來農民の指導、産の改良增殖、販路の擴張等諸般の施設に努め其の成績優良にして産額の大、品質の良今や全鮮に冠たるに至り地方副業の開發と農家經濟の向上とに貢獻したる功績頗る顯著なり

全羅北道 錦山郡畜産同業組合

大正元年創立以來農民の理解未だ十分ならざる時に方り幾多の困難を排して克く各種畜産獎勵の施設を全うし殊に良牛の保留、預託法の改善等を斷行し其の成績優良なりとす

全羅北道益山郡春浦面 田坂佐三郎

地方開發上副業として叺製造並に養蠶の最も適切なるを覺り率先模範を示し且私財を投じて其の傳習講習を行ひ鋭意地方民の指導誘掖に努め以て斯業の普及發達を促進し功績顯著なり

全羅北道井邑郡泰仁面 李台應

夙に陸地棉栽培の有利なるを覺り自ら栽培の範を示し克く官の方針を體して鄕黨の指導に努め地方棉作の改良に致せる功績顯著なり

全羅南道 務安郡棉作組合

大正二年組合成立以來組合員協調努力して陸地棉作付の擴張、集約的栽培の普及に努め逐年作付反別を增加し今や組合地域をして鮮内に冠たるの棉作地たらしむるに至れり其の成績優良にして他の模範とするに足るのみならず斯業の發達に致したる功績極めて顯著なりとす

全羅南道羅州郡榮山面 朝鮮繩叺株式會社

明治四十五年其の前身たる全南繩叺製造販賣組合の設立以來多年朝鮮に於ける繩叺の自給に努め機械の貸付、原料の改良、製造法の傳習等專ら生産の改良增殖を圖り斯業開發の先驅者として副業の振興に貢獻したる功績洵に顯著なり

全羅南道 麗水郡棉作組合

大正八年郡内各棉作組合を統一して本組合を組織せし以來組合員協力一致克く陸地棉作付の擴張、集約的栽培の普及に努め生産增加、品質改善の跡見るべきものあり他に範を示して斯業の發達に貢獻し農家經濟の向上に資したるの功顯著なり

宗一殺しで森曹長は教唆罪
平井伍長も起訴さる

甘粕大尉が公判廷で豫審に於ける陳述を翻へして以來宗一殺しの犯人として新に鴨志田、本多兩上等兵及平井伍長の收監を見、豫審に附したが其後豫審進行し服部豫審官は廿四日早朝山田檢察官の手に移した、同檢察官は廿五日に起訴不起訴を決定する筈であるが最初平井伍長は不起訴を傳へられて居たが取調べの結果、宗一殺しを補助したので起訴され甘粕大尉、森曹長の大杉榮及び伊藤野枝殺しの共犯者として鴨志田、本多兩上等兵は殺人罪として起訴せられ森曹長は鴨志田、本多兩上等兵を教唆して宗一を殺した廉により教唆罪として山田檢察官の起訴を受くるに至るらしいが軍法會議では選擇に就いては始から手を付けない方針で此際で起訴されるものは一人もないさうである（東京電報）

國境の大暴風
新義州市街の一部は砂煙に包まれ 死傷者二名を出す

新義州を中心とした國境地帶に二十二日午後十時四十分頃から突然素晴しい勢ひで猛烈な北風起り人の行き來を杜絶せしめ然も容易に歇まず間も無く停電の厄難に遭ひ其勢猛い事深更に及び廿三日午前零時頃には風の方向少しく西方に變つたが依然として暴風烈しく各所の板塀や煙突の顚倒其他の顚壞は勿論常の高さを有する物は全部破壞され然も烈風は朝より暮に至るも歇まず多少緩みを帶びたのみで相變らず吹き捲くり砂地に建設された市街はさながら砂の海である

此の烈風の最も強烈を加へた廿三日午前零時三十分新義州常磐町七の三八に煉瓦建新築工事中の家屋高さ二十五尺厚さ二尺幅五間の煉瓦壁が風勢に堪へ兼ね地上より十六尺の處から崩壞し隣家の提灯業濱町百太郎（四五）方のトタン葺平家建に落下し遂に該家屋を押し潰し熟睡中の同人及び妻糸瀨（二七）は即死を遂げ隣室に横臥中の妾子久義（一四）も顏面其他に負傷したが幸にも丸崩れの同家には火の氣がなかつた爲め出火せなかつた事は不幸中の幸ひであつた

所轄新義州署は急報に接すると直に現場に出張し警戒の任に當つたが之れより先新義州署長は猛風起るや署員並に消防隊の非常召集を行ひ萬一の警備に努めたが此外には大なる被害なく各自火の用心がよかつた爲め事無きを得た尚ほ棧橋に繫留中のプロペラー式發動機船飛龍丸外數隻の和船戎克が顚覆したが幸ひ人畜に死傷はなかつた（新義州）

老人を脅迫
刑事と稱して

二十四日午後二時半頃府内櫻井町一の五八番地朴仁英（二〇）は南大門通り四の六七番地先を通行中の北米倉町林金鐵方傭木德一（三七）と云ふ老人を引捕えて『自分は本町署の刑事である』と詐稱しながら脅迫して居る處を本町署刑事に發見され本署へ引致された

小さい飛行將校や
朝鮮乞食に化けてゐた 副共掉尾の懸賞人探し

副共の最後の日を飾るべく共進會も協贊會もあらゆる催しをして二十四日の共進會場は正午頃から續々到る觀人の波で埋まつた、此の日は懸賞人探しが人氣を呼んで午後一時三角山下から一發の煙花が打ち揚げられると場内は俄にどよめき渡つて見えた同時刻から勤政殿に於て除幕の式が擧げられる今日の變裝者を得んと觀衆は變裝者の素顏を掲載せる本紙並に每日申報を片手に本館參考館は素より飲食店街、賣店街などを漁るそれらしい婦人を捕へて協贊會事務所へ押かけて來る朝鮮乞食に扮した鶴丸などは最初の發見者だといふもの三人も出て來るなどの喜劇を演じ上手に觀衆の眼を晦まして飛行機の服を借り受け飛行帽を戴いて天晴れ背の低い飛行將校に扮した淸水席文瀾も武運拙く間もなく捕はれて來た場内は將に沸き返る如な一大歡樂境を現出した、尚會場側の廣場では妓生が大弓大會を催し夥しい觀衆を集めてゐた演技場演舞館では三絃樂妓、妓生等の舞踊があり非常の盛況を呈した

何んの蟠りもない
内鮮人間の感情に 事が副共で證明された 馬野警察部長談

副共進會は豫定通り二十四日意外の盛況を納めて幕を閉ぢたに就て馬野警察部長は語る

『實は盛會裡に終了しました、此度の共進會で朝鮮の物産を内地に紹介したのと、内鮮人間に融和の必要なるを如實に感ぜしめた事は非常な効果であらうと思ふ、それに事故と云ふ事故が一件もなく至極無事であつたことは同慶に堪へない次第である、今日までの入場は約三十三萬人たらうと思ふがこの澤山な入場者の中で内鮮人の喧嘩が一件もなく、平和の表徵そのもののやうに終了したと云ふことは入場者の自省に依ることは勿論であるが其取締の衝にあたつた警察官の苦心も一通りでなかつたことゝ感謝してゐる、實は東京地方の震災の事から内鮮民間の感情が、と云ふ人もあつたやうだが此度の共進會で内鮮人間の感情には何等の蟠まりもない事が證明された譯である警察官に對する慰勞金ですか、それは場内の取締に協贊會からも幾分か出るだらうと思ふが、場外は勿論市内の取締に努力した警察官にも全部共勞に酬ゆる積である、更に一角、二十日の共進會中に京城神社の祭禮や競馬等が催され大變な人出でしたが何事もなくて結構でした』

拳銃密輸常習犯
一網打盡的に檢擧すべく 安義兩警察署の大活動

國境に於ける拳銃の密輸に關しては爾來安東、新義州兩署に於て之れが防止につき嚴重取締中であるにも拘らず犯行は依然として繼續され最近に於ける手段の如きは實に巧妙を極め且之等密輸品の多くは不逞鮮人等に賣込まるゝ形跡があるので今回安義兩署では之れが一掃を期するため方針を定め過日來既に暗々裡に大活動を開始して居る模樣であるが是等密輸常習者中には表面土地の紳商を裝ひ裏面に數多の手先きを使嗾し上流方面にまで手を延ばして犯行を敢てし不正の利得を貪る聲もある由で今回當局の大活動に依つて或は安義兩地間に巣喰つて居る密輸業者を一網打盡すると共に場合によつては意外の方面に司直の手が下がるであらうと（安東）

生活難から自殺

府内竹添町三の四九二番地金銀細工職金智禮（三七）は生活困難の爲…々と寢して居たが二十四日午後五時過ぎ家人の隙に乘じ豫て用意して居た昇汞を多量に嚥み服毒自殺を遂げた屍體は檢屍の上家人へ引渡された

小牟田氏葬儀

故仁川署長小牟田十太郎氏の葬儀は二十六日午後四時自宅出棺寺町東本願寺境内に於て神式にて執行すると（仁川）

副共の懸賞人探し（朝鮮乞食に化けた鶴丸）

副共喜劇
秘藏娘一人に 婿さんが三人
三人の發見者が妓生を主賓に賞金を呑む

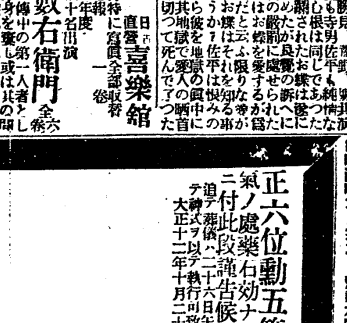
掉尾の一日の共進會場は人探し競技が人氣を喚んで場内は身動きもならぬ程であつた、午後一時頃のことであつた、含霧食堂の前から道の職業獎勵塔の近くを歩く桃色のベールを纏ふて人の目に觸るゝのが恥かしさうな美人があつたその後から本紙を手にした眼をむいでこの美人の擧動を見詰るやうな卅四五歲位の紳士と瀟洒な洋裝をした一鮮人青年とが跟いてゐた纖腰の美人はそれと氣がついてか觀美館の前まで靜かに歩いて美人を探す參觀者をつかせ、觀光館の前の押し合へし合ふ群衆の波が來ると彼女は得たりと許りほんの一瞬の間に脫兎のやうに身を隱した午後の二時頃人探し競技は將に其絶頂の頃となつた、飛行將校に化けた文瀾が捕まつた、幸勇も捕まつた、あとが三人だいや四人だ―搖り返す人波を掻き分けて先刻のベエールの美人は忽焉として第二參考館のあたり警官休憩所の傍らの休憩室に這入つて身を休めた―ぢつと見てゐると步く時外輪に歩いてゐる―ひよつとすると妓生かも知れないぞ―とは一心に探し求めてゐる人の胸に起る疑ひである彼女が給仕女の汲んで出した遊茶を純紅の脣に當てたとき彼女はツイと茶を下に置いたその瞬間先刻から跟けつ廻しゝつてゐた卅四五歲の朝鮮紳士は彼女の二の腕を摑んで『君は大同券の趙玉香だ―』と言つた續いて廿三四歲の青年が『君は玉香だ―』とわめいた玉香は諦めて發見證を出さうとすると二十三四歲の青年が掻拂ふ如うにその發見證を奪ひ取つた、其の手が未だ空間にある間その時發見證は青年の拇指と中指の間に挾まれてゐた―突如群衆の中から大きな手がぬつと出てその發見證を奪ひ去つた三十四五歲の紳士は寬勳洞に住む某官廳に勤める金鎭現君で二十三四歲の青年は冷洞金鎭贊である、この兩人が殆ど同時に玉香を發見した譯である玉香から發見證を受取つた金鎭贊は再び背後の大きな手に發見證を奪はれたので止むなく玉香に協贊會事務所へ同行を求めた、その後から野次馬も續いて凡そ五六十人が協贊會事務所の船越事務官の前に出た、鎭贊、鎭現の二人の金クンは然に『僕が早かつた』『イヤ僕の方が先だつた』と互に優先權を主張して相讓らないが肝腎な發見證がない、お互に主張を枉げないで約卅分も爭つた頃『寧そ廿圓を呑みませう』と言ふ叫びが群衆から起つた、二人の金クンも素々、賞金廿圓をポケットに納めて歸らうなど言ふ人物ではないので妓生玉香を主賓に關係者八名が明月館支店で祝杯を擧げ先きに權利を主張して相讓らなかつた兩金クンもお互に宿所姓名を名乘り合ひ内地人の美少女に扮した趙玉香の爲めに乾盃しようと言ふことになり目出度くケリがついた

觀客の頤を解した
白鳥會一行の喜劇 初日から非常なる盛況

本社後援京城劇場の白鳥會第一夜は廿四日午後七時から京城劇場に於て開催された、素々京龍の地にお馴染の劇團なので前景氣素晴らしく、定刻から相當の入りを見せてゐる、第一番目笑劇『日影の誠』二場は運送店の主人濱野が金貸橋本に三百圓の金の借があり其の金を返濟する迄の經緯を巧に喜劇化した終始觀客の頤を解かす樣な諧謔がついて出て觀客はもう大喜び絶えず拍手を浴せてゐた、第二番目は舊劇『癡鳥の巣』二場社會劇『意氣地』三幕何れも英雄以下大車輪で大向ふを唸らせ非常な盛況であるが今廿五日は三業組合の公休日なので花柳界方面の觀客多かるべく非常な人氣である

店員の逃走

山口縣阿武郡小月村生れ岩田理藏（二一）は鍾路四丁目街中央大路の特産物商森永嘉一方に店員として雇はれ商取引に從事中偶々主人が内地へ歸省したのを奇貨に定期取引に手を出し約七千圓餘の缺損を生じた爲數日前無斷家出し京城方面へ潜伏して居る形跡があり府内各署で所在を搜索して居る



川崎船渠に入る
沈沒潜水艦七十號

志賀沖に於て引揚作業中だつた沈沒潜水艦第七十號は二十三日を以て其作業を終つた爲め廿四日朝より神戸に廻航すべく印度丸外三隻と驅逐艦一隻とを以て一時間四哩八分の速力にて航行午前十時無事神戸川崎造船所船渠に入つた（神戸電報）

航空隊の汽艇沈沒
防火に努めた水兵三名溺死

霞ケ浦航空隊の第一號將校汽艇（百馬力）は兵員八名を乘せ二十三日午後六時霞ケ浦を航行中火を發して沈沒したが最後迄踏留まつて防火に努めた水兵三名は遂に艇と其の運命を共にして溺死した（東京電報）

『コソ泥』や『忍込み』
この頃市内に被害が多い 戸締りに充分注意せよ

各種の犯罪のうちで最も多いのが竊盜であるが今日此頃のやうに日增に寒くなつて來ると各署に屆出る盜難屆も多くなり一日平均十件位に上つて居る被害者の大部分は戸締が充分でない爲外出時を見計らい狐鼠泥に見舞はれ或は一家に團欒して居る爲め外部から戸を開いても分らず玄關先にある靴類を掠取される、夜間は忍び込みが一番多いが何と云つても生活に缺くことの出來ない、衣類とか食料品が最も盜まれ易い、嚴寒の時節になれば自然少くなるが其でも充分取締を嚴重にする等警戒しなければならないと當局は語つて居る

久邇侯爵 御裁可

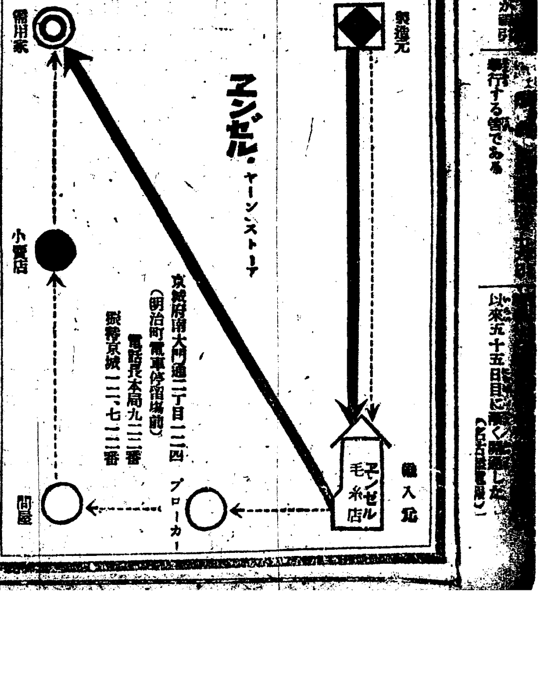
廿三日午前十時三十分から宮中西溜間に於て皇室典範第五十五條に依り皇族會議開催、閑院宮殿下を始め奉り御成年以上の各皇族殿下御十一方並に平田內府、清浦樞府議長、牧野宮相、平沼法相、横田大審院長諮詢員として德川宗秩寮總裁、關屋宮內次官、松村勅任參事官、倉富宮內省御用掛等出席、閑院宮殿下には親しく議長席に着かせ給ひ牧野宮相恭しく最敬禮の上諮詢に答へ十八日攝政宮殿下の御諮詢に係る久邇宮邦久王殿下の臣籍御降下の件を御説明申上げ各皇族方も御異議なく可決同十一時散會各殿下の御退出相成つた會議後宮相は攝政宮殿下の天機に奉伺し會議の結果を奏上した尚ほ來る廿五日朝邦久王殿下には御少時同時に宮中に參內三殿に御拜の上十一時三十分攝政宮殿下より親授式を行はせられ續いて攝政宮殿下より臣籍御降下の御沙汰あり華族に列せられ久邇の家名を以て侯爵を賜はり斯くて臣籍に御降下あらせらるゝ趣きである（東京電報）

狩獵大會
議政府方面で

朝鮮獵友會の年中行事なる狩獵大會は二十八日（雨天ならば來月四日）の日曜をトし京元線議政府以北に於て擧行し大小天狗の鼻くらべをなす筈であるが獲物は猛獸百點、鹿及狐三十點、山猫狸廿點雉子鴨田鳧鳩が各十點以下それぞれ點數を定め歸途列車中に於て一等以下十五等までの入賞に對して賞品を授與する筈

相愛會幹部地方巡歷
鮮人の感化と資金調達の爲

大阪に本部を置く鮮人團體相愛會は名古屋東京等にも支部を設き鮮人の教化職業紹介等の事業を經營して來たが資金が缺乏したので經營者中文東氏は全鮮を巡歷し鮮人感化の事に携はる傍ら資金調達の手段を講ずることゝなり之が第一步手として目下敦賀に到着し運動し居り數日の後同地を出發し引續き各地を巡歷する由（敦賀電報）



演藝案内

黄金館 松竹キネマ直營 每日晝夜
●當る二十三日晝間より
ワーナー映畫 ◇喜劇 鬚の百面相 全二卷
パラマウント映畫 ◇正劇 ブライアント・ワッシバーン 全五卷
秋の夜にふさはしい酒の神よいさゝか
ワーナーブラザース大作品 グレース・ダーモンド孃主演
大活劇 死の渦卷 四卷公開 第五回全卷
不思議なる運命に弄ばれし四人が再會の期を得たが喜びも束の間怖ろしい魔手が一時に襲ひかゝつた興味ある第九、第十編
幻想曲 トラビアタ 指揮 高田耕平
松竹キネマ特作品 エリサベート・シェーエン女史原作 五月信子、奈良眞養共演
新派悲劇 人肉の市 全六卷
驚くべき子女賣買の暗黒面!! 原名（白き女奴隷）○紅街歡樂境の怪事件!! 東京、伯林、猛鬪、淫蕩
情事問題、性的事件の頻發する今日若き男女が青春の貴さと其危險とをよく了解する事は焦眉の急問題であります世の若き人々の前に暗示を與へんとする本映畫上映に際して青春の男女は勿論教育家、宗教家及び各階級の父兄其他凡ゆる人々の御清鑑を仰ぎ度いと思ひます

中央館 マキノ映畫 每日晝夜
當る二十五日より特別大提供
滑稽 おやじ御苦勞 全二卷
マキノキネマ獨特 喜活劇 屋氣樓 全六卷
若村茂樹・棟東英子・本間直司共演
體の八公は常に樂して出世の出來る方法はないかと考へてゐた今乘せたのは大家の令孃それだくヽと八公か何うか興味津々抱腹絶倒手に汗握る
大喜劇 ユニバーサル會社特作 エディー・ポロー氏大快演
大連續大冒險 大魔王 第四回 八、九編
サタンの配下數名を相手に猛腕を奮つた樓上のジャックメルトンの運命や如何ジャックの怪腕サタンの追窮
序曲 カルメン 指揮奈良眞養
マキノキネマ特作 市川幡谷、有田松太郎共演
忠孝美談 讐之仇討
大活劇 天下茶屋 全七卷
脚色 壽々木多呂九平 監督 牧野省三
マキノ獨特の撮影振り殊に夜間撮影は米人マック、コーラン氏の指導を仰ぎたる超特作品

京龍座 龍山 電話三三一番
◎喜劇白鳥會一行
當る十月十九日より開演
秋の京城劇界を飾るべく喜劇界の明星新進若手揃の一行を此内容を充實し以て狂言の如きは日新しきを選び演出方々新規軸を出し又本春御目見得當時の座員とは全部差替一座車輪を以て好劇家各位と接する事と相成候間倍舊の御引立て相成度伏て御願申上候
朝鮮申上候 白鳥會主任 堀越英蝶子
一錢總日替り每日午後六時より開演
早々から御觀覽の程一重に希願上候
▲御注文本月十九日初日に付相成可は前日の當日開幕迄に場取御注文被下度御なじみ深き白鳥會に付皆さん御待兼の折柄なれば宜敷場所がなくては面白くありません故電話にても左記へ 京龍館事務所

浪花館 明治町 電話二八〇番
當る十月二十三日より
講談有名會
神田伯龍 小金井蘆洲
尾張大納言寵政名力士谷風と男達東海俠客清水次郎長謀二席口演
一裁判江戸情話切られ與三郎
立志成功美談鹽原多助一代記
段奇聞羽子板娘緣喰武器祟破麗綱近
（實地踏查談）發震當時の山本伯
地獄吉原遊廓の見聞談親任式當日の後藤新平子爵と攝政宮殿下御聖德謹話
長講三席口演 三代目小金井蘆洲

大正館 每日晝夜
當る廿三日より名畫公開
◇實寫『曲藝いろく』
パラマウント映畫 ◇正劇『亭主入用』全五卷 ビリーバーク孃主演
フォックス社提供 ◇大活劇『女市長』全五卷 ジュリア・マイリンパーク孃主演
ジュリアは父の死後女市長として立つ身となつた、數多の惡漢の陰謀を切拔けて責任を果すや遂に知事にまで推薦されたがスタントンの妻に成り始めて立派なスタントンを候補者に立てゝ彼女は知事夫人となつた
松竹キネマ會社超特作 ◇關東震災記念『地獄』全六卷
□映畫新時代劇 石川白鳥脚色、勝見庸太郎共演
お蝶を戀ひ慕ふ心根は同じでも純情な吉三と刃の惡らしめ佐平は後にお蝶を死に至らしめた彼は其の罪により打首の嚴罰に處せられた良心の心の底にはお蝶を愛するが爲に殺して了ふだと云ふ限りない愛が流れてゐたがあらうか?佐平は恨みの出來たのであらうか地獄の雨中に餘り五重の塔から彼を地獄の眞中に突き落し自分も其地獄の人の晒し首を抱いて舌嚙み切つて死んで了つた

喜樂館 日活直營 本町壹丁目 電話九五九番 七一番
震災追悼大興行特に寫眞全部取替
ゴーモン社提供 實寫 一卷
日活京都派十二年度作品 松之助外百數十名出演
忠勇義烈 不破數右衛門 全六卷
元祿の華、義士傳中の第一人者として酒と喧嘩に浮身を窶し或は其の清純なる戀あり涙あり備月十四日主君の仇を討ち本懷を遂ぐる迄を全編に血と涙の絶勁に他社の追從を許さゞる大傑作
米國パテー社 活劇 豪傑ハッチ 第五回 十一、十二編 四卷
天空に於ける大豪傑ハッチの大活劇に入る
日活向島派特別撮影 山本嘉一以下幹部總數十名出演
震災悲劇 大地は搖ぐ 全六卷

正六位勳五等 小牟田十太郎儀豫テ病氣ノ處藥石効ナク本日午後一時卒去致候ニ付此段謹告候也
追テ葬儀ハ二十六日午後四時自宅出棺寺町東本願寺境内ニ於テ神式ヲ以テ執行可致候
大正十二年十月二十三日

男 清男
親戚總代 石原源三郎 永野廣治 近石經
友人總代 加來榮太郎 吉田秀次郎 田中佐七藏 矢野助吉 慶田利壽 …野專郎 …賀常五郎 森六治
（イロハ順）

痔疾專門 入院隨意
京城久枝肛門病院
京城明治町二ノ三三 電話本局二一〇二番（病院用） 三七一二番（自宅用）

英國製毛糸 專門發賣元
米倉毛糸店
京城府明治町一丁目 電話長本局一三二四番

魂の力（第九十九回）

中川雨之助作 小寺柳村畫

考へる時

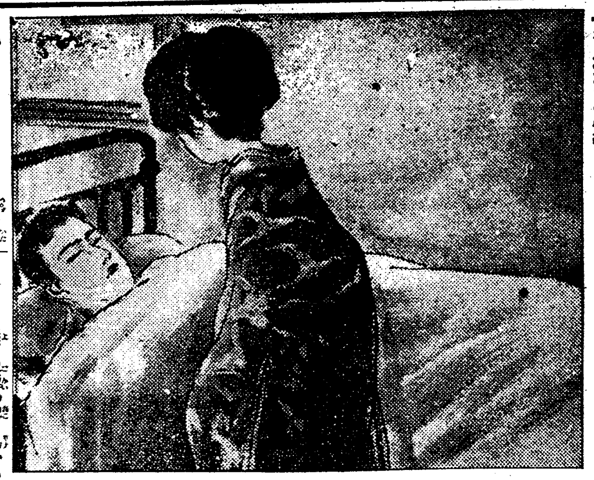
鬼少年は、何時か出て行つてしまつた。病室の内は、審一郎と逸枝との二人限であつた。

『京子さんが醫者とかにお成んなすつたんですつてねえ。私お兄いさまから承たまはつて何んなに驚いたでせう。眞實にお氣の毒でございますわねえ』と逸枝はシミ〴〵とした調子で云つた。

『はあ、氣の毒な事をしました』と言つたきりで、審一郎は、餘り多くを言はふとはしなかつた。

『私ね、審一郎さま、その事に就て、非常に感動させられたものですから。それで今日お見舞かたがた、私の心持を聞いて頂きたいと思つて、お伺ひを致しました』

『え、あなたの心持!、それは何



う云ふことなんでせう、お伺ひ致しませう』

審一郎も、體を逸枝の方によぢらせて眞顔になつた。

『それは斯うなんでございますの。日外私が自分の身を犠牲にして、あなたと京子さんとの幸福をお願りしたいと思つて、家出をしやうと致しましたが、彼れは私の考へ違ひでございました。私が家出なぞ致しましては、三方四方へ御心配をかけて、反つてあなた方の幸福をまで傷つけるといふことに心付かなかつたのでございます。併し私は、今度京子さんが盲目にまでなつて、あなたを救ふて被居やると聞いて、愈々自分は呆然としてゐる時でない、私としても眞實に考へて見なければならぬ時が參つたのだと思ひました。それで私は逃げるとか走るとかいふことを致しませず、やはり現在の境遇のまゝで、あなた方の幸福をお祈りしたいと思ひます。ねえ審一郎さま。萬事私の心持をお察し下さいまし、而ふして私を、妹だと思つて、いつ迄も愛して下さいまし。私はあなたや京子さんを、兄さまや姉さまだと思つて、永久にお仕へしたいと思ひます』

無口で温和い彼女が、涙一滴こぼしもしないで、是だけのことを言つたのは、如何に彼女の心が、固い決心に依つて、纏たれてゐるかといふことが知れるのであつた。

枕に就て、ぢつと逸枝の言葉を聞いてゐる審一郎の胸に、逸枝の眞心が、觸々と感じられるのであつた。

『逸枝さん有難う。あんたの心持は、よく分つてゐます。恐らく京子も、何んなに喜ぶことでせう。併しねえ、逸枝さん、萬事僕を得手勝手な、思ひ遣りの無い男だと怨まないで下さい。斯ういふ間ひは、お互に誤解があつてはいけないし、また能く誤解の起り易いものなんです。だから僕もね、思切つて、僕の心の中の總てを打明けませう。或はあんたの心持を悪くするやうなことを言ふかも知れませんが、萬事許して下さい。僕は實際遠慮や氣兼をして、徒らに體の好いことを言ひ度はありませんから……』

『私も、その方が、何れだけ嬉しいか知れません』

晴やかな心持を示してゐるやうな、逸枝の瞳が、ぢいと審一郎を視凝めた。

『ねえ逸枝さん、能く世間でも言ふ通り、やはり愛の無い結婚は罪悪なんですよ。僕はね、若し京子といふ女と今のやうな間柄になつてゐなかつたら、或は僕とあんたとは結婚をしてゐるかも知れないのです。けれども僕の愛情が京子の上に注がれてゐる以上、それを矯てあんたと結婚をすることは一つの罪悪です。お父さんなぞは、少しも然な事に就て、考へて被下らないけれど。不自然な結婚といふ鑄形に排められた後の、二人の苦悶は、どれほど二人の身を責め惱ますか知れません。逸枝さん、僕は決してあんたを憎いとは思つてゐません。只京子に對して持つてゐる愛情を、すつかり其まゝ、あんたに移すといふことができないのです。そこに僕の苦しみと悶えとのある事をも察して下さい』

木戸齒科醫院 京城永樂町二ノ三四

新柄ネクタイ新荷着 柄自慢 明治町通り 富屋

京日文苑 投稿歡迎

短歌 題『女』 尾上柴舟選
俳句 題『小春』 内藤鳴雪選
川柳 題『紳士』 井上劍花坊選
締切 十月廿五日（各題共）
賞金 天一圓半、地一圓、人半圓
注意 一題一人三句、各題別紙用紙半紙、雅號住所氏名明記 京城日報社『京日文苑』宛の事
其他 各地會報歡迎

短歌 尾上柴舟選

課題『夜』――（四）

◇ 松本佐知子（京城）
かそかなる風を蒸ひてまどによる文月の夜の心重たし

◇ 巷 窮子（京城）
夜となればならはしのごと出でゝ行く兄なりしかな歌口吟み

◇ 板垣 修（京城）
小夜更を行水しつゝ花咲ける百日草をすかしても見る

◇ 渡邊 四絲（長岡）
うす暗きランプの下に刻む桑の匂の中に君おもふかな

◇ 藍 水（熊川）
卵つくる夜と思へばしみ〴〵と此の頃我ののろはしくなりぬ

◇ 東 洞水樓（聞島）
夜となれば痛むならひの乳房をば抱へて逝きし兒を懷しむ

芹峰會例會（平壤文曲報）

月代やほの〴〵萩の裾明り 木長
壁の虫澄み居て草の襖哉 同
白萩に埃り上げたる仔馬哉 白天
故人の句かけて御堂や虫の聲 同
庭の萩茂りて見えず常夜燈 限山
稲刈りて雞廣々と虫追へり 同
白萩や碓石を渉る虫 箕山
落物爛かたむけて虫の庭 同
白萩に有明けしるき光かな 後凋
虫啼くや狗人に迫る外厠 同
ぬれ雞の尾長々し萩の風 清流壁
くねり咲く水無川の野萩哉 同
足さぐりして歩く野や虫の聲 廣胃
釣人や萩に潜みて傾く陽 同
灯せば虫啼きうつる障子哉 色葉
萩寺や木魚の音の欲する 同
萩揺れて虫の啼きやむ小路哉 一枝
とこしへに倒れ石碑や萩の花 文曲
灯の枝に虫籠吊りて蹈み見 同

空螺氏來る（歡迎句會）

一〇・二〇 湖南吟社

砂深く踏まれてこぼれ鰯かな 空螺
一閑の雲や時化呼ぶ鰯船
菊の葉に蜘蛛の網見し朝の露 冷味
鰯網小雨の中を戻りけり
菊入れて外暗き夜の使かな 麥雨
干鰯月の灯となりにけり
菊を並べて巡査非番であり晩 不倒
停車や汽車見送るや葬の菊
眼を張つて合せ鏡や菊の襟 原人
鰯焼く火色變りし焜爐かな
菊の葉に菊の影ある灯かな 桃雨
鰯酒をあゆみて去らぬ鷄哉
玲瓏とみな灯を含み菊の露 暗光
浦の家竿高々と鰯干す
鷺に來し支那人の菊買ひ鬼 風骨
鰯網遙かに三國出鼻かな
頃しもの焼饅頭や菊の宿

◇鼎座吟（三・一〇・九） 泉園

夕時雨瞽く石のありにけり 泉園
木の枝の干大根や夕時雨 同
かけ樋の揺れとまりし時雨かな 同
手仕舞に又の飾馬や時雨れ鬼 柯子
焼け足る錢の亡骸小夜時雨 同
蔀下して灯に讀む小說時雨鬼 同
時雨るゝや黍擢の電車窓 左人
荷鞍解く酒藏灯りて時雨れ鬼 同
時雨るゝや納屋に孕みし犬の來る 同

◇或る夜の句（龍山實柿報）

畑の畦に切火を散らす野分哉 穆水
夕空の栗はなかりし野分哉 碧根
藁屋根の野分おさゆ丸太哉 實柿

◇ポプラ會例會 龍山ポプラ會は來る二十七日午後七時より龍山三角地町内集會所で俳句會を開催す句題は野分、夜學、初雁、各二句吐、席題は當日發表、會費三十錢（呈賞）一般俳人の出席を勸誘してゐる

讀者らん

▲小さな女雜誌を學藝欄にして下さる方なきや（京城 淨子）▲みね子、照子物語形の家庭欄を設けて家庭を教導するとの申出があります（系）▲ミヤコ商會の都世子様本紙で御名前を拜見して懷しく存じます私は同じ古里でお隣にゐた者で御座います只今は鴨綠江畔に假寓を開きながら妹と共に暮してゐます（安東にて米子）▲專賣局の田〇某は役所で一圓六十錢の炭代を拂はぬため商人と口論して居たみつともない（役人ノ味方）▲老婦連盟組み一つ小八名の巡禮歌が關東地方の震災義捐金募集に努力してゐるが實に感心です同情有る方は此際のために何程にても寄附ありたい（〇心生）▲奮闘それはあらゆる苦痛を忘れさしてくれる我爲めには唯一の靈藥である父母なき孤獨の生活も惠まれぬ我運命も機械の音の絶へざる限り一時たりとも忘れる事が出來るのだされど親なき互人等の唯一の義務は互人が受けし苦痛を其子に傳へざらんである悲觀は失敗を招き奮鬪はあらゆる苦痛を忘れて運命の神が汝に與ふる最上のものを掴み得るのだ（歴鬪生）▲寫眞修整及び採光を御教授下さる方無きや（電本六九一へ）▲義捐金の出し方が少いと富豪を非難する聲が高いが尠くとも我々の何倍かは出して居る事を知らねばならぬ内地の富豪と朝鮮の富豪とは標準が違ふ朝鮮富豪を内地に連れて行つても金持仲間には入れるまい富豪を攻撃する心中に嫉妬が少しも雜つてゐないか？殊に中村氏は疲弊した二三會社の爲非常に困窮中だと云ふ事を知つて居る者は何人あるが（非難灯時）▲魚の目にて困り女樣へ大阪市阪神沿線千船町大和田藥局製マキサリン藥を塗つて御覽なさいすぐ癒ります振替大阪四六〇三八であります（共城實驗生）▲ポインター全身黒茶色六歳（頸輪に安東警務署の鑑札附）が見えなくなりました御心當りの御方は電本一、二一六番（へ旭町一の七一小松）▲山本敬次、東山兼太郎同萬吉三氏の現住所御存じの方は（諸習所内松泊）▲水原名所華虹門は荒れ龍頭池は埋れたれど美を誇る訪花隨柳亭尙存す城壁の蔦もみぢ晩秋を彩り東門に至る演武臺さては螺旋塔の邊り可憐の草花おのがじし小さき榮華を見せて居る共進會や御祭さわぎに飽きたる都の人々よ晩秋の水原を探るべく一日の探遊を試みらるゝも又生命洗濯の源となるべし（乃州米の香）

◇投書家へ 本欄の投稿は常に輻輳し投書を受付てから發表まで晩くも一週間以上を要するので左樣お含みを願ひたい尚左記各項に觸れるものは場合により沒書にする事があります

筆者の住所氏名を明記なきか又は變名を用ゐたるもの（但し紙上の匿名は差支なく又記事の性質により筆者の氏名は秘密に附す）▲中傷的記事▲家屋の貸借下宿、讓渡讓受、尋ね人、就職求人（又は之と類似のもの）▲讀者相互の顧客を當欄に求むるもの▲廣告的に亘る記事▲其他又は至急を要するもの

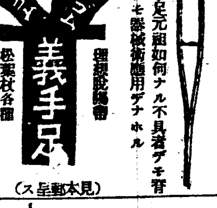
佐藤病院 電話四〇九番 院長 ドクトルメヂチネ 佐藤小五郎 入院應需

賛化病院 京城明治町一丁目 電話二四四番 醫學博士 古城憲治 内科 小兒科 入院隨意 毎日五名を限る施療す

金剛飴 不老長生 松の音入

仁川 上城酒造場

理想的義肢 義手足 松葉杖各種



▲義手足元祖如何ナル不具者デモ脊髄病デモ器械術應用デナホル
○患者用松葉杖一組金參圓貳拾錢ヨリ五圓五十錢マデ各種ゴ命ノ時ハ脇下カラ床マデノ寸法通知被下度候
專門製作 高野義肢製作所 電話本局壹貳六番 京城本町一丁目 （見本郵呈ス）

价川輕便鐵道

大正十二年七月一日改正

下り

列車番號	一	三	五	七
新安州發	前七、二五	前一〇、二五	後一、二〇	後三、三〇
安州著	七、三五	一〇、三五	一、三〇	三、四〇
安州發	七、四五	一〇、四八	一、四〇	四、〇〇
北松里發	七、五四	一一、〇二	一、四九	四、一九
飛興里發	八、一七	一一、二七	二、一五	四、三九
雲興里發	八、三五	一一、三五	二、三一	四、四一
价川著	前九、〇五	後一二、〇〇	二、五〇	五、〇〇
价川發	八、〇〇	一二、一〇	三、〇四	五、一三
栗陽里發	八、二〇	一二、三五	三、一〇	五、二〇
泉洞著	八、二五	一二、四〇	三、二〇	五、三〇

上り

列車番號	二	四	六	八
泉洞發		前八、二五	後一、一〇	後四、二九
栗陽里發		八、三一	一、一六	四、四一
价川著		九、〇〇	一、四五	四、五五
价川發	前七、三五	九、二一	二、一〇	五、三五
雲興里發	七、五五	九、三九	二、二四	六、〇五
飛興里發	八、一〇	一〇、一五	二、五一	六、三〇
北松里發	八、二七	一〇、四〇	三、一五	六、四七
安州著	八、三五	一〇、五四	三、三〇	七、〇二
安州發	八、四五	一一、〇〇	三、四四	七、〇七
新安州著	九、一七	一一、三〇	四、一〇	七、二七

平安南道价川郡見龍里 朝鮮价川輕便鐵道

せきずい
同病にて手足シビレ腰足不隨肩背筋痛み等に効能正しき靈藥あり二錢切手封入申込次第詳報す ●兵庫縣明石市三番町 元木本家

山邑酒造株式會社京城支店 電話本局 八一三 四四八 五五〇 九四七 番
サクラ正宗

時計と寫眞機
貴金屬 寶玉石 銀器 銅器 錫器 活動寫眞機 幻燈機 各種材料
株式會社 大澤商會京城支店 京城本町壹丁目 電本二六二番 三三九番 四八〇 振替貯金口座京城二一三二

作業服 堅牢 廉價 優美
店員モ職工モ農夫モ働クニハ此服ニ限リマス
カタログ進呈
京城南大門通 ユニオン商會 電話本局二五六二番 振替京城八六三九番

官製煉炭 撫順炭
京城 三國商會 電話 光化門六九〇一番 本局三九二〇八番 龍山二二五三八番
◎京龍市内は半噸以上御配達申上ます

地方出張所及代理店
地方は一貨車以上特に勉強致します直接又は左記出張所代理店へ御注文願ひます
釜山 三國商會出張所 電話一一二九番
大邱 三國商會出張所 電話五六五番
大田代理店 辻支店 電話一四六番
群山同 千頭商店 電話四三番
木浦同 山野商店 電話四四番
全北全州同 秋本商店 電話二七八番
平澤同 森本商店
水原同 坂手商店 電話二九番
開城同 岡本商店
元山同 小泉商店 電話四五一番
右出張所及代理店設置以外の地にて代理店御希望の方は至急御申込被下度候

(台) 臺灣特等原塩
純白ニシテ品質優良ナル臺灣鹽ノ製産高ハ本年三億萬斤ニ達セリ
釜山港……東都丸、相澤丸
仁川港……浦安丸 ニテ入荷仕リ申候
◎多少ニ不拘御用命被下度願上候
臺灣總督府專賣局
見本……御申越次第送呈
鮮滿元賣捌 釜山南濱町 許斐商店鹽業部 電話長四一一番
仁川府本町一 許斐仁川出張所 電話長一〇二七番

りん病 ばい毒 請合藥
定價 別製八圓 特製四圓 並製三圓
定價 別製四圓 特製三圓 並製二圓
百圓進呈
本劑りん病藥の主藥は治淋劑として、ばい毒藥の主藥は梅内服藥として世界醫藥學上第一有効と確認せられ帝國醫科大學病院等に於て賞揚配劑せられつゝあり且内務省衛生試驗所が檢査封緘せる藥品を配劑せることを保證す若し分析の結果前述の證言に違へる事を發見せる時は分析料として金百圓を進呈す。
◎あらゆる治療法を講ずるも効なき患者は兎に角最後の手段として當商會に來れ。
◎花柳病病理模型は全國及び海外に設置の專賣所店頭に陳列しあるを以て參考の爲一見せられたし。
◎本劑は請合藥に付き他の藥店に販賣を許さず故に入用の諸君は下記專賣所へ直接申込あれ。
關西・發賣元・關東
大阪三休橋北詰 電話船場一六一四番二三四番
東京日本橋通四 電話本局一〇七七番三三八四番
有田ドラッグ專賣所
朝鮮 京城 南大門外 黄金町（電車通） 鍾路四（交叉点） 龍山練兵町 仁川宮町二 大田春日町一 群山東榮町 全州高砂町 木浦榮町 光州本町 麗水町 大邱弓町 甘浦港 釜山辨天町 馬山京町三 慶南統營面 秦二浦本町 平壤郵便局前 鎭南浦三和町 新義州常盤町 元山本町二 咸興本町二 羅南生駒町
にせドラッグより有田ドラッグ

内科小兒科 外科花柳病 仁川宮町 松本醫院 ×光線科齒科 電話三四五番

朝鮮郵船定期

朝鮮郵船株式會社 電話 光化門 長一一八四番 一一八五番 一一八六番 一一八七番
○釜山支店 佐藤町 電一八四四番 六四一番
●元山支店 電一〇二一番
●仁川出張所 海岸町 電三五一番
●京城代理店 龍山 電二一七〇番

元山代理店 吉田運漕會社
清津丸 十一月六日 大阪行
京城丸 十月廿六日 下關行
咸鏡丸 毎日 金剛山元山長箭行
雄基丸 十月廿九日 江原道行
立神丸 十一月一日 浚渫行
平壤丸 十月廿五日 清津直行
京畿丸 十月廿七日 清津行
會寧丸 十月廿九日 雄基行
清津丸 十月廿七日 清津行

釜山代理店 大池廻漕店
昌福丸 十一月二日 濟州島行
新義州丸 十一月十二日 大阪行
京畿丸 十月廿九日 下關行
新義州丸 十月廿九日 新義州行
會寧丸 十月廿六日 北鮮行
釜山丸 十一月六日 浦項行
光丸 十一月四日 安東行
鎭城丸 十月廿九日 江原道行
濟州丸 十月廿六日 木浦行

木浦代理店 大浦合名會社
昌福丸 十一月三日 濟州島行
新義州丸 十一月十二日 大阪行
新義州丸 十一月十二日 新義州行
全州丸 十一月二日 木浦行
咸鏡丸 十一月一日 濟州島行
公州丸 十一月廿六日 多島海行
全州丸 十月廿八日 仁川行
新滿州丸 十月三十日 新義州行
江原丸 十一月七日 青島大連行

仁川取扱店 郵船回漕店
江原丸 十月廿六日 青島大連行

大阪商船出帆

仁川出帆
×大阪行（群山木浦經由）
×天智丸 十一月二日 午後三時出
×宮島丸 十月四日 午後三時出
×大信丸 十一月十五日 午後三時出
●南浦安東縣行
△東見丸 月 日 午後三時出
△第七原田丸 月 日 午後三時出

元山出帆
城津清津行
新高丸 十月十四日 午後五時出帆
●釜山門司宇品神戸大阪行
合北丸 十月八日 午後四時出帆

大連出帆
上海福州基隆高雄行（但し〇印は青島寄港）
湖北丸 十一月十二日 午前三時出
盛京丸 十一月廿一日 午後三時出

內地各港出帆主要航路
●歐洲行 毎月十三回 ●南米行 一年十回
●濠洲行 毎月一回 ●北米行 毎月一回
●孟買行 毎月二回 ●南洋行 同一回
×印一等客御斷 ●印船客御斷
大阪商船株式會社仁川支店 電一式・貳・一〇・五五
切符發賣取扱所
京城 内國通運會社支店 電話七〇番
仁川 京城通り盛旅館 電話二六番
事務仲次 仁川本町 盛田組 電話二八四番
荷扱 仁川港町 電話五一一番

三菱商事 仁川出入

往航
長浦丸 十月廿三日入港 十月廿五日出港
三瓶山丸 月 日入港 月 日出港
大黒山丸 月 日入港 月 日出港
長浦丸 十一月十日入港 十一月十二日出港
南浦行
三菱商事株式會社船舶部
仁川代理店 浦崎商店回漕店 仁川本町四丁目 電話長一〇八番

土匪數千列車襲擊

中小學校の

京城日報
夕刊 （朝夕刊合せて十頁）
發行兼編輯人 泥谷良次郎
印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 京城日報社

京日評壇

二十三日に開催された全鮮商業會議所聯合會は、吾人の豫想した通りの有意義な會合であつた、決議された三項目の希望は、殖銀、鮮銀、東拓等の利權と全然手を離れたものでもない、それで我慢しただけでは、折角の有意義な會合が、無意義の結果に終るを惜むから議の實を擧ぐるやう活動して貰ひたいものだ

◇

而し、吾人の見を以てすれば、殖銀と滿鐵中、聯合會議が、最も力を注がねばならぬことは、金融緩和問題である、これは切れば血の出る程の急要事をするやうなもの、唯議に當る、利害休戚を一つにする鐵道も雖いし、家門の繁榮の目めに、努力するのは當然だが、近きより遠きに及ぼすの意で、殊に目的の實際も比較的容易なるべき、金融問題を先づ片づける方が可いと思ふ

◇

二十四日聯合會の第二日は、總督府當局、鮮銀、東拓の各重役、殖銀の總裁、財務、鐵道等の各當局の列席を求め、前日協議の結果に基いて質議する處があつた、其の態度は、別項記載の通りだが、何だか物足らない、モ少しザックバランの、打解けた相談は出來ないものか、歯に衣を着せないでね、アレで頭腦の賞讃といふものか知ら

◇

總督府に對する質疑を述べたるに對して、井內理事が應答した、アレで聯合會の諸君は、要領を得ましたかね、外交辭令見たやうなモノは可い、吾人の耳には、マルデ讃歌だ、アレ以上、突込むだ相談は出來ないといふことなら、初めからソノ何だね、何にした方が可い位のものだ。」

◇

殖銀總裁からは、有賀頭取が列席した質に從つてテキパキと、片づけた顔うだ、片づけなど諾つた方が相應はしい應酬振りであつた、覺書の事項が五つ、其第五の『現在地方銀行に於ける不動產擔保の肩代り又は再割引を容易ならしめられたきこと』などに對する手際しさ、一同流石にタヂ〳〵たらざるを得なかつたやうだ

◇

『不動產の肩代りは、ヤレならヤルが、今後二度と頼ういふことは頼まぬと明言するか何うか』は有賀式の最もテキ〳〵パキ〳〵たる處『イヤ其處迄行き詰つては居らぬ』では、相談にならないではないか、理窟張つたり、上級振らずに、初めて實地苦情通りに、旅籠手心といふヤツを戻して貰ひたい一般の希望を、其儘取次げば、幾分緩和的に成りさうなものだ、續いて行はるゝ東拓との懇談は、何う云ふ風になるか、是非懇談らしい懇談であつて欲しい。

英防禦計畫再審議

【倫敦二十二日發電】英帝國會議は英帝國の防禦計畫に關する報告を承認した

バウアリヤ援助を勸告

【伯林二十三日發電】バウアリヤ軍司令官ロッソウ將軍は伯林ブレスデン、ブレスロウ其他の聯隊に無線電信を發りバウアリヤが中央政府に反對して蹶起したる事を援助せんことを切に勸告した伯林政府は此の間の形勢を最も危險だと想つてゐるらしい

謀叛兵の首領逃ぐ

【アゼンス二十二日發電】謀叛兵の首領メタツクサスは逃亡した戒嚴令と通信檢閲が行はれてゐる

獨の外電檢閲撤廢

【伯林二十二日發電】外國行電報に對し檢閲開始されたが直に撤去された

大赦令の發布準備

【北京二十三日發電】曹總統は就任以來大赦令の發布を爲すべく目下起草中との事であるが其內容は死刑減刑及復權の三種にして之を斷行する事とならば恩典に浴する者約二十萬を超ゆるだらうと又之と同時に監獄の改良治外法權の回收等にも盡瘁する筈である併し茲に問題となるのは折角曹氏が大赦令を發布しても奉天や南方派には之を適用しないだらうとの事である

北伐請願示威運動

【廣東二十二日發電】廣東市中には各團體聯合會其他北伐實行請願示威運動が行はれてゐるが之は北伐の目的ではなく市中に跋扈する軍隊を追拂はん爲めの孫本主義の運動である

黎氏密に廣東に入る

【廣東二十二日發電】黎元洪氏は上海を後にして廣東に來ると云ふ報道があつたが大本營では之れを秘密にしてゐる來廣の目的は孫文氏に北伐を勸告する爲めと倘今後の方針に關して誤解を避ける爲めであると云はれて居る

奉直兩派の交渉は
結氷のために一段落

【奉天二十三日發電】直派使者鮑貴卿氏が張氏に申入れた和議條件と云ふは張氏の副總統就任と自治反對と巡閲使の復活であつたと云ふが之に對しては張氏の態度は頗る不透明で孰れとも回答を與へなかつたとの事である要は曹錕の兵力を恐れるのと逆賊の名を冠せらるゝのが不利益なからであらう、然し漸く結氷時期にも入つたので奉直の關係は何と云つても一段落を告げた譯だ

優遇はして欲しくない
段氏はキッパリ辭退した

【天津二十三日發電】吳佩孚氏は曹大總統の命を受け其の使者を天津の段祺瑞氏に派遣し段氏を國家の元勳として最高月給を以て優遇すべき旨交渉したが段氏は余は別に財產を有せざるも其生活には不足する事なければ功なきに優を受くるの要なしと拒絶した

直隸軍務督辨は王氏

【北京二十二日發電】二十二日大總統令を以て直隸督軍を廢し王承斌氏に直隸督辨代を命じた

赤軍は國外に放逐する

【奉天二十三日發電】張總司令は吉黑兩省守備の任に當れる軍隊等より赤軍の無法行爲が頻々として報告さるゝに鑑み自今居住許可證なきもの並に無職者に對しては斷乎として國外に放逐すべしと嚴命を下したと

地方長官會議で
政綱政策聲明
その前に地方官第一期更迭

【東京電報】現內閣の政綱政策は既に大體決定してゐるが二十四日の五大臣會議で更に協議し必ず實行の出來るものゝみを政綱として發表する筈であるが發表期は來月十日の地方長官會議の劈頭であ

林教授渡支

【東京電報】支那醫學の大家伍連德博士と入り

勞銀公定計畫

【東京電報】目下の勞銀は非常に高くなつてゐるので災害の跡始末にも少からぬ打撃を受けるので內務省東京府市警視廳等が連絡を取り勞銀を公定し更に勞働者に對する紹介所をも設くる計畫をしてゐると云ふ

日露會商
案外早く始まる？

【北京二十三日發電】露國代表カラハン氏は最近芳澤公使を通じて日露交渉再開を希望し日本政府の回答を待受けてゐるが交渉は案外早く開始されるかも知れぬと

京濱復興費は
約十五億圓ときまつた

【東京電報】帝都並に横濱市の復興計畫に對する復興院の態度は大體決定するに至つたが確聞するところに依れば其經費については未だ的確な調査なき爲め今後多少の開きを見るやも知れぬが東京横濱を通じて復興費十五億と云ふに決定し工事年限は十三年度以降五ケ年であると

帝國大學の藥物學主任教授林春雄博士を支那に派遣する事となり林博士は北京、上海に於て講演する筈で來る二十八日神戶發の榛名丸にて赴く筈

高師昇格問題
豫定通り遂行か

【東京電報】高等師範學校以下四校の昇格案は震災に依る財政緊縮の爲め一時延期されるだらうと傳へられたが文部當局は之れに對し既に議會の協贊を經て法律問題と同等の效力を有する以上輕々しく延期又は中止も出來ないから大藏當局とも種々交渉の結果豫定通り遂行せらるゝであらうと云つてゐる

復興二大案暗鬪

【東京電報】復興院が帝都復興具體案の決定を急いで居るのは實であるが後藤總裁を以て固めた其內部には復興計畫案に就て絶えず私上の暗闘を事とし醜態百出し未だに決定を見ない狀態である、後藤總裁の手に依つて作られた四案は理事會の結果二案となつた其二案が即ち積極的の根據で一は積極的方針を主張する佐野建築局長案と他は消極的主張の池田計畫局長案とである、今兩者の主張を見ると池田案は從來の都市計畫局長の決定事項を飽迄貫徹し其範圍を以て遂行しようといふのであるが一方佐野案なるものは復興院を特設した趣旨に據けても理想に近い大都市の建設を實現せしめねばならんと云ふ積極的方針に出たものである

朝鮮副業品共進會
大成功裡に終る
二千の紳士淑女を招待して 閉會式、祝宴共に盛況を極む

朝鮮副業品共進會閉會式は豫定の如く二十四日景福宮內勤政殿に於て施行された。此日秋晴の空高く朝來好天氣であつたが朝鮮の副業上に極めて有意義なる効果を齎した副業品共進會も愈々本日を以て閉場を閉ぢられるのである。閉會式列席の紳士淑女は正午頃から續々會場に押し掛けて居たが愈々定刻となるや第一號報により鮮人先づ式場に參列し續いて第二號報により來賓、出品人及び今日表彰の榮を負ふ副業功勞者相前後して三々伍々式場に入るそれにつぎ第三號報によつて總督代理として西村殖產局長臨場、これにて一同入場を終れば樂の如く一同各々設けの席に着く午後一時半式は一同起立君が代の合唱に始まる先づ有吉會長の式辭あり會長不在の爲富田理事長之を代讀し續いて富田會長代理副業功勞者表彰を總督に奉申し。總督より表彰狀の授與あり（總督不在の爲西村殖產局長代表）次いで別項の如き總督の閉會式に對する祝辭あり（西村殖產局長代讀）終れば鮮人小學生の副業獎勵唱歌があつて來賓祝辭に入り各道知事代表時實京畿道知事協贊會長（釘本副會長代讀）の祝辭朗讀續いて祝賀披露あり、更に今回の共進會に對し出品人總代として戶島祐次郎氏及び副業功勞者總代として水原畜產組合長崔氏の答辭が朗讀され再び內地女學生の副業獎勵唱歌の合唱があつて無事式を終つた此の日の參列者は男女約二千名に及び非常なる盛會であつたが茲に之を以て二十日に亘つた朝鮮副業品共進會も大盛況裡に終了を告げた譯である。

大祝宴

午後二時半一同慶會樓に入り此處にて男女二千の大祝宴が行はれ、宴中會長を代表して西村殖產局長の挨拶あり時實京畿道知事來賓を代表して之に謝辭を述べたが最後に一同杯を擧げて萬歳を三唱して其の聲は高く〳〵晩秋の空を破つて天に轟き今回の副業品共進會の大成功を祝福した。當日の式辭並に總督祝辭左の如くである。

會長式辭

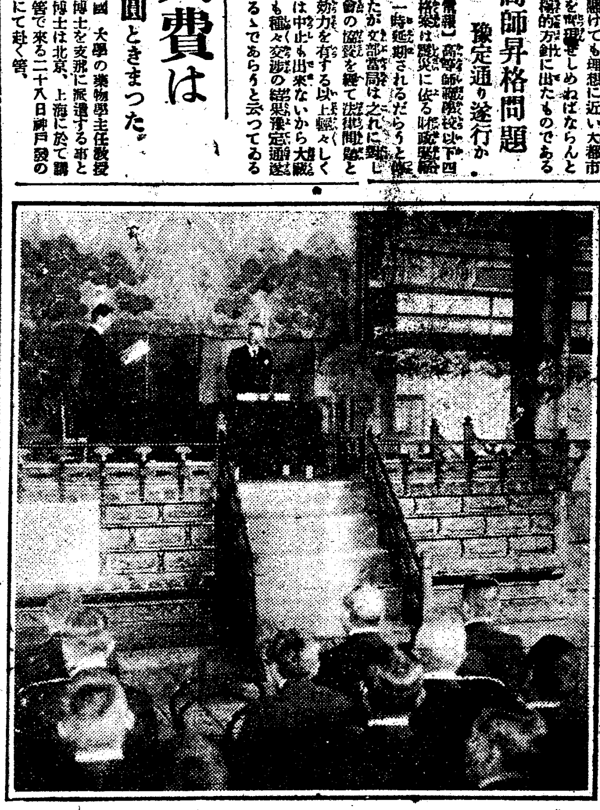
茲に本日を以て朝鮮副業品共進會閉會の式を擧ぐるに方り多數貴紳の參臨を辱うしたるは最も光榮とする所なり本會の開催は朝鮮に於ける嚆矢の事業にして且つ其の準備期間極めて短小なりしに拘らず幸にして何等の支障を見ることなくして克く各般の設備を完了することを得出品物亦遂に場內に蒐集し開場以來觀覽者日々の盛況を呈したるは惟ふに本會の開設が朗る時代の要求に適應したると內外關係者の一致協力したる結果にして蓋し本會の開催に依り副業に關する內外の實況を廣く一般に周知せしめ將來の施設經營に對する有益なる資料を提供し大に副業振興の機運を促進したること疑ひなく洵に欣快の至りに堪へず然りと雖眞に本會開催の目的を達成し其の效果を永久に收めんとせば道回の實績を基礎として斯業の普及發達を圖らざるべからず切に一般官民の協力奮闘を希望する所なり終に臨み本會の事業に對して終始多大の援助賛襄を與へられたる官民各位の好意と出品人の熱誠及關係職員の勤勞とに對し茲に重ねて深厚なる謝意を表す

大正十二年十月二十四日

總督祝辭

朝鮮副業品共進會は朝鮮に於ける創始の施設にして開會以來日々多數の觀覽者を集中し今や盛況の裡に其の會期を終へ一般副業に關する智識を向上し各自の自覺を喚起し將來其の普及發達を促進するに絶大の效果ありしは寔に欣懷の至りに堪へず又本日表彰せられたる諸氏は多年斯業の開發に努力し其の功績極めて顯著に半島副業の開發に貢獻する所大なりしは深く其の勞を多とする所なり

抑朝鮮に於ける副業は近時漸く進展の機運に向ひたりと雖概して今尚幼稚の狀態に在りて近時智識の應用に乏しく勞力物資利用の餘裕頗る多く之が改善進步を圖るは朝鮮產業の開發上刻下の一大急務に屬す冀は官民共に本會の成績に鑑み協力副業の振興を圖り以て國富の增殖に貢獻せられむことを一言以て祝辭と爲す



統計展覽會褒賞授與式
中央（總督代理）西村殖產局長

統計展授與式
勤政殿で盛大に行はれた

總督府統計展覽會褒賞授與式は豫定の如く二十四日午前十一時より景福宮內勤政殿にて施行、此の日勤政殿は朝來から明け放されてあつたが軈て定刻となるや第一號報に依り來賓及び受賞者式場に參入し一同着席を終れば、總督代理として西村殖產局長入場審查長と倶に一段高き座上に着席しそれより午前十一時半係員により開會の旨を告げ次いで審查長大西總督府事務官の審查報告あり、續いて西村殖產局長より授與が行はれた。それより左の如き總督告辭があつたが總督代理西村局長之を代讀し之を以て正午大盛況裡に式を閉じた。此日式に參列者は約五百名に上り、いと盛會に式は閉ぢられた

總督告辭

朝鮮總督府主催の統計展覽會出品に對する審查茲に結了し之が褒賞授與の式を擧ぐるに當り一言所懷を述ぶるを欣幸とす

抑々統計は國家社會各般の現象を觀察し其の發達推移消長の跡を表現し將來に於ける施設經營の指針を示し又學術研究の基礎となるべきものなるを以て官廳に在りても民間に在りても之を切要とすること固より多言を俟たず而して輓近統計事務は之に關する學問の進步に伴ひ大に刷新せられ統計思想の普及は從前と殆んど日を同うして語るへからざるものあり然れども翻つて朝鮮に於ける統計事務の實際を檢するに其の改善の餘地甚だ多く未だ以て現狀に滿足すへからず是に於て總督府は曩に統計事務の改善上それぞれ施措する所あり今又本會を開設せり

元來朝鮮に於ける斯種會催は本會を以て嚆矢とし從つて其の成績に關し聊か相憂なき能はざりしが幸に出品の量に於ても質に於ても豫期以上の收穫を擧げ殊に受賞者諸氏の出品は固より受賞以外の出品に徴するも統計の進步を示し兼ねて從事員諸氏平素研究の一端を窺ふべく眞に慶賀するに足るものあり

惟ふに歐洲大戰後列强相競うて民力の恢復と國運の發展とを圖り本邦に在りても亦各般の統計調査を精確にし國際的併進の大勢に順應するの方途を講しつゝあり殊に朝鮮開發に關する施設經營は漸次其の範圍を擴張するに於て統計の改善に俟つもの極めて多し凡そ統計の任に當る者今日の小成に安んせず一層奮勵或は學問の方面より或は方法の方面より益研究を重ね統計をして實用實務に適するものたらしめ以て統計周到なる規劃に資せむことを期すへし

審查報告書

朝鮮總督府主催の統計展覽會褒賞授與式を擧行せらるゝに當り審查の梗概を報告し褒賞授與の申請を爲すは最も光榮とする所なり本會出品點數は統計圖表及ポスター一千百五十五點著書、刊行物及帳簿類五百四十一點標語八百五十七點其の他の說明七百十七點合計二千六百七十五點の多數に上りたるが參考品を除き公正嚴密に審査を遂げたるに圖表に關しては一般に努力の跡顯然たるものあるを認むるも特に人目を惹かむが爲殊更周圍の裝飾に力を注ぎたるもあり或は形象圖を主として比較程度を考慮せざるもの或は統計圖を主として色彩其の他全般の統一を無視したるものあり又著書刊行物、標語宣傳狀其他のものに在りても少數のものを除くの外は概して優秀なるものに乏しく將來改善の餘地少からざるを認む依つて授賞を論ふべき名譽賞狀五點一等賞圖表三點統計講演集一點計四點、三等賞圖表四點報告用紙一點、統計寫帖一點標語一點計八點、四等賞圖表二十二點明細二點、標語四點印刷物其の他二十二點計五十二點總計七十一點を選拔し茲に謹で授賞人名簿を呈し褒賞授與あらむことを請ふ

審查長朝鮮總督府事務官正六位 大西一郎

全鮮商議聯合會（第二日）
總督府當局、鮮銀、殖銀、東拓、滿鐵に對する要望と答辯

全鮮商議聯合會第二日は前日に引續き二十四日午前九時より開會し本會議は列席の總督府當局、鮮銀、殖銀、東拓、滿鐵の重役諸氏に對し『お手許に差上げ置きたる如き希望問題につき御答辯御指導を望む』と述べ聯合委員から鮮銀に對する左記の希望事項の敷衍說明があつた

一、地方銀行に對する貸出限度を引上げ擔保の種類を擴大せられ成るべく地方銀行を通じて積極的に融通の途を講せられたきこと
二、速かに內地送金の制限を撤廢せられたきこと
三、正副總裁中一名は必ず本店に執務し同時に上京等のことなき樣せられたきこと

之れに對し鮮銀の井內理事は

一、地方銀行を通じての貸出は從來の方針と何等異なる所なく又年々同業者に對する貸出は增進し直接個人貸は減少を示しつゝあり、然し今後に貸出限度を擴張するといふは資金の堅實と信用の程度とが關聯して居るから實行案に就ては篤と協議の上御希望に副ふ樣努力したいと考へである、次に擔保種類の擴張も贊成で從來出來得る限りその方針をとつて來たが然らば如何なる物に及んで擴張すべきかは研究を要することゝ思ふ、又送金の制限の如きは震災突發の對應策として內地金融の混亂を防ぐ爲めに一時應急の途を講じた譯で今日は御說の如く撤廢すべきものでなくやがて撤廢すべく努力して居る、第三問の正副總裁中一名の駐在希望は當然の要求として承知するが今回の東上は大震災に伴ふ重要用件の打合せの爲であるので止むを得ぬことゝして御諒解を願ひたく今後の參考として御注意を謝す

と述べ次いで鹿島委員よりの質問に依つて水口理財課長起ち地方銀行貸出限度擴張は必要なるも先づ地方銀行自體が堅實なる營業方針のもとに信用程度を高めるのでなければ本問題の解決は稍困難であらうそれが具體的實際問題として小銀行の合同企畫が先決問題ではないか、これは當局として大に望む所だが然し當局を待つ迄もなく銀行業者自體若くは商業會議所で既に考慮されて居る所であらうと合同論を述べて一寸緒談を加へ次で內地送金、正副總裁中一名の駐在につきては井內理事と同樣の意見を陳述した之に對し古城氏は小銀行合同の必要は寂々を要せず最も必要なる問題であるが之をすることは種々の事情に於て困難の點がある、だからどうしても當局並中銀の立案の上に積極的に促進の方法をとつて貰はねばならぬ

と述べ次に殖銀の有賀頭取は不動產金融化につき殖銀の意見を求むと聯合會から鮮銀への要望を打ち切り左の通り殖銀に對する要望の討議に入る

殖銀への要望

一、從來地方事業に融通せられつゝあるものは今後も引續き貸出しを繼續せられたき事
二、不動產擔保の貸出を緩和せられざる事
三、地方金融組合に對する金融は從來の通り之を行はれ度き事
四、各地支店に於ける監督準備金に不便なからしむる事
五、現在地方銀行に於ける不動產擔保の肩替又は再割引を容易ならしめられたき事

右に對し川添委員の說明があり次いで有賀殖銀頭取は

地方事業の既定計畫に對して融通方針は變更せぬ新計畫は出來得るだけ繰延べさせてゐる、個人方面でも出してゐる、不動產擔保貸出に就ては其の性質を吟味し必要と認むるものは與へてゐる、金融組合に對する金融方針は震災前と同樣である、不動產の肩替りは其結果再び普通銀行をして資金の固定を繰り返せしむる嫌れがある、是れを解決するには銀行が自發的に合同して其の信用を高めるのが急務である

答辯を試みたが口調頗る明快會員一同に滿足を與へた模樣であつた有賀頭取の答辯に對して古城鮮銀頭取其他二三質疑もあつた後午後零時討議を打切り東拓、滿鐵側の答辯は明日に延すこととし全會員打ち揃ひて共進會閉會式に臨んだ

茶話

目下の勞銀は非常に高いので內務省東京府市警視廳等で勞銀の公定をするさうだ

▲勞銀を公定するばかりではなく更に勞働者に對する計畫をもしてゐるといふ▲それは皆勞銀の高いのは災害の跡始末に大打撃を受くるからの話だ▲とにかく震災で更始一新は現內閣の政綱ばかりではなくあらゆる方面に及んでゐる▲副業共進會も大盛況裡に目出度く今日閉會式を擧行した▲朝鮮では最初の施設でありことに非常な好評であつたので觀覽者二十五萬二十六の多數に至つたなどは一層の有意義を加へる譯▲要するに今日は意義深い副業の閉會式が行はれ更に意義深い市民大會が開催される▲この意義深い日を記念して更始一新で邁進することだ

氣象日報 廿四日

二十四日高氣壓は支那中部を占め夫より氣壓は朝鮮を經て次第に本邦方面に迎ぎしつゝある、全鮮一般に晴天で北風流行し南岸は風勢強く諸所に降霜があつた、二十五日京城は天氣良好で氣溫降るであらう

天氣豫報 廿五日

晴 一時曇

廿四日正午 攝氏七度〇 華氏四四度六
廿三日最低 攝氏 華氏 [illegible]

本日夕刊八頁

綿織物 關稅撤廢 毛織物

紀念破格大安賣出し

十月廿五日より卅一日まで 七日間

Ⓐ丸英吳服店

京城本町二丁目（若草町大通）
Ⓐ丸英吳服店
電話本局二三六六

豫期以上の成功を收めて 目出たく幕を閉ぢた副共
二十四日は掉尾の大賑ひ 開會以來の入場者四十萬

景福宮に於ける副業品共進會は累日盛況の裡に愈よ廿四日最終の幕を閉ぢた、此の日は午前十時から勤政殿に於いて總督府主催に係る統計展覽會の褒賞授與式があり更に午后一時から慶會樓に於て共進會閉會式が擧行された然も掉尾の計畫として假裝行列、人探し競爭を催ふし入場者には市內各商店の共通割引券を添付すると云ふので朝來非常な寒氣であつたにも拘はらず觀客殺到して沸き返るやうな大賑ひを呈した、開會以來の入場者は二十三日までの累計三十七萬二千九百一人に達したが二十四日は遂に四十萬を突破し豫想以上の大成功を收めた譯である。

共進會の無料開放 二十五、二十六の二日間
一般公衆は正午から入場が出來る

副業品共進會は開場以來連日盛況を極め入場者四十萬といふ大成功を收めたのであるが閉會では一は此の盛況に對し一は共進會の効果を一層徹底せしむる爲めに成るべく多數者の觀覽に供する趣旨で二十五、二十六の兩日間一切の設備（特設館、賣店、飲食店、餘興共）を其の儘に殘し左の區別に依り觀覽を許す事になつた

午前九時より
軍人、學生總督府及所屬官署に勤めて居るもの及其家族

正午十二時より
一般公衆

入場の注意

午前入場の分
（イ）軍人、學生、警察官、看守等は引率者の名刺に人員を記し入場券發賣所に差出し團體入場券を受取ること
（ロ）總督府及所屬官署在勤者並其家族は本人入場の有無に拘らず本人の職氏名を記した名刺を入場券發賣所に差出し入場券を受取ること

午後入場の分
（イ）團體入場の場合は引率者より其の數を申出で團體入場券を受取ること
（ロ）個人入場の場合は各自入場券を受取ること

入賞豫想投票 當選者決定

總督府主催統計展覽會では十五日から勤政殿廻廊に於て統計展覽會參觀者の興を添える爲めに入賞豫想投票を行ひ二十四日締切つたが總投票數一萬二千以上に達した當選者は左の如くである

甲入賞
鍾路四丁目九ノ一 姜克模
太平町二ノ三四四 龜井粂人
蔚山郡下北面山前里 權鍾洙
黄海道金川郡廳 向井作松
松峴洞二二 金明善

乙入賞
旭町一ノ三五 近藤マツ
昌成洞二二 朴容慈
外二十八名

御成婚の際は 自動車鹵簿 儀仗兵も御廢止か

震災の爲に攝政宮殿下御婚儀用の儀裝御馬車が砂壓された爲御成婚にも議院開院式にも前例のない自動車を以て鹵簿となさるゝ由拜承す都合に依つては儀仗兵をも御廢止になるであらうと（東京電報）

副業品共進會の閉會式（廿四日擧行）

開始以來の 賣約高 一萬二千圓餘

副共廿三日の賣約高は普通出品二三三點六八一圓五八參考品六六點三三一圓七八計二八九點九一三圓三六で開始以來の累計は四七三五點一二、六一三圓一五五に達した

塞國親王結婚

【ベルグラード二十二日發電】塞爾比亞のパウル親王と希臘のオルガ內親王は結婚された

夜間金庫 二十六日から 五日間開設

殖銀に於ては納税上不便を感ずる者の爲めに七八の兩月臨時に開設したる夜間金庫の成績に鑑み本月も二十六日より三十日まで五日間毎夜六時から八時半迄府廳前廣場、本町五丁目電車終點、鍾路一丁目交叉點、同四丁目交叉點、西大門警察署前、龍山出張所等に於いて夜間金庫を開設し租税、水道給水料金其他一切の公課を出納する由である

問題の西大門 金融組合 廿日附で認可

一時多數の出願者があつて持て餘して居た形であつた西大門金融組合も府當局の斡旋に依つて八月六日附で共願すること〻なつて居たが該組合は十月二十日附を以て許可された、代表者李恒植、近藤讓明氏等で組合員百二十八名から成立して居る、其區域は從來の南大門、光化門兩組合の一部を割いて之に當てる事となつた、之で府內の金融組合は城東、南大門、鍾路、光化門、新龍山、龍山、西大門で十箇所であるが尚東大門にも設立の計畫であると

府民大會 入場者殺到す

府內有志の發起に係る財政問題府民大會は豫定の如く二十四日午後三時から公會堂に於て開かれたが何しろ朝鮮百年の大計にかゝはる大問題であるから定刻前から入場者殺到し各辯士は滿場立錐の餘地もない程詰めかけた聽衆を前に熱烈な叫びを揚げた

特陳大會を 巡覽した總督
大邱刑務所製の書棚と 茶棚に目を止める

齋藤總督は松村秘書官、長谷川大尉其他の隨員を隨へ二十四日午前七時六分着列車にて到着、澤田知事、中山覆審法院長、草場檢事長、小川地方法院長其他多數官吏、協贊會幹部の出迎ひを受け道廳差廻しの自動車で道廳に赴き知事室にて休憩、澤田知事から特産陳列大會に就き詳細の説明を聽取し、轉て第一號館から第五號館に至る各陳列所を視察し係員から説明を聽き第三號館に陳列した大邱刑務所出品の黄檀製の書棚及茶棚を見て頗る御氣に召したらしく知事を顧みて『若し他に望み手がなければ買取つて置かれたい』と希望し次いで衛生展覽會を一瞥し協贊會の休憩所に入つた、記者が『御感想を承り度い』と切出せば『イヤ別に感想はないが誠に良く出來た』と愛嬌を振り撒き午前九時半から知事以下の東道にて數臺の自動車に分乘、目下新築中である大邱郵便局を視察の上達城公園に登り觀風樓に上り大邱の大觀を一瞥した上第一小學校內に於ける大邱協贊會の主催に係る歡迎會に臨み二時から三時四十分まで緩々と美術展覽會を觀覽三時五十六分發列車で釜山に向つた（大邱特電）

兩聯隊宿舍割

秋期聯隊演習參加の爲め來鮮する步兵第七十七及第八十聯隊は十一月五日府內南大門通り二丁目、黄金町一丁目、長谷川町、太平通り、西小門町、和泉町、義州通り、蓬萊町、西大門町、吉野町、古市町及び龍山方面に分宿する筈である

大邱聯隊出發

大邱步兵第八十聯隊第一第二大隊及び機關銃隊は平澤聯隊長其他の幹部に引率せられ二十三日午前六時出發某地に向つた同部隊は大田第三大隊と共に二十四日から二日間聯隊野外教練を行ひ二十六日京釜線の某地に集合休養の上二十七日より三日間に亘り旅團對抗の秋季機動演習を行ひ引續き師團假設敵演習に參加し十一月四日頃歸隊する豫定である（大邱）

飛行機墜落 二名重傷を負ふ

千葉縣下志津陸軍航空學校の竹內大尉は小尾軍曹同乘にて無着陸長距離偵察飛行中水戸附近に墜落し二人とも重傷を負ふたが生命には別條なき模樣である（千葉電報）

宗一殺し 事件擴大 公判は來月か

橘宗一殺しの鴨志田、本多、平井の三憲兵に對する起訴不起訴は二十五日には決定する豫定であつたが事件が意外のところに擴大した爲め公判は十一月になるであらう（東京電報）

人探しで賑つた特陳大會

特産品陳列大會十日目の二十三日は天氣晴朗であつたが入場者は少く十七團體五千七百十八名を算し初日來十一萬四千二百三十一名に達した二十四日は豫て人探しで人氣を喚起した爲非常な人出があつた（大邱特電）

腹を撚らせた假裝行列（副共の餘興）

國際文藝倶樂部から 日本へ參加を勸誘
蘇峰、藤村、綺堂氏等を推薦 三氏が斷れば小山內薫氏か

英國の文豪ガルスオーシー氏等に依つて設立されてある國際文藝倶樂部とも云ふべき世界的文藝の團體ピー、イー、エヌ倶樂部から我國へも其代表者の參加方を交渉して來た、外務省が肝入りで目下其人選中であるが目下の處德富蘇峰、島崎藤村、岡本綺堂氏が推薦されて居るが若し三氏が受けないとすれば結局小山內薫氏が推薦さるゝであらう（東京電報）

帝大教授八名の北京行 醫學研究の爲

北京のロックフエラー支那醫學校から過般食糧衛生材料技師が來朝した際同醫學校長ドクトル、フートン氏から東京帝大醫學部長入澤博士宛に日本の震災に同情し日本醫學者にして研究材料を失つた人で若し希望ならば北京に來て研究されたいとの招待狀をよこしたので今回入澤博士は各教授等と協議の結果岡田醫學博士一行八名を向ふ六ケ月北京に滯在せしめロックフエラー研究室にて研究する事となつた（東京電報）

坂を自轉車で 降ると 處罰される

坂を自轉車で降りると云ふ事は甚だしく危險な事は云ふ迄もなく坂道の多い仁川では特に一般の注意……路は注意が必要である◀穴門から本町に下る道◀支那町から本町に下る道◀支那町から海岸町に下る道◀支那町から仁川驛に下る道（仁川）

大阪の殺人狂 逮捕さる

【大阪電報】大阪市外桃原腦病院を去る二十二日脱走した殺人狂鹿太郎は二十四日夜一時頃病院から二十五丁隔つたところで警官の手で逮捕された

高崎の 暴行團員 執行猶豫の判決

廿三日高崎裁判所は暴行自警團員に對し懲役二年に處し二年間執行猶豫の判決を下した（高崎電報）

日支共同で 國境を取締る 近く打合せ會を開催

鴨綠江上流には多數の不逞鮮人入り込み支那官憲に於ても常に手を燒いておるが今回日支兩國官憲に於て共同取締の議が起り兩國は協議の結果四十一ケ條の取締規定を起案した要は不逞鮮人の取締に就ては支那側は東邊延吉の兩道尹が責任を以て取締に任じ日本側は國境出入の際嚴重に取締ると云ふのである尚近く日支兩國側一堂に會し詳細なる打合せをなすと（安東電報）

表彰された 副業功勞者（一） 事蹟の概要

京畿道京城府 伯爵 宋秉畯
夙に意を蠶業の振興に注ぎ或は傳習所を開設して學術技能の教養に努め或は蠶種桑苗を無償配付して其の普及に資し或は學資を給して有望なる子弟を內地に派遣し蠶業の實地習得を完ふせしむる等多年朝鮮蠶業の助長奬勵に盡瘁し以て農家副業の發達に貢獻したる功勞特に顯著なり

京畿道 水原郡畜産同業組合
大正四年組合設立以來畜牛及豚鷄の改良、保護、增殖等に關する各般の施設に力を致し著著其の效果を收め郡內に於ける畜産業をして今日の發達を見るに至らしめ以て副業の振興に貢獻し延て地方經濟の向上に資したるの功績頗る顯著なり

京畿道江華郡河岾面 金東植
夙に江華綿布の改良に志し自ら製織して範を郡民に示し技術の傳習機具の改良、資金の融通等亦一として之れが助長振興に努めざるなく郡內機業製品の向上、增産に致したる功績多大なりとす

京畿道 振威郡繩叺生産販賣組合
大正六年組合成立以來組合員協力一致し繩叺生産の改良增産に關する幾多の施設、經營を爲し遂に生産增加の實效を擧け多年繩叺の移入地たりし本郡は一躍して移出地たるに至り延いて道內各地に繩叺組合の成立を促進し斯業に於ける先驅者として本道繩叺製造業の發展に貢獻したる功績顯著なりとす

京畿道水原郡安龍面 崔在煒
夙に樹苗經營の緊要なるを認め大正九年率先して其の事業を創始し爾來熱心精勵之れが經營に當り優良の成績は克く他の範となりて斯業の勃興を促し今や同地方は樹苗の一大生産地たらんとするに至り其林業發展に貢獻せるの功顯著なりとす

京畿道水原郡水原面 忽那新八
夙に內地に於て朝鮮畜牛の紹介に努め大正元年渡鮮以來畜牛の預託其の他生産改良の事業に盡瘁し其の成績顯著なりとす

京畿道漣川郡郡面 洪顯庠
夙に蠶業に志し率先して栽桑育蠶に從事し自ら範を鄕黨に示すと共に進て私財を投して栽桑を奬勵し模範的稚蠶共同飼育所を設置し其他或は費を給して近隣の子弟に蠶種の製造を學修せしめ或は蠶楔を組織して自ら之れが指導に任ずる等地方蠶業の啓發に努めたる功勞多大なり

京畿道京城府 芥川鐵之介
朝鮮婦女子の巡手を利用して布帛加工業を經營し數次失敗を重ぬるも敢て屈せず遂に良好の成績を收むるに至り今や其の製品は外國市場に好評を博し新に婦女子工賃收入の途を開きたる功勞大なりとす

忠清北道沃川郡伊南面 朴善浩
明治三十七年初めて叺の製造に從事し爾來二十年孜々練磨の功を重ねて遂に技術の熟達を致し今や製造能率の向上と製品質の精良とを以て多大の利益を擧け鄕黨等しく之れを範とするに至り現時沃川叺の名聲ある實に其努力に負ふ所極めて多く斯業の發達に及ほしたる功績顯著なり

忠清北道清州郡芙蓉面 江本禎三
專ら力を樹苗圃の經營に致し拮据精勵十年一日の如く遂に朝鮮樹苗業者中の巨擘たるに至り其優良なる事業成績は範を面民に示して逐年經營者を增加し斯業の發達今や郡內第一を以て稱せられ其林業思想の啓發と斯業の振興に資したる功績極めて顯著なり

忠清北道鎭川面 宋寅燮
專ら心を蠶業に注ぎ夙に其技を修めて自ら栽桑育蠶の事に從ひ範を鄕黨に示し又私財を投じて傳習所を建設し鋭意蠶業教育の振興に努め斯業の普及改進に資したるの功績顯著なり

朝鮮同胞の追悼會 二十八日芝增上寺で執行
有吉政務總監も參列

朝鮮佛教の女史淑然姓氏は佛教救濟協會及佛教團の後援で來る二十八日午前十時より芝公園增上寺大本堂にて朝鮮同胞震災死者大追悼會を執行するが當日は同寺管長以下十三寺五十名の代表僧侶參列し朝鮮總督、同政務總監各省總務より花輪を贈り在京中の有吉政務總監も列席主催者代表淑然姓氏其他の弔詞ある筈（東京電報）

株屋連 四十名檢擧 取引所法違反

東京の株屋連は連日中央郵便局前に於て電話を利用し大阪、名古屋の株式相場を聞き合せ其場で賣買騷ぎを演じて居たが二十三日夕刻取引所法違反として四十名一齊に檢擧された（東京電報）

鍾路校の體操會 李鍝公も御覽

他校に率先して常に體操の研究に努めて居る府內鍾路校では廿四日午後零時より校庭で體操會を開催した種目は尋五男の教練跳躍運動より尋一の遊戲、尋三女のベビーメンス高二女の薙刀體操等十七回であつたが目下御留學中の李鍝公殿下を始め府內各學校、仁川黄海道等より斯道專門の教員が始終熱心に參觀して居た片岡校長は語る『本校では毎年春秋體操會を催し斯道の研究の爲各方面より參觀を乞ひ忌憚なき批評を願つて居る今度は秋季運動會を中止したので此體操會を開いた處府內は勿論仁川や黄海道からも數校來られたので午後四時から批評を仰ぐ譯です』と語つた

南洋兒童の作品展覽會 なかなか盛況

永樂町南山小學校に於て開催せる南洋兒童作品展覽會は各學校生徒及一般の觀覽者多く頗る盛況である

阿片を密賣 共犯三名捕はる

二十一日午前二時頃仁川府花平里二四新旅館劉乘吉（三五）方に阿片密賣する者寄泊せるを仁川署で探知し同所に臨檢して居合せる咸鏡南道興郡興南面無職李正儀（二）同李某（二）同北李某（二）を檢擧し本署に引致し取調べた處三名は阿片密賣を營む者で去る九月二十三日劉乘吉方に來り阿片七百三十目を示し密賣せよと勸めたるに劉は早速承諾し附近の某支那人に依頼し二百九十九圓二十五錢に賣却し該金員の內手數料其他諸費を差引旅費として一人に百三十圓を渡したるが三名は更に韓方に來り五百目位の阿片を示し賣却方を勸め居る中劉乘吉に發覺し相談中を逮捕せられたものである（仁川）

姦通被告人が 取調中に急死 巡査等殺人罪で告發さる

平北義州鐵山署駐在所では此程管內長洞林某を姦通被告人として取調べ中突然同人が死亡したので鐵山郡內公醫李益恒氏出張死體解剖の結果毆打致死なる事判明したので遂に大事件となり同駐在所詰首席巡査外一名は殺人罪として廿二日新義州檢事局へ告發された（新義州）

電車子供を轢き殺す 永樂町の椿事

二十四日午後二時二十分頃新龍山發光熙門行き電車七〇號が永樂町停留場附近に差蒐つた際附近で遊戲中の黄金町三の三三番地文某の貰ひ子龍得（七）が突然横合より飛び出して進行中の電車を横切り損ふて衝突し頭部を粉碎されて即死した

外交員の惡事 五百圓を橫領

當時府內本町五の二六番地須藤久次郎（三三）は府內某新聞支局の外交員として雇はれ中新鮮旅行に名を藉り廣告料又は人物紹介料として旭町の料亭千代本外十五名より約五百圓を集金橫領したこと本町署に發覺し取調中であつたが身柄は二十四日檢事局へ送られた

國語を使つて 袋叩きに逢ふ

府內鍾路五丁目三九六番地李孝子洞三五番地金秉煥（二）香村洞一番地韓英東（二）明治町一の三三番地印刷職工鄭燦浩（二）貫鐵町一の一七番地任顯道等は二十三日午後八時頃貫鐵洞二一四番地飲食店成旅方で飲酒の際諧謔が國語を使つたので外四名は生意氣だと袋叩きにし鼻から出血せしむるなど大騷ぎを演じ右四名は鍾路署へ引致説諭された

姉殺しは八年

清津朝日町大工職島田某妻古市縣松（二）が盛市の妻ちゑが妹かよの婿なる龍肥縣松を疎んじ、夫婦仲を割かんとして常に冷罵を加ふるを憤りちゑを刺殺した事件は清津地方法院にて審理中、二十日新井裁判長は縣松に懲役八年を宣告した（清津）

昨今の寒さ 二十四日朝は初氷を見た

昨今朝夕は滅切寒冷を覺ゆるようになつて來た是に就き測候所員は語る『二十二日頃優勢なる低氣壓は北部國境を通過したが急に支那北部に高氣壓が發達して二十三日來北西に流行し一般に氣温が下降した結果が二十四日朝は初氷が張つたが昨年にくらべると十三日晩く平年に比して二日早い二十四日朝濕度は氷點以上〇、四を示して居た』

平壤の初氷 零下三度二分

平壤は二十三日から急に寒氣が加はり二十四日朝は零下三度二分を示し結氷を見た是は今年初めてである、初氷は昨年に比し十三日遲く例年に比し四日遲れたが零下三度となつたは昨年よりも七日早い（平壤特電）

ちり よせ鍋 御料理
京城南山町一丁目 菊本 電話本局一五〇三番

三人組の泥棒

住所不定中村有男（二二）同李某（二一）高陽郡漢芝面下往十里六三番地朴成煥（二〇）の三名は共謀して去る十七日午前十時頃府內敦義洞六四番地李在鎬方へ忍び入りオルガン外三點（價格百二十圓）を竊取外二回に亘り竊盗したことが發覺して此程鍾路署へ檢擧され取調べの結果二十四日檢事局へ送られた

泥棒した雇人

高陽郡漢芝面新堂里二四七番地下宿業玉方李相甲（三〇）は去る十四日長城公普校長朴某氏方に雇はれ中同氏の自轉車一臺外衣類數點（價格百五十圓）を竊取逃走して龍山へ潛伏中二十三日午後五時半東大門署員に逮捕された

賭博

住所不定の金壽天（三二）林福壽（三〇）の兩名は二十三日午後八時過ぎ府內旭町一ノ二〇二番地旭町市場內で賭博開帳中を本町署巡査に檢擧された

東京會生る

今回東大震災が動機となつて相互救濟の目的の下に東京會を組織する事となり廿二日午後七時より本町三丁目旭館司樓上に於て發起人會を催したが會する者五十餘名頗る盛會であつた

風雅で火に強い 蓬萊燒火鉢

▲價の安い點天下一品 京城本町二丁目パイン商行營業部發賣の蓬萊燒火鉢は品質優良なると價格の極めて低廉なるとに依り非常なる好評を博し昨年は一般の需要を充たし得ざる盛況なりし爲に本年は更に熟練せる陶工を增し大々的に製作し販賣を始めたり蓬萊燒火鉢の陶土は高麗土を用ひ釉藥は海鼠式で形狀は朝鮮式大形で價は一圓七十錢より二圓八十錢と云ふ馬鹿に安い爲に非常なる賣行である

全鮮硬球試合

全鮮硬球（シングル）選手權爭奪戰は二十三日午後第三回戰の殘りを行つた其スコアーは

古賀 六―二 三―六 九―七 佐實

二十四日左の番組で準優勝戰を行ふ
古賀―中川、矢野―退山

公設市場賣値 二十四日

品目	單位	價格
醬油龜甲萬	一樽九升入	八、八〇〇
同山サ印	同	八、三〇〇
同山忠櫻印	同	六、〇〇〇
同龜甲島印	同	六、〇〇〇
味噌上白	百匁	〇六五
同赤	同	〇六五
八丁味噌	同	一八〇
麥味噌	同	〇七五
金山寺味噌	同	一五〇
鐵花味噌	同	一二〇

拳銃密輸

白晝の女中殺 犯人二名は死刑

親を尋ねて 鮮満を流浪

安東行政統一の悲劇
土地行政規則は責任の塗合 總ての金融機關は全く停止
低利資金の貸借不可能

【安東】安東行政統一後に於ける安東の最大問題たる公證規則の中絶は行政當事者の一大失態であるが官有財産管理會は滿鐵統一ゝ共に當然廢止さるべきもので管理會に於て行はれて來た公證規則は又之に伴ひ館令にて廢止されたが當時領事館の解釋と外務省の解釋と相異り領事館にては館令を以て廢止と同時に更に領事館自體に於て行ふ事とし館令を發布する筈で外務省に申請した處が外務省に於ては館令をなす事は出來ぬと云ふ命令に接したる爲め當事者は狼狽して滿鐵に公證規則の制定方を委任した處が公證規則が行政事務に非ず司法事務に屬するが故に一個の法人たる滿鐵會社が司法事務に屬するものを制定なし得るや否やと云ふ事に付き研究したるに司法事務に屬する公證又は強制處分を行ふが如き事は其權限外に屬するものであつて到底なし得ないと云ふ事が判明したので更に安東領事館に於て取扱つて貰ひ度いと云ふ事になり安東地方事務所に通達して來たが公證規則が行政事務であるか司法事務であるかと云ふ事は今更議する迄もなく當初より判明して居るもので且今更安東領事館に交渉したりとて統一當時發表した如く領事館としても權限外にあるもので出來得る方法なく全く責任の塗り合をなしつゝあるが市民こそ全く迷惑千萬で一週間乃至遲くも二週間を出でずして公證規則は滿鐵から發表さるべく期待して居たのが二十日以上も絶つた今日未だ海のものとも山のものとも判らず宙に迷つて居る市民としては此公證規則が中絶して居る爲、總ての金融機關は全く停止され現に低利資金の貸出に對しても金融業者は貸出に着手して居るも總ての擔當物件が土地家屋のみにて公證規則がなき爲め公證が出來ず金を貸す事も借る事も出來ず又柞蠶豆粕等の特産資金原木の買入資金等悉く急を訴へ居る今日斯くの如き狀態で財界にも非常な不便と脅威を與へ商人は全く塗炭の苦しみを受けつゝあるが今か今かと滿鐵の發表さるゝを期待し居たる有樣なるも今後何時決定するや全く豫測出來ざる事になると安東としては實に由々敷問題で民間の輿論は漸く沸騰しつゝある滿鐵では公證事務が權限外に屬するものであるから領事館に委任する事になり若し安東領事館に於て不可能なりと云ふ場合は多少不便は忍んでも公證に代ふるべき普通民事に依りて公正證書を作成して取扱をせんと云ふが若し之れを滿鐵自體が斯くの如き變則な規則を設け取扱ふ場合は土地貸下規則十三條に對して頗る不適合なる結果を招來し土地觀限の如き沒收等は全然出來ず最初市民側より要求せる如く公證に附せねばならぬ結果に至るものである尚ほ滿鐵が領事館に對し公證規則を制定すべく交渉しつゝあるが安東領事館當局に於ては土地管理が管理會を離れ滿鐵に移管された以上關東廳の權限に屬するものであるから關東廳に交渉し處定の上適宜の策を探るが至當であると云ふ解釋を有し單に滿鐵よりの委任交渉は拒否する意見であるが何れにしても公證規則が斯くの如く領事館、滿鐵と責任の塗り合をし宙に迷つて居る有樣で之れが爲め市民は非常に不安と脅威を受けつゝあるが殊に金融業者としての立場は最も脅威甚だしく此の儘何時迄遲延するに於ては到底收拾する事の出來ぬ結果を招來すべく一日も速かに此の解決の斷定を希望して居る

七道部長會議

【大邱】南鮮六道及び江原道の警察部長會議は二十七日午前九時より警察部樓上會議室に於て開催二十八日は午前八時より慶北武德館の落成式及び全鮮武道大會に出席すべし出席者氏名は左の如し
全北川崎末五郎、全南土師盛貞、忠南伊達四雄、忠北宇留島新司、江原兒玉晉一、慶南村上沼一郎、慶北富永一二

慶北署長會議

【大邱】慶尙北道管內の各警察署長會議は二十七日午前九時より警察部會議室に於て開會澤田知事當永野警察部長の訓示指示事項二十八日は武德館の落成式及び全鮮武道大會に臨み二十九日は更に指示事項並に打ち合せ會を開き終了すと

仁川最近戶口

【仁川】仁川署の調査に係る仁川府內の九月末現在戶口は內地人戶數二千八百十七人口男五千六百五十三女五千七百五十六計一萬一千四百九人朝鮮人戶數六千六百人口男一萬四千八百五十九女一萬三千四百六十一計二萬八千三百二十人外國人戶數三百十八人口男一千三百八十三女三百五十計一千七百三十三人合計戶數九千七百三十八口四萬一千四百六十二人である之を前年同月に比べると戶數百五十二人口六百六人を減じてゐる其內譯を示せば戶數では內地人の四戶鮮人百二十二戶外國人六戶人口では內地人三百八十五人鮮人九十四人外國人百二十七人である斯くの如く戶數人口共に減少したのは移轉引揚げ又は出稼人の増加に基くものであると

滿蒙産業政策樹立案
全國商業會議聯合會に提出の 大連商議委員會陳情の原案

【大連】大連商業會議所より全國商業會議所聯合會に提案すべき滿蒙産業政策確立に關する件の原案は二十日同所委員會に諮りたる結果左の如き成案を見るに至つた

理由

滿蒙の開發は帝國百年の大計にして又焦眉の急務なりとせられたるに拘らず未だ産業政策の根本的に確立さるゝものなく遺憾とせられたるが今回大震災に際し帝國の實力復興に全力を傾注せざるべからざるの時に當り對滿蒙策を徹底せしむるの必要あるを認め聯合會の名を以て之を政府に建議せんとす

文案

滿蒙は實に東亞の要衝にして帝國文化の延長、國民生存の據點として緊切不離の利害を有する特種地域たり帝國が日露戰役の結果其經營に著手して以來十有六年其間貿易の大を爲すこと七倍今や對支貿易の四割を占め投資十億圓に垂んとし民を移すこと十有七萬に達すと雖も多くは露國經營の梗概を潤色したるに過ぎず未だ帝國經營の本旨を徹底せしむるに至らざるは甚だ遺憾とする處なり、歐洲大戰以來殊に世界列強は經濟的自給自足に煩惱しつゝあり然るに帝國に於て國土狹隘人口過多物資非濟にして立國の基礎甚だ容易ならざるものあり國民經濟的發展を擴充せんとせば努ひ滿蒙沃野の資源を開發して自給自足の大計を確立し他面我製品を消化せしめて貿易の隆盛を促し食料を補足し人口を調節し以て國家存立の意義を擴張して國民生活を保障し國運の恢弘を期せざるべからず而して如上の國策が其適切なる意義を體得して進動せんか啻に我國民生存の要求を充たすに止まらず東洋の平和を確保し隣邦支那民族の康寧福祉を增進し世界人類に貢獻する處尠からざるべきは瞭かなり、今や帝國は未曾有の大震災に罹り國民は堅忍不拔能く實力の復興に努めざる可からざるの時に當り宇內の大勢を達觀して根本的産業政策を樹立し以て百年の長計を定むるに絕好の機會なりと信ず政府は此際一層日支親善の方途を計畫し兩國共存共榮の大義に則り國策遂行の要綱として左記要項實行相成度說明書相添此段及建議候也

要項

一、滿蒙に對する金融政策を更進せしめ金融の暢達を期すると同時に金利を低下せしむること
二、鞍山製鐵所を擴張すること
三、滿洲棉花栽培協會を設立し以て同地方に於ける之が助長策を講ぜしむること
四、滿鐵の羊毛試驗場を擴大し牧場を開設する事
五、大豆を主とし滿洲特産物の改良增殖を圖る事
六、滿洲特産物の生産調査並に之が化學的試驗を徹底的に行ふ事
七、滿洲に於ける米の輸出解禁を支那政府に懇請する事
八、滿蒙に於ける森林開發の方途を講ずる事
九、關東州に於ける鹽田を開發し以て鹽の生産を增大すると同時に製造工業の振興を企圖する事
十、滿洲に於ける石炭の增掘を圖り單價低廉を期する事
十一、本邦內地に於て必要にして然かも生産なく滿蒙より之を補充し得る物品に對しては關稅の減免又は關東廳に於て之に相當する輸出奬勵金を附與する事
十二、滿鐵會社の政府上納金は可成之を減免し之を滿蒙に於ける産業の助長費に充當せしむる事
十三、大連に商務官を駐在せしむる事（但し官制上關東州に商務官の駐在を許さゞる場合は關東廳に經濟專門の官吏を配置し之が任務を遂行せしむる事）
十四、條約に基き滿蒙に於ける邦人の居住並に企業に對する安定を期する事

全南 棉花入札狀況

【光州】全羅南道に於ける本年度棉花第八回入札の狀況左の如し
光州二十四圓五十八錢松汀里二十五圓三十八錢谷城二十三圓五十里二十三圓五十六錢榮山浦二十五圓二十八錢榮山浦二十六圓十八錢羅州二十六圓十五錢

公州面長更迭

【公州】忠南公州面長加賀美守氏は辭表提出中の處十月五日付を以て依願解職となり後任には忠南道保安課長小林增太郎氏任命された

大田 通信競技大會

【大田】大田郵便局にては十一月十一日の天長の佳節をトし通信競技大會を開催する筈であるが此の大會に參加するものは公州、鳥致院、論山、江景、永同等の各郵便局員であると

國境の司法事務は他道より一層の苦勞
此の點は大に同情せねばならぬ 志水檢事正談
新義州地方法院

【新義州】今回の管內巡視は平壤覆審法院鴨口檢事長も同道で道中は可成興味ある見聞多く加ふるに檢事長と同道であつたから無聊に苦しむ事がなかつた爲め無味乾燥の上流地方の旅行も非常に愉快に終つた譯である、視察地は熙川、前川、江界、楚山、文興、滿浦鎭等の各署及び支廳出張所等であるが鴨綠江上流地帶の吸水から多田榮吉氏自慢のプロペラー船を利用する事が出來ず僅に高瀨船なぞで間に合せたがそれも駄目な時が多かつたので江岸地帶の視察は斷念して殆ど陸路旅行をしたので楚山地方には行く事が出來なかつた、元來警察事務の一番多忙なのは司法事務だが分けて國境地帶である平北道の司法事務は他地方より一層の苦心と勞苦がある、此點は一杯に同情せねばなるまい、然も對岸から襲ひ來る不逞鮮人は其方法も巧妙となり鼠賊的でなく團體的となり襲撃も大袈裟な手段を弄するのである、同時に我官憲としてもこれが擊退方法が頗る上にも完備したとは云ひ條百數十里に亘る沿岸に僅千餘の巡査を配置したのでは到底これが取締が徹底的とは云へない茲に警備警官の努力は想像以上にあらねばならないのである、毎度口にする事だが人員と經費の增加は什しても焦眉の急であらう過日襲撃された熙川署管內明文洞は住戶數僅に二十五戶內半數の十二戶は全燒であるから全部の災難を受けた譯でなく一人住む人なく只駐在所の假小屋があるに過ぎず氣の毒な狀態を示してゐた、尤も當局は其罹災者の救助及び責任者たる駐在所巡査の免職等賞罰を明かとなし襲撃を受けた部落民には出來得る限りの善後策を講じて居るから路頭に迷ふと云ふ樣な事はない筈ではあるが斯うした災難を再三繰返す事は決して賞めた事ではない、要するに斯の如き慘害は警官の警備力が足りないのでなく警備員が手薄だと云ふ方が適當であらう、世人は卑くも其點を買つてやらねばならない、私は今回の出張には一層の強い日本人に對しては老婆心ではあるが職責上自己を護らず他を保護せよ即ち部落民保護に努める精神を說いたが何れも精神が一致してゐた事は非常に心強く感じられて衷心から感謝した內にも文明署長熊保警部の如きは武兵出身で頗る勇敢である、其部下は不逞漢よりも署長が恐ろしいと云ふ程の活動家で昨年內の被害が可成多かつたに反して本年に入つてから皆無といふ有樣である、これは統一のよろしきを得た賞むべきである一面には被害なき地には內通者がゐると云ふ新事實があるから此の點は大に注意を要するのである、即ち內通者は他の部落を襲はせ己の安全を計ると云ふ實例は澤山ある、警備員の細心の注意は其處にある事は心掛けねばならない、目下滿洲當局は獨立した謀略を組織し數班に分ち大いに活動し相當の成績を擧げてゐる、此の方法は警備員の勘い處には要を得た策であると思ふ、昨年は松茸の踏査で到る處鷄飯や鯉料理を御馳走になつたが本年は不作で一向に受けなかつた、途中の風景も紅葉時は過ぎ頗る荒涼を感ずる鴨綠江の分水嶺たる狗峴嶺の頂は既に雪に包まれて居た

全南府郡島庶務及勸業課長會議

【光州】全羅南道では十一月三日より五日間道會議室に於て左記日程により府郡島庶務及勸業課長會議を開催すべく夫々通牒を發した
十一月三日庶務課長會議四日同五日庶務勸業課長會議六日勸業課長會議七日同上

忠南庶務課長會議

【公州】忠淸南道では十一月五日より向ふ三日間各郡庶務課長を召集會議を開く筈である

新義州の初氷

【新義州】廿二日夜來から翌日に續いた烈風は新義州に襲ひ上にも寒氣を加へ遂に二十三日朝新義州等には薄氷が張り詰めたこれが本年の初氷である

在滿鮮人保護機關
近く巡視班を新設する
在來の保民會は廢止

【安東縣】在滿鮮人の保護機關として奉天總領事館の下に設置されて居た朝鮮人保民會の廢止と共に近く之に代るべき機關の新設に就いては過般來本紙の報道せる所であるが果して本機關は在來の不成績に鑑み此際新局面に於て是機の上に今回新たに巡視班なるものを設け依然鮮人保護の任に當る樣である之が保護する所によれば右巡視班は差當り五組を以て一班となし十五名の巡視員を置き一箇月十回位の割に於て管內を巡視して在滿鮮人保護の實績を擧ぐる計畫であると

宣川署秋季射擊會

【宣川】宣川署主催在鄉軍人分會と合同の射擊會は二十一日開催洪郡守其他鮮人側有志も參加して頗る盛會であつた三等以上の入賞者左の如し
▲四十一點是枝三郎▲三十四點早川平三郎▲三十四點澤田佐友太郎

罹災義捐金締切、過般來京城東部に於て募集中であつた罹災義捐金は去る二十三日第一回の締切を了したが其額四萬三千三百餘圓に達した（安東縣）

關東廳の強制貯金
職員は一割 傭員は五步

【大連】關東廳では今回の關東大震災に鑑み職員傭員を通し綜合貯金を勵行することゝなつた其方法は職員は月收の百分の十、傭員は百分の五を給料日に差引いて之を部局長の名に於て郵便貯金又は確實な銀行に預け入れ引出しは部局長が萬止むを得ずと認めた場合に限ることに規定された

第一回西鮮庭球大會

◇期日 十月二十八日（日曜日）午前九時より
◇場所 兼二浦三菱コートにて
◇參加區域 京城以北—安東縣以南
◇申込所 兼二浦三菱庭球部 兼二浦京日通信部
◇申込締切 十月二十五日
主催 京城日報兼二浦通信部

衡平分社發會式

衡平社鐵原分社の發會式を來る二十八日鐵原青年會館に於て擧行する事に決し鮮內各地の同志に案內狀を發送つたと（安東）

花柳界は依然振はぬ
一人平均稼高三圓九十五錢

【大邱】大邱では去る十四日から全鮮特産品共進大會が開かれて居るので內地の各府縣は勿論各地から觀覽者があり、大小の宴會も相當に開かれて居るので、久しく萎靡して振はなかつた花柳界も相當に景氣を呈するだらうと期待されたもの、其方面に就て聞いて見ると依然不振であると語つて居る之を統計によりて見ると去る九月二十九日から本月十三日まで十六日間の藝妓の水揚高は藝妓七十名で僅に四千四百二十六圓九十錢で一日平均は二百七十六圓六十八錢之を一人一日に平均して見ると藝者一人三圓九十五錢であつたが、特産品共進大會の十四日から十八日まで五日間の水揚高は一千九百二圓五十錢之を一日平均すると三百八十圓五十錢で一日一人當りの揚高は五圓四十三錢即ち平常に比べて僅に一圓五十分位の增收に過ぎぬと云ふので花柳界に於てはこの時の共進大會を當てにしてイクラか好くなるだらうと想像して居たのが全く裏切られたと落膽して居る相である矢張り關東大震災より來る影響心理と不印の影響でもあらうか

營口外人競馬會

【營口】營口在住の外人は十九、二十日の二日間午前十一時から郊外の馬場に於て秋季競馬會を催した出場馬匹數は十二頭で、營口、奉天、外人所有三十三頭で內二頭は遲延到着であつた

長平丸無電裝置

【大連】大連汽船會社の北支那沿岸航路長平丸（一七三七噸）は天津航路に從事中無電の未設備なりしを以て今回無電裝置工事中であるが竣工後は天津航路に配船する事になり運航上大に便利となるにより其他の諸設備も完全で快速力其他の船であるから好客なれば今回の無電裝置で客航は一層利便となる譯である（大連）

龍銀支店移轉

安東縣朝鮮銀行支店にては手狹を感じ今春來市場通り六丁目に宏壯なる新營所建築中の所工事も略竣成に近づいたので來る二十九日頃移轉する由

▲京城第一高女修學旅行 一行百五十名は二十七日來新義州鴨綠江見學の上同日歸城の豫定（新義州）
▲山口縣立農業學校生徒八十七名は四名の教員附添ひ二十四日午後七時二十五分大田驛着列車にて來田一泊の上翌二十五日東拓大田支店其他の見學をなし午前十一時四十分發列車にて大邱に向け出發（大田）

地方集會

▲安東俱樂部例會【安東縣】安東俱樂部にては今回轉任した西澤新會長の歡迎を兼ね本月の例會を去る二十一日午後六時から公會堂に於て催したが出席者約百餘名にして岡本幹事より西澤會長に對する挨拶を述べ西澤會長は之れに對し謝辭と希望を述べ本月當番幹事として東拓三上大作氏を會長より選任して盛況裡に八時頃宴を閉ぢた

地方人事

▲入江正太郎氏（滿鐵人事課長）二十一日來安二十三日歸任（安東縣）
▲釜網富太氏（仁川稅關長）病氣中の處二十一日歸仁（仁川）
▲高山公州郡守 出城中の處二十一日歸任（公州）
▲井浦讓久氏（新義州法院長）鴨綠江上流出張中の處廿二日歸任（新義州）
▲長野學務局長 來二十八日兼二浦高等普通校の新築落成式に臨み引續き道內學事視察の爲め二十四日來北（清津）
▲伊關重俊氏（大田郡守）亡夫人の遺骨を携へ一日京都に歸省埋骨式をなし十五日頃歸任（大田）

水産共進會訪問記
大邱支局 横瀬生

十月二十一日の日曜をトし全國水産共進會協贊會幹部の一部と釜山水産會、新聞記者等を網羅した釜山水産共進會觀察團が朝鮮民報社の主催にて實行せらるゝ事となつたので余も其一員として釜山に行く事となつた、同行は松井協贊會長を團長格として三十一名、午前六時五分發の列車で南下の豫定であつたが三十分遲れて出發、近頃列車の延着は珍しくないが是は水産共進會、陳列大會、水産共進會等の觀覽客が多い所爲であらうかと思はれる

窓外の秋色、常に見付けた風景ではあるが洛東江畔のポプラの黄く目を惹く葉と朝陽と水蒸氣との照映は目の覺むる樣に美しい豫定の如く三十分計り延著して釜山驛に著くと釜日、時報、京日、其他新聞社の人々や釜山十七夜會の諸々がお出迎ひして下さる、直に釜山日報社の樓上に導かれて少憩、芥川社長の御懇な歡迎のお言葉があつてビールの盃を擧げて相互の健康を祝福して玄關前で記念撮影となる

釜山協贊會や新聞社、十七夜會の方々の東道で先づ驛前にある第二會場を巡りて見る、本會場の階下は第七類藻類、第五類調味品、第六類加工品、第十三類事業成績等で、先づ目を惹くものは若布、海苔、布海苔、天草等である、階上では第二類罐藏品、第八類肥料、第十類食料沃度、第九類魚油類で、慶南各地の煮乾鰮の類が多

次は稅關波止場から釜山稅關のランチに乘せて貰ひ釜山港內をクルリと一巡して釜山の概觀を聞いてスノサキより上陸第三會場である總督府水産試驗場內の本館、第一列室、水族館を見る、本會場は水族館を見んが爲めの婦女子の參觀者がベラ棒に多く押すな押すなの大盛況殊に今日は日曜日の事とて坊ちやん孃ちやん達の意氣込は素晴らしい

本館には官署、學校團體等の學術的參考品、作業室の陳列室には當業者の出品に係る發動機其他の製造器械等の大物參考品である發動機を應用して網器製造機等は特に珍しい、水族館には例の『お鰻さん』『お鯛さん』赤鱏（アカエイ）さん達の棲息活動狀況を見らるゝのであるが、見らるゝ水族さん達より見る方の自分等が救されそうであるから監視に叱られながら出口からチョイと覗いて飛び出す

人出は多いし陽は照るし暑くもなるし、團體觀察の苦しい點はこゝの邊にあるのだらうと觀念して次の元の棧橋に歸りランチで魚市場附近の棧橋に著けて上陸、誰云ふとなく水産共進會の鰯や乾物を見るより生きてバタバタする本物を一瞥しようと云ふことゝなり市場を一巡する料理屋の二階で一人前十圓也の膳に上るお肴は結構であるが市場にゴロゴロ寢して居る鮮魚はまだ色消しも甚だしい、其鯖の長さ八尺餘の奴、鰆の一間以上とも有る奴、銀色にピカピカと光つて居る太刀魚や、鯛や烏賊、鱈魚人道、あるいはノノ流石に釜山は鮮魚界に於ける朝鮮第一の集散地であると首肯せらるゝ、市場を出て大正公園の第一會場に向ふ、

白波瀧を洗ふ音が大邱の田舍者には殊に懷しくて嬉しいが、顯は北山、朝酒の醉がさめて、咽喉は乾く協贊會の休憩所に這入つて渇いお茶を頂戴して、食堂に御案內を受けて費食の御馳走を待つ協贊會幹部の御挨拶に『全く遊戲氏拔ひを致しまして濟みませぬが…』とある、蓋しあの場所、あの場合、已むを得ぬ處に臨し、幹部各位、就業者諸氏のお骨折りには深甚の同情を寄せ日毎濃く謝意を申上げて退く、第一會場は先づ本會場とも云ふべきものである、正面の窓館を出てゝ各道の賣店、特殊賣店、瓦斯應用の簡易食堂等があり次には千擧館、醬油も鹽を加へて造るから水産品の內だと冷かした某紙の記事を想ひ出しつゝ一巡して見る

其次は第一號館、第十一類に屬する模型、圖形、寫眞等特に各種製鰮の模型などは素人にも克く判る、第二號館は各道の出品にかゝる干物、鹽藏品で一杯、同じ種類、同じ方法、同じ製品の物を克くあれだけ集め得たものではあると感心する外はない、第三號館は本府各道水産會の事務館、販ち各道の水産狀況を詳らかに見する館、各道共苦心慘澹、秘術を盡したものである。

各館を一巡して京城日報釜山支局に乘せられて第二の樂みの演藝館を見る、この演藝館は人足を歩く事著しく評判で自慢のそれ、會場はバラックで色消しであるが內容は見事である演藝館を出で、産業會議所內の第四會場を一瞥しようと出掛けたが午後四時半の閉場で見る事が出來なかつた

午後六時より料亭加茂川に於ける十七夜會、朝鮮時報社主催にかゝる我々一行の招待宴に臨む、

主人側には追間おン大、古宇田鮮銀、松田殖銀、松村第一、濱井朝鮮商業、泉釜山商業の各十七夜會員と川島時報社長等で一同席定まれば追間おン大懇懃なる一場の挨拶をなされたに對し大邱側から松井府尹が鄭重なる感謝の辭を述べて和氣靄々の裡に盛んに盃が交換せられ釜山美人の歌もあり舞踊もあり後の趣味の湯連では酒々たる浪の音も聞こゆる、斯くて午後八時四十分發の列車にて大邱に歸る。

大邱から藝妓友蝶、國香が釜山まで出迎へに來たと云ふ擴而妖な謎が其迎へらるゝ果報者であつたやら午後十一時四十五分大邱驛著にておはり

A氏の令孃 富岡瓊石氏作
＝仁川寫眞俱樂部秋季撮影大會三等入賞作品＝

陣容を整へた 忠北全道繭絲品評會
各種の餘興に協贊會の活動

【淸州】忠北全道繭絲品評會は既報の如く期日確定の結果淸州市民で組織せる協贊會は遺憾なく成立を告げ會長に西野淸州面長副會長に金田平太郎、沈鎭喆兩氏を推し評議員は內鮮有志二十八名團體として道廳では大島內務部長梶川參與官久留島警察部長永井勸業課長、小島高等課長、地方部では山崎郡守中尾淸州面長等を推薦した餘興は菊花及椎茸品評、其他の催しも成るべく觀覽者に滿足を與ふべく歡度の會合により、獨特の餘興を期し夜間の花火自轉車競爭マラソン競爭白日會活動寫眞鮮人角力紹介舞踊等其他盛なる各種餘興は既に確定し裝飾は五箇所の大小綠門にイルミネーション點火生花裝飾菊花等の陳列店頭の裝飾競技の外三日間に亘りて淸州神社の祭典を擧行するを以て之が方面にも各種の裝飾餘興をなして景氣を添ふる事となつた係長は警務係長及び事務長氏三郎代吉擴張委員長吉野福鎭三郎魚與藤田謙の諸氏で會場の方面は道農會事務局で撤誓して式には西村殖産局長の臨席あるべく稔繭式を開き淸州に於て賀の宴會を催す事に決定其他淸州各學校では生徒の優良作品を陳列して觀覽に供する等斯くて淸州の市內は前景氣頗る盛んで準備に忙殺されて居る

平壤の栗問屋
震災で大恐慌

【平壤】そろそろ平壤特産平壤栗が店舖を賑はす時節になつて來たが本年は最も得意先の東京南濃地

大田案內

大田本町一丁目 御の花 ますや酒店 長距離一六七番

大田名物 カステラ 朝鮮大田 中田堂 電話一七九番

大田榮町一丁目 相浦式ビタミンパン 製造元 京愛商會 長電話三二七番

純白寒水石 石灰 生石灰 大田石灰製造所 大田榮町一丁目 振替京城八三六番

大田榮町一丁目 味噌醬油 須々木權太郎 電話二二六番

大田本町一丁目 一般診療に應ず 院主 和智醫院 長電話三二一番

大田本町一丁目 西原自轉車店 長電話三五四番

大田本町二丁目 商 箕浦商店 長電話五二番

一般診療に應ず 大田鐵道病院 電話局內外科十四番 公衆長四十九番

大田電氣株式會社 長電話一四二番 三七番

京釜線大田榮町一 丸友洋品店 電話一四九番

斯文堂教育品店

京釜線大田本町一 三枝藥舖 長電話一五六番 振替京城六二五五番

大田案內

大田榮町一丁目 東亞藥房

ビタミンラツカー 建藤商會

大田共同組

京釜線大田本町 久納洋服店

鐵工所

大田榮町一 富士家

忠南大田春日町 森本菓子製造場 長電話二一四番

大田驛前 東京生そば 和洋料理 東庵 長電話一〇一番

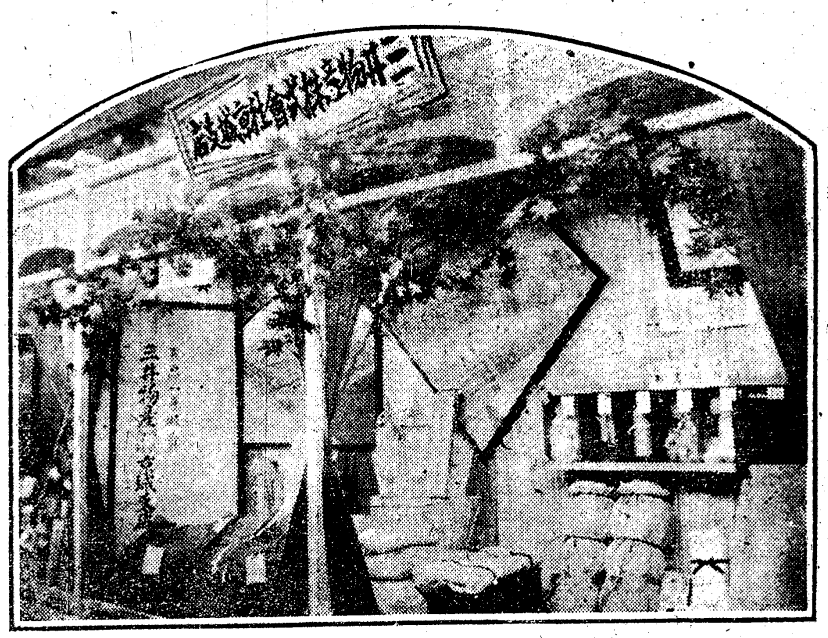
大田春日町 瀧川銃砲店 大田支店

大田榮日町一 林醫院 電話三四六番

石川物産商會 京城本町二丁目
戸田農具株式會社 特設館 京城南大門通
賀茂鶴 REFINED SAKE KAMOTSURU 河野又市本店
めがねとけいは中村時計店
京城 弘津信亮商店

副業品共進會 其三 参考館

李王家御下賜品（朝鮮蠶絲會）蠶絲館陳列



滿洲製粉株式會社製麥粉
本社製品　監硬印強力品
鎭南浦工場品　双喜印強力品
同　雲龍印中力品八方向
同　寶壽印三等粉
同　小袋雲龍印六斤入家庭用
大日本人造肥料株式會社製肥料
過燐酸　各種
硫曹五號　其他各種配合肥料
東洋麻糸紡績株式會社製
苧麻糸　松鷲印百番手
同　同　八十番手
同　同　六十番手

朝鮮内一手販賣
三井物産株式會社
京城支店
參考館陳列

蠶絲館

蠶絲館は朝鮮蠶絲會の特設館と云ふべく朝鮮蠶絲會は大正九年七月二十七日の創立に係り現在會員、名譽會員十三名、特別會員百六十三名、普通會員二千三百五十三名を有す、何れも朝鮮内に於ける蠶業篤志者を網羅し、會務日に隆盛を來しつゝあり、朝鮮に於ける民論代表の機關とし更に蠶業奬勵の助長機關として將來偉大なる使命を有し、會頭有賀光豐氏、副會頭男爵韓昌洙氏、同富田儀作氏等以下理事七名、評議員五十八名の諸氏何れも滿々たに希望を持つて會務の進展向上に勗めつゝあり

共進會に異彩を放つ廣告板

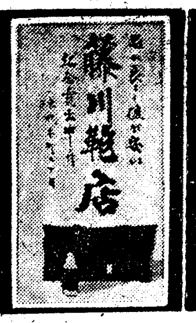
（總督府新廳舍前（正門内））

周圍の寫眞は同廣告板

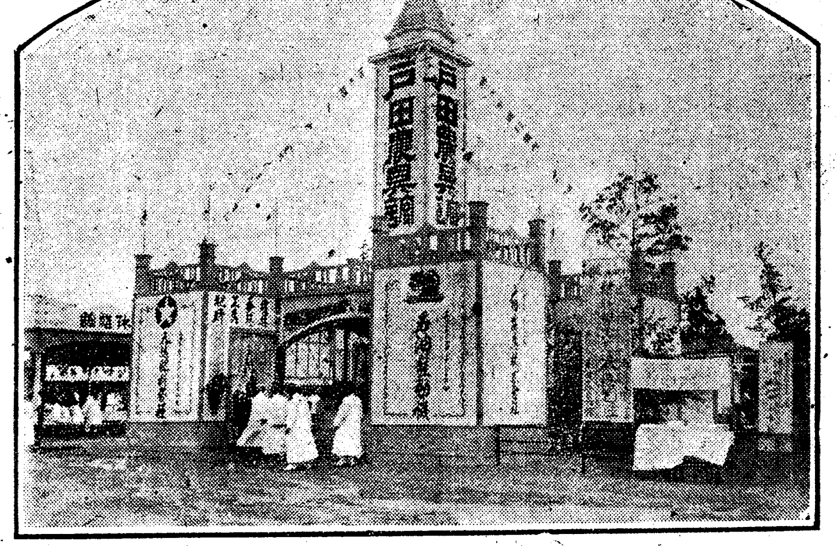
中根式喞筒特設館

中根式喞筒！喞筒界の革新！此喞筒は多大の資本金と貴重なる長時間とを費し苦心慘憺の結果發明し世界の人士に初めて愛用賞讃を博しつゝあり特許權發明者は市内南大門通五丁目中根商會主中根澤藏氏なり專賣特許番號左の如し◎專賣特許第一九七六號、同第五〇同第四四貳貳壹號、同第五一一參號、同第五一八五參號舊式の『パッキン』及『パッキングランド』を使用したる喞筒を改良すべく外部より空氣の侵入することなき完全なる中根式喞筒の出現中根式『セントリフユーガル』又は『タービン』喞筒は函體を以て回轉モ軸を獲包し喞筒の排水口より鐵管を以て函體中に排水すると同一の壓力を以て誘導し喞筒『ケーシング』を外部より水漿するがため外部より空氣の侵入すること絕對になく且つ『パッキン』及『パッキングランド』を使用せず要部に『ボールベヤリング』を使用し回轉主軸は少しも熱を發生せず高速度の回轉に堪え動力は他製品に比し半減す
電動機直結、ガソリンエンジン直結、ベルト掛け各種を製作す
中根式喞筒は潤滑用排水用土木工事用として愛用者より未驗者へ吹聽され益々其の眞價を稱讃せられつゝあり

片倉生命保險
アイデル石鹸 井上宣文堂
秩父銘仙 ちゝぶや
カゼ 樂天堂製藥株式會社
ゴム製品一切 品質本位 角三商會 京城南大門通二丁目 電話本局六〇九番
靈子治療院 靈子術研究會
COSMOS 高級 防水
大家族主義 帝國火災保險 京城支店
石川物産商會 京城本町二丁目

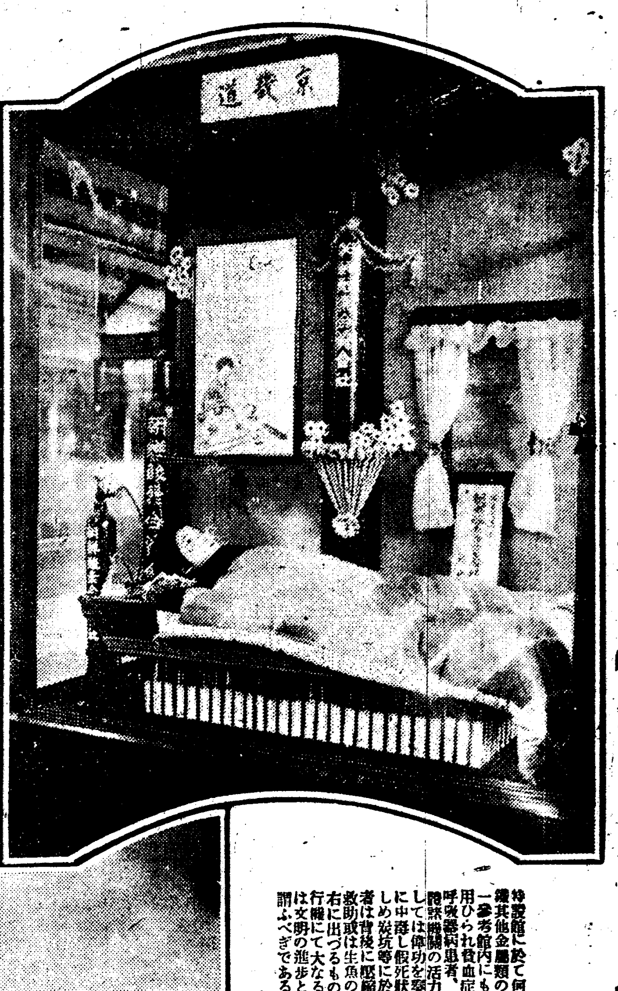


[illegible]特設館



戸田農具特設舘

轟々たる爆音に惹き付けられた群衆は一時間に八百石の揚水を見て機械力の偉大に驚嘆してゐる、それは半島農具界の權威戸田農具株式會社が共進會場內特設館に据付けた米國製インターナショナル石油發動機に依る西島ポンプの威力である、同館の特設者南大門通三丁目戸田農具株式會社は十六年一日の如く我が朝鮮農業開發の重大なる使命に專念努力した戸田農具店を株式會社と改めて今日に至つたのである營業項目は農器具類肥料を初めとし製繩製莚其他農家副業用の機器具を網羅してゐる就中動力農具は同社によつて初めて我が朝鮮に宣傳せられたるものにして籾摺機精米式精米機西島式揚水ポンプ尾上式大豆粕粉碎機稻麥扱機自動耕耘機等の優秀なるものあり肥料をはじめ各種副業用具に至る迄備はらざるはない、社長足立丈次郎氏は明治廿八年帝大農科を卒業し大正二年東拓殖產課長として渡鮮し八年東洋畜產會社の專務に擧げられし人にして專務取締役戸田春藏氏支配人戸田幸爾氏と共に同會社の前身たる戸田農具店の經營者にして各種の副業を奬勵し其他農村の改善小作問題の解決等に研究努力して居る尙畜蠶絲館にも出陳 般の參考に資する所尠ない



朝鮮酸素合資會社

特設館に於て何時も盛んに多數の觀衆を集めて居る朝鮮酸素合資會社は酸素が鐵其他金屬類の鎔接、切斷作業に必要で有ると云ふ實演をして居るが同社は第一參考館內にも出陳して居る、酸素の用途は更に醫療用として其他救助用等に用ひられ貧血症、肺結核、感冒、肺炎、ヂフテリヤ、喘息等の血行器、心臟、呼吸器病患者、神經衰弱者には酸素の吸入により血液の循環を促進せしめ人體諸機關の活力を旺盛ならしむに事を得、彼の猖獗を極めたる流行性感冒に對しては偉功を奏したのであつた、尙炭酸瓦斯、酸化炭素アニリン蒸汽等の爲めに中毒し假死狀態に陷りたる者には外部より機械的に酸素を押入れ之を蘇生せしめ炭坑等に於て沼氣又は炭酸瓦斯の爲めに窒息卒倒したる者ある場合に救助者は背後に壓縮酸素筒を負ひ有毒瓦斯中に自由の働きをなす事を得、其他水中救助或は生魚の輸送にも利用し殊に人の臨終に於ける苦痛の除去は酸素吸入の右に出づるものは無いのである彼の潛航艇が長時間に亘り水中作業を爲す時飛行機にて大なる高度を保ちて飛翔する場合にも應用せらるゝ等今後酸素の應用は文明の進歩と共に益々擴大せらるべく斯業の前途は實に洋々たるものありと謂ふべきである(寫眞は第一參考館に出陳せる醫療用酸素吸入の實景である)

大矢奈良吉商店特設館

本特設館に於て實演の水上式自動撰穀機は大阪泉北郡高石町大矢奈良吉商店製造發賣に係るものなり

『手から機械へ』とは現代社會の標語たり此の使命を果さんが爲めに水上式自動撰穀機は發明せられたり。元來朝鮮米の最大缺陷たる、荒石小石の混入物を撰別するには手撰の外は絕對的不可能として科學の進歩せる最近五十年間に於ても其の拔石の方法には聊かの動搖をも見ざりき。於是乎水上氏は多年其の目的と理想とに向ひ不撓の努力と苦心とを盡し遂に久しく渴望せられたる本機を完了し發賣するに至れり。本機は學理と實驗とを最も適確に應用したるものにして鮮米の最大缺陷たる荒石、小石の混入物を籾、玄米、白米から確實に除去せしむるものなり、殊に朝鮮總督府は府令を以て輸出時等及一等米格を三粒以內なることを制定せり、此際に當り本機を使用せらるゝ士は啻に人力經濟を計らるゝのみならず其の目的を達せらる所以なり、本機は構造金屬製にして堅牢無比永久の使用に堪え動力二馬力にて餘りあり、特號機拾時間の作業にて優に百石を拔石し其他一號機二號機の三種あり使用法簡單にして場所を要せざるを本機の特長とす

既に購買使用しつゝあるは寶勝精米株式會社、朝鮮精米株式會社、群山朝米株式會社、群山戸田精米所、仁川奧田精米株式會社、木浦井上精米所其他にして水上式自動撰穀機が在來品より如何に理學的に優越せるかを知るに難からざるべし

第一參考館

內外護謨合資會社
阪東式調帶合資會社
朝鮮代理店
高井建次商店
京城明治町二丁目

內外護謨合資會社
主なる製品
各種タイヤ、及中袋、ホース類、ゴム板類エボナイト製品、ゴム製品一式
年製產高五百萬圓
主なる販路
內地、臺灣、朝鮮、支那、滿洲、布哇

阪東式調帶合資會社
主なる製品
革調帶、ゴム調帶、綿調帶、ゴム靴
年製產高 六百萬圓
主なる販路
內地、臺灣、朝鮮、支那、

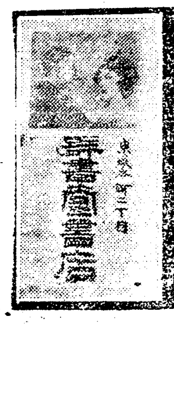
○米國フオド會社製一九二四年式 シヤシーロ ツーリングシヤシー室輌 價格一千四百五圓 單室(ボデー)車室同樣の製作方により專門技術者の者監督の下に製作したる八人乘最新式ボデー附屬品一式 價格 五百十五圓

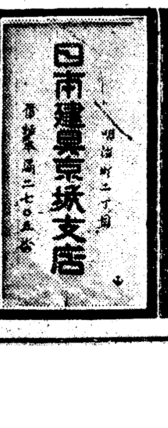
本館は內外人間に最も信用深き京城若草町楠本吉太郎氏の特設したるものにしてセールフレザー株式會社、及びゼット型石油發動機朝鮮副代理店專賣特設廣兵付ナシヨナル精米麥機代理店なり

乙石油發動機 楠本特設館

○米國シカゴ市フエヤバンクスモールス會社ゼット型石油發動機使用の利益 本機は四年間に二十五萬臺を賣つた有名な機械で設計と金質との優良なるため晝夜兼行の作業に適し取扱簡便で兒童にも運轉が出來る內地各地府縣農會は盛に之を推奬し日本政府も其優良を認め大正十一年一月卅日の官報にて其成績を發表し船式發動機中の甲位に推薦せり但し群馬縣の如きは發動機購入者に三割の補助をなし其使用を奬勵し其他の府縣にても政府の旨を受け補助金を交附するもの多き現狀である

○宮內省及李王職御買上の光榮あるナシヨナル精米機の優秀唐箕附ナショナル精米麥機は絕對に模造を許さぬ權威ある特許構が有りまして日本に弊店の外他の店には斷じて有ません





水産共進會褒賞授與式

總督臨場盛大に擧行さる
―豫期以上の成効を收む―

好晴の小春日和に非常なる盛況と豫期以上の成効とを收めた朝鮮水産共進會では齋藤總督臨場の下に二十五日午前十時第一會場音樂堂前廣場に於て盛大なる褒賞授與式を擧行し受賞者に對し有吉總裁代理として和田會長一々褒賞を授與し終つて會場內に設けられたる宴會場に於て來賓及出品人受賞者一同に對し立食の饗宴あり芽出度式を終了した當日の式次は左の通りである（釜山）

一、出品人參列一、來賓著席一、總督臨場一、奏樂（君が代）一、審査長審査報告一、總裁褒賞授與一、會長式辭一、總督告辭一、來賓祝辭一、受賞者總代答辭

和田會部の式辭

茲に本日朝鮮水産共進會褒賞授與式を擧行するに當り朝鮮總督閣下並に多數來賓の賁臨を辱うするを得たるは本會の最も光榮とする所なり

本會の出品に對しては審査員に於て極めて公平周到なる審査を爲し其の精粗優劣を判明して夫々褒賞を授與し審査長報告の如く豫想以上の好成績を擧げたるは洵に欣快に堪へざる所なり

顧ふに今回の出品は何れも當業者諸氏平素研鑽努力の結晶を展示せるものなれば其の選賞を受けたると否とを問はず品質優良加工精巧のもの甚だ多く參考品亦朝鮮の實情に適合せるもの尠からず斯近に於ける水産業發達の跡歷然として一場の裡に窺はれ斯業の奬勵開發上甚大なる稗益ありしを確信す

今や我國狀は益々産業を開發し富力の增進を圖ること一層緊切なるの秋に際せり冀くは出品人諸氏克く審査の批判に鑑み發奮勵精して更に他日の大成を期し以て國運の隆昌に資せられむことを一言以て式辭とす

香椎出品人總代の祝辭

朝鮮水産共進會褒賞授與式を擧行せらるゝに際し生等褒賞を拜受し且つ懇篤なる高論を辱うするを得たるは無上の光榮とする所なり惟ふに朝鮮は水産に於て天惠有利の地位を占め之が開發上將來の努力經營に俟つもの極めて多く今回受賞の榮譽を荷ふに當り其の責任の加はること愈大なるを感ぜり生等微力なりと雖も今後更に一層の努力を以て水産業の開發に努め以て本會開設の趣旨に副はむこと期す茲に　者を代表し謹んで答辭を述ぶ

斯業の改善に努めよ
此の機會を一轉機として
齋藤總督語る

今回釜山に開催せられた朝鮮水産共進會は實に半島水産界空前の盛擧とも云ふべきで、斯業の改善に寄與貢獻する處は甚大なものである。之は偏に主催者並に當業者諸君の熱誠と官民一致の努力とに依るもので其の勞を深く多とするは云ふまでもなきことである。顧つて惟ふるに朝鮮の水産なるものは、年々進步の跡歷々として見るべきものがあり、加ふるに又其の施設に於ても年を逐うて增加し、現今に於ては、既に、朝鮮産業上重要なる地位を占むるに至り、其の進步たるや實に寒心欣快に堪えざるものがある。然し乍ら之を沿海漁業に漁村の狀況に徵するときは、朝鮮の水産なるものは、寧ろこれまでよりも今後の開發に俟つべきものの甚だ多い事を痛感せずには居られないのである。即ち水産界の將來は多々益々幾多の施設と多くの努力とを必要とする情勢にあるのである。故に、庶幾くば當業者諸君は今回の水産共進會の成績を參考に、且は又、此の機會を一轉機として、一層朝鮮水産界の爲めに奮勵努力以て採長補短の實を擧げ、常に日進の大勢に順應して、斯業の進步改善に努め、國富の增進に寄與せられんことを希望して歇まない次第である。云々

水産共進會の幹部（上段中央）有吉總裁（右）和田共進會長（左）香椎協賛會々長（中段右より）矢島共進會副會長、林同副會長、小西同事務總長、中部協賛會副會長、武久同副會長（下段右より）豐泉協賛會副會長、文同副會長、石原同事務總長、脇谷審査長

朝鮮の水産界に一大刺戟と新生面とを與ふ

水産共進會副會長　林駒生氏談

朝鮮水産共進會が豫期以上の成績を收めて茲に芽出度く褒賞授與式を擧ぐるに至つた事は我々關係者一同の欣幸措く能はざる處で又協贊會を始め多數本會の成効に努力せられた各位の濃厚なる同情に對し深く感謝に堪えない次第である。從來水産業は農業と相並んで所謂國益の中心的産業であるに拘らず社會の理解薄く從つて其施設途上に於ける背景も頗る貧弱であるので進んで社會の理解を招くと共に大衆の開發に向つて廣く一般の興論を喚起するを最も主要なる目的としたので局部的な制限を避け特に全道を網羅し且隣接西附近に於ける水産物をも一堂に展示し所謂水産業の間口と奥行の全局を傾け盡して之れが觀覽者の腦裡に印象せしむるに努めた次第である。不幸にして途中震災其他色々の障碍を惹起し當初の計畫に對し充分意に滿たざる點も少くなかつたが豐富なる水産の全局に渉り一萬點以上の出品を蒐集し得た事は聊か本會の誇りとする所である今是を當業者側より觀測するときは內地の優秀なる製造品と對照して一見甚だしき懸隔を發見すると同時に朝鮮の水産製造品が未だ全く粗笨の時代を脫却せず其生産品の豐富なるに任せ徒らに範圍の擴大にのみ捉はれたるの弊あるは少しく眼あるものゝ等しく痛感する處で今少しく斯業の進步發展を集約的ならしむるに一大覺醒を促するの點に於て多大なる教訓を與へられた事を期して疑はぬ。翻つて之れを內地側より觀測するに內地に於ける沿岸漁業は其發達に於て世界一を誇つて居る丈けに進步せる漁具漁法等は細に入り微を穿ち正に餘す處なく研究し盡されて居るが其規模輪廓の大なる點に於て遠く我朝鮮の進步に及ばない事が歷然と現はれて居る一例を擧ぐれば鰮巾着網の如き內地は總て帆船の操縱に依つて漁撈するの舊法を墨守して居るに拘らず朝鮮では既に遙かに進んだ活動的な發動機船の網船によつて內地方面の夢想だも及び難き沖合迄し四百間乃至七十間の大網が自由に活用され最も進步したるものに至つては網の操縱に動力裝置のウインチを以てして居るが如き其進步の程度に於て全く比較にならぬ懸隔を生じて居る從つて漁獲も內地の沖合

五哩內外に比し

遙く十四五哩の出漁能力を有せるを見ても其發達の一斑が窺はるゝと同時に自然的此發達を促すに至つた朝鮮の漁業が如何に有望にして且遠洋的大組織の下に其發達を促す事の如何に急務なるかを反對に指導啓發し得た點亦尠少ならざるを確信して疑はぬ只茲に最も注意を喚起し度い一事は鮮人の特種の需要の下に製せられつゝある製造品に對する內地側の觀察は一見直ちに其粗惡と幼稚とを指摘さるゝの虞れがあるが之れは要するに嗜好上から來た結果に外ならず食料として內地で一顧にも値せぬ鰯の鹽乾が支那に於ける最も貴重な食料たると何等異る所なく然も一見甚だ粗惡と見はしむる者に却て貴重な生産物の多きことも

特に記憶に存

して貰ひ度い處である之を始政五年共進會當時に比較すれば內鮮人嗜好の接近や相互啓發の結果として用途、觀測の方法等に著しき進步の跡を示して居る事も一目既に瞭然たるものがあり誠に悦ぶべき現象で進んで此の今昔の跡を遡るに於て今回の此の催しは更に一層の意義を増すと共に斯業の前途に一大轉機と新生命を與ふるものなる事を疑ふ餘地が無い然も平素水産業と縁故淺く僅に抽象的觀察を有せるに過ぎざる一般社會では此の重大なる使命を帶びたる水産業を只一片の理解なき爲め所謂農商工の圈外に置くの傾きがあつた事は最も遺憾に堪えられないことであつたが

本水産共進會

の開催に依つて的確に水産業の重大なる使命と及び洋々たる此一大富源の開發がより一層緊切缺くべからざるものである事を切實に感知せしめ得たる事は今後に於ける水産行政並に金融、商業等の各般に渉りても偉大なる效果を齎すものなる事を確信すると同時に有らゆる意義と機能とを完全に發揮し得た朝鮮水産共進會の成効を祝福して已まぬ次第である

審査に就ての苦心
尙幾多改善の要あり

水産共進會審査長　脇谷洋次郎氏談

水産共進會も出品の成果を收め愈本二十五日を以て褒賞授與式を擧行せらるゝ事となつたが本會の遂行に對し

最も重大なる

任務者である審査長たるの光榮を有した事は自分の最も光榮とする處である元來水産物は其性質上他の製造品等に比し其外觀から鑑別され易い傾きがあるが我朝鮮の如き農業と並んで最も有望なる二大産業であり乍ら農事の割合には比較的其發達の跡見るべきものあるに比し兎角遲れ勝ちになつて居る水産業の指導獎勵は今後の朝鮮に於ける最も重大なる施設で當局でも特に此點に注意し朝鮮最初の水産共進會を全道水産業の中樞地である釜山で開かるゝに至つた事は誠に

機宜に適せる

措置として同慶に堪へない次第で此意味からしても出品物の審査に當る者の責任が更に重且つ大を加へた事を痛切に感知せられたのである審査に當つては苟も一點の微と雖も之を看過せず最も嚴正に其優劣等級を査定するに努めたが審査上第一の標準を感じたのは其標準を內地製品に置くべきか將又朝鮮在來品に置くべきかと云ふにあつた併し總て生産は消費に促さるゝもので各其土地に應じ自ら特種の性質を帶ぶべきもので朝鮮に於ける製品の標準も亦自然其根本原理に立脚せねばならぬと云ふ一點をヒントとして其

審査に當つた

が一般的大觀からすると茲數年間に著しき進步の跡を示して居る事がすべての出品物の上に現れて居た殊に製鹽品の如きは製鹽の方法及び鹽の撰び方と云ふが如き最も微細なる點に迄發達向上の跡が見え其他加工品等の上にも在來の放漫粗笨から漸次微細に入り集約的傾向を帶びて來た事は明かに急速なる進步を示して居る就中漁具漁船の如き大組織にして遠洋漁業的のものは寧ろ內地を凌駕するの進境を見せて居るものもある位で造船技術の進步等も大に賞賛に値すべきものがあるが一々詳細なる局部的觀察を下す場合に於ては遺憾ながら

尙幾多改善を

要すべき點が多いやうに感知された要するに之は餘りに朝鮮沿岸に於ける生産品が豐富である處から自然刺戟が薄いと言ふ事や資金關係等に起因する點も少くない事を想像されるが目のあたり各地の狀況と對比研究の機會を作り得た今回の水産共進會は當業者以外の一般社會に對しても其前途の洋々として一日も之れが開發のゆるがせにすべからざる事を適切に自覺せしめ得た事を信ずるもので必ずや當業者の自戒と相俟つて本會の使命に一層光彩を添ゆるの結果を招くに至るべき事を信じて疑はぬ

入場人員と餘興

水産共進會十日の開館日より二十三日迄に於ける入場人員及び二十五日以後に於ける餘興日割左の如し

入場者

十日	三、一九八人	十一日	五、九四〇人
十二日	八、三五三	十三日	一三、一一九
十四日	七、七三三	十五日	一三、四四〇
十六日	三、〇八九	十七日	三三、九六六
十八日	三、一四七	十九日	二〇、六六一
二十日	一〇、九二八	廿一日	二六、五四〇
廿二日	二八、四三一	廿三日	四四、五〇〇

餘興

廿五日（晝）藝妓鮮妓出演、打揚煙火

（夜）音樂會、活動寫眞、煙火

廿六日（晝）前日同樣の外福引デー

（夜）琵琶、博多二〇加、活動煙火

廿七日（晝）前日同樣

（夜）釜山藝妓出演、活動寫眞

二十八日（晝）前日同樣の外福引デー

（夜）仕掛煙火、琵琶、活動寫眞

二十九日（晝）前日同樣

（夜）三曲合奏、娘手踊、活動煙火

三十日（晝）前日同樣の外福引デー

（夜）音樂大會、活動寫眞、煙火

祝朝鮮水産共進會成功

巨濟島外浦里　漁場

統營　統營海産物仲買人組合

慶南統營　統營海産株式會社　電話四八番

慶南統營　朝鮮製綱株式會社　電話四三番

馬山　大正標正宗　醸造元　清行酒造所　電話一〇七番

馬山　貿易商　松原早藏商店　電話四番

統營　藤光夘作　電話五〇番

馬山　馬山水産株式會社　電話四八番

慶南統營　貿易商　服部源次郎商店　服部精米所

慶南統營　廣島縣鰮網漁業組合　電話一二五番

慶南統營　釜山水産株式會社　統營支店　電話一一番

慶南統營　統營海運株式會社　電話一四五番

慶南鎭海　松尾重信

全鮮商議聯合會の望に答ふ

有賀殖銀頭取口述

左に掲ぐるは廿四日商業會議所で開催された商議聯合會に於て試みた有賀殖銀頭取の答辯大要である

今回の震災は斯業界にも甚大な影響を齎した、地方事業に對する殖銀の方針としては既定計畫を以て進みつゝあるものと新規計畫のものとがあるが新規計畫のもの中延べ得るものは繰延べ先づ地方既定事業に支障なき範圍に於て金融に努めつゝある調査の結果公共事業中本年度投資の必要已むを得ざるもの七百卅一萬圓にして其の內譯左の如し

▲地方費事業三百三十萬圓▲府事業九百十萬圓▲面事業七百四十萬圓▲學校組合十一百二十四萬圓▲學校費七百三十七萬圓▲各組合三十五萬圓▲水利組合二十一百三百七十萬圓▲合計七百三十一萬圓

であつて之は本年度中に是非共支出せねばならない然るに是等に要する殖銀資金は凡て債券として內地市場に於て募集せねばならぬ、然し之は外債に依るべしと云ふものもあるが之は相當の順序と

微妙な經濟關係

を要するので到底急に其目的を達しられぬ、只幸ひに殖銀は多少の金融をつけて居るので之れだけの資金は地方に散布し得る可能性を持つて居る、斯かる努力が奏して內地公共團體に於いて拂はれて居るかよく比較して貰ひたい又是以上の注文あれば當局に對して先づ建築を緊縮せるやう希望さるるが之は公共貸付にあらずして個人金融であり、要するに一歸着するものやうであるが各方面の緊縮する可否は餘程考ふべきである只西鮮地方海嘯災害復舊資金の如き之れは是非共支出せねばならぬが個人の貸出に對しては充分の便宜を計つてゐる次に地方金融組合に對する金融は災害前と災害後とに何等貸出計數に相異はない併し時節柄債權債務に活動することは出來ぬ、地方支店に於ける臨時準備金の事であるが今回の震災時局に對處する問題としては餘りに小さ過ぎる、而して六十に垂んとする支店に對し見當のつかぬ臨時準備金を遊ばせて置くことは到底至難にして地方の送金が遲れる事は郵便局でもよくある例で送金者は二三日の猶豫を置いて送金せられたきものである、更に現在地方銀行に於ける不動產擔保の肩替又は再割引を容易ならしむべしとの希望であるが不動產擔保の再割引は殖銀の法令が許さぬ而して地方銀行が

不動產貸出に固定

し要求拂に支障を來せしは地方銀行が方針を誤つたもので之を一々肩替はりするも更に不動產固定を繰返すものである併し出來たことは仕方がない、殖銀としても肩替はりを繼續してゐるが夫れには銀行が自發的に合同して其信用を高め金融方針を改めねばならぬ、然るに今尙銀行合同に賛否兩論あり又重役中に反對するものがあり、地方銀行の不動產固定の如きは商業會議所各位に於ても充分監督するの要あり、商業會議所も銀行合同を促進せしめ輿論一致せば總督府の認可も定まるべく其際に於ては殖銀としても豫期せる處であるから不動產擔保の肩代りも行ふ考である殖銀の營業金融に於て地方株に對する金融は鮮銀の方針定まれば之れに從つて行くものであるが地方株と云つても中には紙屑同樣のものもあり、地方有力者の設立せし會社中にも相當の利益を擧げつゝあるもの幾何であるか、私は地方有力者が揃つてとなくツマラぬ會社を設立せし事を不思議に思つて居る

興業債券一千万圓發行

【東京電報】日本興業銀行は今回の震災小商救濟資金に充當する爲め十一月中に興業債券一千萬圓を發行することゝなり既に主務省の認可を得たりと

獨馬克慘落

【倫敦二十二日發電】獨逸馬克は一磅に對し二千二百五十億馬克と更に暴落した

綿布棉花在荷減少

【大阪電報】十一月二十日現在大阪綿花在荷高は紡績聯合會調査に依れば十八萬八千二百俵にして前期末に比し三萬五千七百三十七俵の減少である同じく綿布在荷は五萬三十二梱にして前期末に比し六千五百五十梱の減少である

無盡現況

從來の無盡は金額に制限がないので二萬圓三萬圓といふ高額のものがあり相當有產階級の者が加入して居たが昨年八月朝鮮にも內地同樣の無盡業令が發布され一口千圓以上の無盡は經營することが出來なくなつたので現在の加入者は何れも

中產以下の

商工業者と月給取りばかりで餘り大きなものはないが安全で手堅いことは到底同日の論ではない、だが最初は資格條件や各種の制限がある爲め寧ろ簡便な地方無盡(俗に言ふ親母子講)の方へ加入する者が多かつたところが段々世間が不景氣の度を增して掛金を怠る者が多くなつたり落札しても金が手に入らなかつたりして迷惑する者が出來る而も確然たる責任者がないので段々不安を感じこれでは面倒でも責任者が明かで確實な無盡會社に依つて加入した方が安全だといふので今では無盡會社に加入する者が殖えて來た殊に

震災以後は

著しく此の數が增加した現在京城府內で無盡を營業とする會社は永樂町の共濟無盡と長谷川町の朝鮮無盡及大門外の共立無盡との三社である朝鮮無盡は本年春共立無盡は先月認可を受けたばかりでまだ業績も餘り見るべきものはないが共濟無盡の方は昨年十月認可設立を見たもので既に五千人の會員を有して居るといふことである最近の業績を聞くに段々加入者も增加し順調に進んで居る殊に本年六月總督府の認可を受けて三千圓會及五千圓會の制限外無盡を經營することになり現に三千圓會が二組出來て居

商品市況

一割低下し て來たこれは一般の金融が圓滑でないことを立證するものだといふ然し期限に依つて最低手取金額は契約給付金額の七割といふ制限が加へてあるから從來のやうに剝除の策として無理な落し方をする者は出來ない譯である

海外相場 紐育電報二十四日着電次の通りである

倫敦銀塊 卅一片十六分の十三
米棉 一圓五十五錢高

染料(弱保合) 農繁期に入るから商店前までには亦相當の需要あるべく豫想せられて居る相場は弱保合の狀態にて黑三圓二十錢赤三圓三十錢を唱へ標準物のローダミンは十七圓と朝鮮盆前に比し二圓の低落である

ミルク(低落か) 關稅免除の朝鮮適用にて鷲人形等の舶來品は早晚關稅額だけの引下げを見るであらうか其の金額引下げらるゝか否かに就ては決定せぬ點あり引下げ額は一箱にて一圓五十錢と云ひ二圓とも云はれて居る

毛糸(手堅) 直接消費者の側では實用と云ふ點にて今年も需要衰えざれば金融の梗塞の投物等にて內地市場の相々ともすれば投物の爲めに市價を崩さんとするに反して手堅い相場を唱え上物にはオンス二十七八錢封度四圓五十錢など云ふもある、色に就ては何れが流行と云ふやうな現象も認め難いが一般に黑系の歡迎さるゝ兆がある

綿絲布(保合) 材料米棉二十五錢高銀塊八分の七高三品三圓高にて大阪現物亦强含み市況昨夕來稍る落付き模樣にて相場保合裡にて當用品ながら弗々賣行あり當分此邊保合ならん

細布二三、三〇錢飛犬(十三磅)一一、八〇錢晒金巾二二、八〇錢金鵬二二、一〇錢稿綿二四八圓扇面(十六手)二二〇圓晒木綿竹一〇六錢棒一、三五錢
粗布三三エ一二五四圓九龍二四八圓大エ二二四二圓金剛山二二〇圓金閣二二〇圓煙管一九五圓白頭山一七二圓

鮮魚(不振) 本日は釜山元山統營等より約八十函の入荷ありたるも市況は相變らず引立たず十貫相場左の如し

たい三三圓小だい三五圓車ゑび七五圓もゑび五五圓しび三〇圓さば一二圓さわら一二圓こしろ一七圓あなご一〇圓ひらめ一〇圓たこ一四圓いか一七圓あわび二五圓にべ一〇圓赤貝三圓ちぬ一五圓さより三五圓しやけ八圓

仁川米豆取引所仲買人
仲買店

雜記帳

▲商議聯合會第二日目は金融問題の委員會で決議した各項目に對する質疑に對し鮮銀殖銀東拓等から主腦者が出席して答辯すると云ふので一般の注目を惹いた▲地方銀行の不動產擔保肩替り問題に就て有賀頭取は肩替は普通銀行の救濟を意味するが之れは各銀行の自發的合同整理の必要であると大見得を切つて普通銀行の自發的合同整理の必要を說いたが▲之れに對して古城實業頭取は銀行の立場を述べて不動產の固定は今に始まつた事で無い殖銀が開設以前には不動產を除いて地方銀行の立場に同情し併し今となりて肩替りして貰はぬと立行かぬと云ふ懇談にあるので無いと云ふと有賀頭取から銀行の立場にあつて御說明をと來たので古城君苦笑を漏らした

株式

前場一と息 (廿四日)

長期納會平凡

昨後場好勢に打止めたる氣先今朝大阪大新六十八圓九十錢の一と息を入れて人氣弛はず場面閑散を呈したが底意强く大新は定岡筋の猛烈買に七十圓九十錢の高値ありしも結局六十九圓九十錢と下押仁取九十四圓八十錢と小高く仁新は一部賣方の崩れと市川筋の買進みに三十二圓五十錢と昂騰

安取は變らず長期は大阪の一と息と納會關係に京取當二十九圓八十錢と寄り八圓九十錢と小弛み先は二十九圓ドタ寄り二十九圓三十錢と小高く何れも寄り止め二本に終り平凡なる納會を告げ氣配は底堅きも稍閑散の商狀に大引した

長期 ▲京取當三十錢安先三十錢高▲鮮新當十八圓四十錢▲勸信當五圓十錢

短期 ▲大新六十錢安▲仁取三十錢高▲仁新一圓五十錢高▲安取十三圓九十錢

後場仁取高

諸株は保合

前場一と息の氣先後場は大阪大新七十圓八十錢鐘新二百七十一圓ドタの昂騰を入れて氣配强く場面は閑散なりしも大新は七十圓七十錢と高値に寄り付跡利喰に〇廿錢と押し仁取は買物薄に九十六圓二十錢と噴き仁新は三十二圓七十錢と小締り京取は當日取引二十九圓四十錢と小堅く當限は二十九圓二十錢と變らず先限は二十九圓六十錢と引締り閑散保合裡に稍小堅き商狀に大引

長期 ▲京當保合先三十錢高

短期 ▲大新三十錢高▲仁取一圓四十錢高▲仁新二十錢高▲鮮取安取出來ず

京取押目買か

京取株は昨大阪高に伴れて昂騰を告げたが今朝は大阪の一息と納會關係から賣買共に新規商內は見送られ僅かに手詰めが行はれた丈で當先共寄り止め二本の不勢に終り相場も動かず極めて平凡無氣力の裡にも當物三十錢方の下押しに對し先物三十錢高を示したのは夫れが乘替への結果だとしても幾分先高人氣が窺はれる譯で殊に大阪市況中々に底堅く十一月の一と相場が依然期待されて居る關係と株價を醒めた取引所の昇格も近く總督府に於て取引所令發布さるゝ段取りとなつて居り之が發表に依つて相當人氣は集め得べき望みもあり旁々此昇一氣の昇騰は望まれぬとしても右の諸事情から下値よりも上値見越される譯で押目は張り買が有利であり人氣も押目買に傾くものと觀察されて後場の發令は多少の注意を惹いて居た

仁取新續騰

仁川內海筋の買か

仁取新株は過般來新田市川筋好く買進みて二十三日前場の喰合尻では新田五百九十、市川五百五十の買尻となり相場も昨大引は三十一圓ドタと昂げ今前場は更に三十二圓五十錢と續騰し氣配尙小高き保合を呈した而して右仁取新の昂騰は主として新田市川筋の買進みに因るもので其理由とする所は從來親株に對し六掛迄買はれた新株としては居るが其常時とは事情を異にし京取等とは同一には見難いと云ふの値頃が低位で其配當から見るも新は勸信會社に相當の持株がありのものらしいと云はれて居るが仁川內海筋之が貸株は買方の脅威である處から右買方も聊か躊躇の振合があり最近逆日步を附せられた關係から勸信筋の仁新貸株中止が確實らしくなつたので右內海筋が新田市川を根據として買進んで居るものと觀測せられて居る尙同筋は今前場更に四百餘の受株申告をしたので亦逆日步となり其成行は市人間に於て相當注意されて居る

大新押目買

短期肩代り玉の分割に因りて短期の暗雲一掃され灰汁拔けとなり好勢を呈した大阪市況は前物稍一巡せる模樣にて今朝は大新六十八圓九十錢鐘新二百五十九圓二十錢の一と息を入れ當市場も亦一服の商狀を呈した併し從來大阪市場が買日の不勢もあるのだから眼れの一巡と共に此邊一服は當然の成行と解されて而かも大阪市場に於ける鐘新は逆日步に安値賣りに步のなきを思はしめ押目買人氣益々旺盛で之れが人氣は自然大新にも響く事になり東京方面の買注文にも力付けらるゝ譯で兎や角云はれ乍らも大新は悲觀の要なしとせられ當市場に於ては大阪が斯る狀勢であるだけに震災後發會以來逆日步を續け株不足は益々增加の模樣があり今朝の安値には定岡筋の熱心買がある等尙押し目買の人氣が窺はれ此昇一氣の昇騰は望まれぬにしても綏徐的にヂリ高を告ぐるものとの觀測が多かつた

仁新賣方追證

短期の仁取新株は今朝三十二圓五十錢と打止め一圓五十錢方昂騰したので賣方は追證據金を徵された

仁取喰合尻

廿四日前場現在

▲仁取取組高五〇〇不足一〇〇賣り方、有田六〇、白井二〇、洪柱三〇、吉見五〇、田中二〇、川崎一〇、定岡二〇、金秀二五〇、閔四〇 買方新田二五〇、中村七〇、南一〇、市川一七〇
▲仁新喰合尻一、六六〇不足二〇〇賣り方有田二八〇、白井三一〇、洪柱一一〇、田中三〇〇、中村三二〇、金秀一五〇、閔一三〇外十一店

現株中値出來値 (二十四日)

銘柄		前場當限	前場先限	後場當限	後場先限
京取	寄	二九・〇〇	二九・五〇	二九・三〇	二九・五〇
仁取	寄	九四・八〇	・・・	九六・二〇	・・・
同新	寄	三二・〇〇	・・・	三二・五〇	・・・
鮮銀	寄	[illegible]	・・・	[illegible]	・・・
同新	寄	一八・四〇	・・・	一八・四〇	・・・
殖銀	寄	四四・五〇	・・・	四四・〇〇	・・・
同新	寄	一〇・五〇	・・・	一〇・五〇	・・・
實銀	寄	一二・五〇	・・・	・・・	・・・
商銀	寄	・・・	・・・	・・・	・・・
同新	寄	二九・五〇	・・・	二九・五〇	・・・
漢銀	寄	・・・	・・・	・・・	・・・
同新	寄	八・四〇	・・・	八・四〇	・・・
韓銀	寄	三七・〇〇	・・・	三七・〇〇	・・・
東拓	寄	四六・五〇	・・・	四六・五〇	・・・
同新	寄	三・八〇	・・・	三・八〇	・・・
鮮土	寄	二五・九〇	・・・	二五・九〇	・・・
朝紡	寄	一七・五〇	・・・	一七・五〇	・・・
滿毛	寄	四・八〇	・・・	四・八〇	・・・
京電	寄	二三・五〇	・・・	二三・五〇	・・・
同新	寄	一三・〇〇	・・・	一三・〇〇	・・・
電興	寄	一一・七〇	・・・	一一・七〇	・・・
釜産	寄	一九・〇〇	・・・	一九・〇〇	・・・
朝郵	寄	五〇・五〇	・・・	五〇・五〇	・・・
關門	寄	・・・	・・・	・・・	・・・
京南	寄	八・五〇	・・・	八・五〇	・・・
金剛	寄	一二・〇〇	・・・	一二・〇〇	・・・
滿鐵	寄	一四二・五〇	・・・	一四二・五〇	・・・
同新	寄	二三・五〇	・・・	二三・五〇	・・・
東電	寄	九・〇〇	・・・	九・〇〇	・・・
同新	寄	・・・	・・・	・・・	・・・
勸信	寄	五・二〇	・・・	五・二〇	・・・
朝信	寄	一五・二〇	・・・	一五・二〇	・・・
穀信	寄	六・四〇	・・・	六・四〇	・・・
滿取	寄	・・・	・・・	・・・	・・・
奉信	寄	一三・〇〇	・・・	一三・〇〇	・・・
安取	寄	・・・	・・・	・・・	・・・
大新	寄	・・・	・・・	・・・	・・・

短期取引

銘柄		寄付	大引	高値	安値
大新	前	七〇・五〇	六九・九〇	七〇・六〇	六九・八〇
大新	後	七〇・五〇	七〇・二〇	七〇・七〇	七〇・二〇
仁取	前	九四・八〇	・・・	・・・	・・・
仁取	後	九六・〇〇	九六・二〇	・・・	・・・
同新	前	三一・五〇	三二・五〇	三二・五〇	三一・五〇
同新	後	三二・九〇	三二・七〇	三二・九〇	三二・七〇
朝紡	前	・・・	・・・	・・・	・・・
朝紡	後	・・・	・・・	・・・	・・・
拓新	前	・・・	・・・	・・・	・・・
拓新	後	・・・	・・・	・・・	・・・
滿取	前	・・・	・・・	・・・	・・・
滿取	後	・・・	・・・	・・・	・・・
安取	前	一三・九〇	・・・	・・・	・・・
安取	後	・・・	・・・	・・・	・・・

大阪長期取引

銘柄	二十四日前場寄付	二十三日後場大引
大株	九〇・〇〇	九〇・四〇
同新	六九・九〇	六九・八〇
郵船	八三・一〇	八三・〇〇
同新	・・・	二八・八〇
商船	四四・一〇	・・・
同新	・・・	・・・
鐘紡	二九〇・〇〇	二九一・七〇
同新	二六四・九〇	二六四・四〇
東紡	一一〇・〇〇	一一〇・四〇
日綿	九二・七〇	九二・二〇

銘柄	二十四日前場大引	二十四日後場寄付
大株	九〇・五〇	九〇・九〇
同新	七〇・三〇	七〇・六〇
郵船	八三・〇〇	八三・一〇
同新	二八・八〇	二九・〇〇
商船	四四・二〇	四四・四〇
同新	・・・	・・・
鐘紡	二九二・〇〇	二九四・九〇
同新	二六六・九〇	二六九・六〇
東紡	一一〇・四〇	一一一・五〇
日綿	九三・四〇	九四・四〇

大阪短期取引

銘柄	○廿四日前場寄付	大引
大新	六九・九〇	七〇・八〇
鐘新	二六三・六〇	二六七・〇〇
天取	・・・	・・・

銘柄	○廿四日後場寄付	大引
大新	七〇・八〇	六九・五〇
鐘新	二六七・〇〇	二六五・〇〇
天取	・・・	・・・

安東株式

		寄付	大引
○廿三日後場 安取	當	一三・六〇	一三・七〇
	先	一三・九〇	一四・〇〇
○廿四日前場 安取	當	一四・二〇	一四・二〇
	先	一四・〇〇	一四・〇〇

鎭平銀

		寄付	大引
○廿三日後場	當限	一・二二四	一・二二一
	先限	一・二二二	一・二二一
○廿四日前場	當限	一・二二八	一・二二七
	先限	一・二二八	一・二二七

米況

仁川期米 前場强持合 (廿四日)

今朝天候晴天大阪寄二十八圓二十錢と前日の止め値より十五丁安を入れ當出來ず中二十三圓七十錢先限も之れに買氣を殺がれ二十二圓三十四錢と寄付

▲第二節 當出來ず大阪跡三十二錢の移りに中八十五錢先三十五錢より四十錢と締りしが大阪更に五十三錢高報を入れ忽ち小口の崩れ買ひを呼びて五十五錢一跳返し買方の手詰め急ぎにて鍾と押し引

▲第三節 當中出來ず先小口の崩れ買ひに五十九錢と始めしも大阪跡等より手詰め急ぎの賣物ありて買氣を殺がれ四十九錢と押し五十一錢と引

▲第四節 當中出來ず先四十八錢の持合ひに引

▲第五節 當中出來ず先五十錢の寄止め

▲第六節 當出來ず中八十五錢先五十錢より四十五錢と押したるも大阪跡五十八錢の移りに五十二錢と返して引

▲第七節 當中出來ず先二十二圓五十七錢と手堅く大引

中限漸次減少

中限は賣買双方の乘り替へにて取組は僅か七千石內外に減少したが今朝買方主力の㊉と賣方主力の丸張との間に乘替へ商內が行はれ其結果取組は更に五千餘石に減じ尙ほ現在殘れる小口筋にても中限を手仕舞ひ先限に戰線を延長せんとする傾向あれば引續き取組は漸減すべき模樣である

買方利喰急ぎ

場面の人氣は殆ど總賣りに傾いて居るから此鼻阪地が少しにでも上昂を移さんか地場上昇成の折柄にもあり自然小口の崩れ買を誘ひヨリ以上の反撥あるやも測り難い今朝邊の手振を見れば阪地の高移りに小口の崩れ買出でんとする風情

	○廿四日前場	廿四日後場
寄付	二二・三四	二二・四九
止値	二二・五七	二二・一九
高値	二二・五九	二二・六三
安値	二二・三四	二二・一九
	○前場公定値	後場公定値
一節	二二・三四	二二・四九
二節	二二・四六	二二・五七
三節	二二・五六	二二・六〇
四節	二二・四九	二二・五三
五節	二二・五〇	二二・三三
六節	二二・四九	二二・一九
七節	二二・五七	・・・
値段 當限	・・・	
中限	二二・七五	
先限	二二・四九	
取組高 當中限	五千七百石	
先限	三萬八千五百石	
出來高	七萬四千六百石	
累計	一三五七八〇〇石	

會益	一二一八〇〇
㋕	一一〇〇〇
川	一〇〇〇〇
豐	一二〇〇〇
㊇	一一〇〇〇
㋑	一〇〇〇〇
発	一〇〇〇〇
丸タ	七〇〇〇
㊂	六〇〇〇
㊅	五〇〇〇

後場跡挫け

▲第一節 當中出來ず大阪後寄りの延著に先二十二圓四十九錢と八丁安に引

▲第二節 當中出來ず大阪後寄六十四錢の移りに先五十五錢より九錢と締り買方の手詰めに七錢引

▲第三節 當中出來ず先五十九錢より大阪六十八錢の高移りを受け六十三錢と締りしも買方の見送りに五十七錢引

▲第四節 當出來ず中七十七錢先五十五錢より買物に四十七錢と押し五十錢引

▲第五節 當中出來ず先四十七錢より五十錢と戾したるも大阪跡四十錢より二十八錢の不勢を入れ買方の嫌氣投げを喚び二十五錢迄押投げて引

▲第六節 當中出來ず大阪止め二十錢の移りに先二圓十九錢と不勢に引

豫言公開 目先吹値を賣れ

京城府孝子洞九六 古山觀堂

延

各地期米高寄りを入れしも新米氣分に買氣湧はず見送り閑散に引

十二月中限二三・八〇 八五

仁川正米

釜山正米

丸キ四等二十六圓五六十錢地摺米廿五圓より上物二十五圓四五十錢七錢より上物七錢にて新穀期にも拘はらず新穀期も向けに活氣乏しく大豆は後漸新穀十圓二十錢見當にて除り甦らず取引は閑散なり

當場新米筋弗々賣物ありたるも高値は依然見送り始め品相場は漸落步調を辿り今朝は更に三十錢安の改良都二十六圓九十錢神力二十六圓二十五錢改良都二十八圓二十五十個新米改良都二十八圓二十神力二十七圓にて千六百五十個出來

大邱正米

延 十一月末限二十三圓〇八錢 十二月中限二十三圓十八錢出來高五千石
大豆 持合ひの十四圓三十錢にて七百個出來
現物二十五圓六十錢十一月中限二十三圓十錢十一月末限二十一圓三十錢十二月中限二十一圓四十五錢出來高二萬石

仁川府海岸町三丁目
○桑野仲買店
電話長三九番

大阪期米

	○廿四日前場	廿四日後場
當寄	三一・五〇	三一・八〇
止め	三一・七〇	[illegible]
中寄	二九・四〇	[illegible]
止め	二九・五八	[illegible]
先寄	二八・二四	[illegible]
二節	・三二	[illegible]
三節	・四二	[illegible]
四節	・五三	[illegible]
五節	・五〇	[illegible]
六節	・五一	[illegible]
七節	・五八	[illegible]
八節	・五七	[illegible]
九節	・四九	[illegible]
十節	・四九	[illegible]

兵庫期米

	○廿四日前場	廿四日後場
寄付	二七・二三	二七・四九
止め	二七・四八	二七・一九

下關期米

	○廿四日前場寄付	止め	廿四日後場寄付	止め
當限	・・・	・・・	・・・	・・・
中限	・・・	・・・	・・・	・・・
先限	二八・六九	二八・六六	[illegible]	・・・

桑名期米

	○廿四日前場	廿四日後場
寄付	二八・一〇	二八・二七
止め	二八・二六	二八・〇二

京城現物市場仲買人
京城黃金町二丁目一九九番地
市川株式店
電話長一三〇九 一六五四番

大阪三品

倫敦銀塊相場三十一片十六分の十三
米棉一圓五十五

錢高

	○廿四日前場寄付	前場大引	○廿四日後場寄付	後場大引
十月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

現實買の主張

秋日和の良好鮮米の豐作財界惡潮等の軟材料が蝟集する中にも相場が二十三圓絡みを超然として繼推し抑つて引絡らんとなす形勢なるが某强氣は曰く賣方が本年の高値より約千石近くも下値に在る昨今の相場を調子に乘つて賣募ふて來るのは新穀出廻期に於ける內鮮米の暴落と云ふ理想を賣つて居るのであるが今假りに先物の二十二圓を標準として產地に於ける穀の手放し相場を探算して乾燥の好い物でも一斤六錢以下でないと十四錢が持てないとすると如何に鮮農が窮したりとは云へ其れを五錢臺でさう手輕く賣つて來るかは疑問である殊に內地は昨年より大なる減收を唱へ明年の供給不足は免れないともはれて居る今日で良作の鮮米としても之れ以上先安を見越す餘地はない樣であるし又た定期が既に此の邊に久しく採合ふて居るのは最早理想賣りの行き詰つた結果と見ねばならん假令四圍の事情から急速の立直りは許さぬにしても殘りの時代が過ぎ去つたとしたなら此邊弗々現實買いに移るのが至當であるまいかと說く向もある

◎米界餘聞◎

相場は愈々二進も三進も動けなくなつて了つた一層行き詰つてしまへば窮すれば通ずるで却つて新活路を見出すものだが米相場丈は餘程世事に疎いと見へて容易に動きさうもない▲動かないから日計通も樂しみがなくなり困まつて居るが此の閑散で各局の電話交換手は大助りだらうな▲然しかうなると賣つた者も買つた者も丁度蠅取紙に蠅の止まつたと等しく逃げるに逃げられないで物の喰合せは段々と殖へる一方だが此の大取組がどちらに倒れるか行司役を勤めるのは矢張り正米であらう▲其の正米も今の處では搗餅の生燒け見たやうに堅いやうで軟く弱い樣で堅く强張り見當がつかない▲弱氣が云ふには正米が堅い〳〵と其れを種に取つて居る强氣としても米月にでもなつて八方から賣物が當場らなくなつて來るやうになつたら氣も心も堪らなくなつて投げ出すに極つてゐると▲强氣は笑つて曰く先で米の不足する事は分らずして弱氣が目先の事許りに拘泥して人の懷ろを當にして居るのを今に來るか來るかと待たせて置いて濱の松風音ばかりになるのだと▲何れにせよ相場は膠着人氣は平穩なれば此の邊先づ双方の辛抱比べと云ふ處かも知れない

京城穀物

正米現物

(後農業に眼先賣物)

減退の懸念なきにあらざるも現在つ一時好惡を與へた政府の買上げ三十五十叺の小口新米賣物多く且も入札値段と買上げ値段と間隔あり、て豫定値段に近き或一部に對し妥協的買上げ契約を爲しつゝある有樣にて一般の期待を裏切らたる此手持所の高張りも利かず變急ぎ物は自然買人の付値に屆するの外なきもの如く今朝は定期の高移りも何等の刺戟なく氣配は却つて三十錢安の新米二十六圓同地摺二十五圓二三十錢丸チ四等古二十一七八十錢見當の唱である

精米組合決議

仁川精米組合に於ては昨二十三日協議會を開き各產地商人の委託米に對しては組合一同に於て之れを引受け荷爲替等に付ても出來得る限り便利を計る事に決議した

賣買差引殘

	賣方	買方
㋐	三六〇〇	
㋗	二二〇〇	
丸張	二一〇〇	
太		二三〇〇
希		一三〇〇
丸大		二一〇〇

最上醬油
朝鮮仁川港
高杉醬油釀造場

奉天
ミヤコホテル

登錄商標
ゑみ櫻
醸造元 大邱府東雲町
棟居酒店
振替京城八七七〇番

藥
勉強第一
親切本位
在庫豐富
出荷迅速
釜山辨天町一丁目
合資會社 大黑南海堂
電話長四〇五 三七一
振替京城四五六

鞄は高木
鞄製造販賣
魔法瓶及中瓶取替
京城府本町一丁目
高木鞄店
電話二一三四 二五四番

內科
眼科
小兒科
京城黃金町三丁目永樂町通り
本田病院
院長 本田建義
附屬 京城肛門病痔疾療院
入院隨意

資本金參千萬圓
株式會社 朝鮮殖產銀行
支店及出張所
預金 積金

エルネマン會社製
ミニアチユア クラップ
ツロペン クラップ
ベロ クラップ
ゲルツ、イカ、コンテツサー・ネツテル、カードベレチン、オリオン、カールツアイス其他有名なる寫眞機及材料製造會社の製品を最も豐富に取揃へてゐます
目下上記の各社製品の內優秀なる品特價提供中のもの多數ありますから安價に御希望のカメラが御手に入るものと信じます。是非カメラ御望みの方は御照會の程御願ひ致します
(アクファ)
ロールフヰルム
フヰルムパック
普通、整色乾板
現像藥品
閃光粉
寫眞機械各材料
直輸出入商
奉天浪速通六
木村洋行
支店 大連、哈爾賓

株式名義書替停止公告
來ル十一月一日ヨリ定時株主總會終了ノ日迄株式名義書替ヲ停止ス
大正十二年十月二十三日
東亞煙草株式會社

鳥會
割引入場料

満洲守備撤退

沿海伐林許可

通俗太閤記

二百七十五回

松林伯知講演
加藤由太郎速記

一「偖て此度主人信長より申附けられ御加勢として不肖の某罷越いたしましてござる、御遠慮に相かつて有難い仕合、宜しく御指揮下さいまして、願はくは先手の

皮徽科（診察夜九時迄）
皮膚　徽毒　花柳病　入院隨意
京城明治町二丁目　佐藤醫院　電話一〇〇七番

致にお加へ下し置かれなば有難きことにございます」家『イヤ如何にも御老人のお言葉は御道理、然し此の姉川表は未だ北國にて勝負を決したことがない、御身に先手を務められては家康戦をするに誠に骨が折れて困る、何卒遠三の武士が戦ひをいたし、萬一先手が崩れ！するやうなことがあつたら御身が後陣に控へて下されば安心

をいたす、二陣に控へ玉ひて横槍を入れて敵を挫いて下さるやうに御頼み存ずる』稲葉伊豫入道一鐵言葉を聞いて『誠に御尤もなる其仰せ、某は美濃の三人衆と云はれて、戦場は數多踏んだる城の者萬ケ一徳川公の先手の破れ玉ふ時においては其敵を斬り崩して御戦に入れ申すべし、憚りながら御安心遊ばして戦ひをなさるべし」稲葉一鐵は大言を吐いて家康の意に従つて後陣に控ました、却説敵方浅井備前守長政は朝倉孫三郎と戦ひの評議あり、物見を掛けよとあつて浅井半助と云へる人が馬を飛ばつて信長の軍勢に向つて探りを掛ける、徳川家康公の軍勢にも物見を掛ける、然るに徳川公の同勢は五千餘人で、後陣に織田家からの加勢が廻つて八千人の人數と見渡した、また信長公の軍勢は三萬餘人位はある、昔の物見位むつかしいものは無い、眼界處からづ

すき燒專門
京城明治町二ノ五九　電報通信向角
明治軒
電話本局二〇〇八番

目見渡して何の位あるなどいふことを見定める、これに由つて作戦計畫を定めるのであるから見損ふと、作戦上にガラリと變化を來して來る、随分大切な役目で、なれども物見役にでもならうと云ふ人は仲々見損ひはないもの、多年の經驗は恐ろしいものであります。去れば浅井半助は立戻つて來て言上をいたした、此言葉を聞いて浅井備前守長政は『左様か、明日は敵も味方も興廢を一戦に決すべき戦ひなり、今見るに敵と味方の間隔は五十餘丁あり、斯くの如く離れて居つては戦ひをいたすに誠に不自由なり、此方より今宵の中に人數を繰出して姉川表に詰して

ドクトル 女醫　中村齒科醫院
明治町二ノ五　電本一五八三

出陣に及んで有無を云はさず戦ひをせんければ相成らぬ、今宵の中に人數を繰出して然るべし」とあつて浅井備前守長政、朝倉孫三郎の二手は其夜の中に粛々と人數を繰出して來る、段々に繰出して來て北阪田郡姉川の手前まで繰出して來る様子、其有様と云ふものは地響き震動をなして大山の崩るゝが如く凄じき有様でございます、織田の先手の軍勢は早くも先手の人々より注進したること故に夜討ちを仕掛ける筈はない、けれども若し先方に攻勢を取られて味方の鋭氣を挫かれてはなりませぬから充分の用意を整へ、織田と徳川の二手は姉川の堤を前に備へを立てる、然る處へ夜が明けます、少しく前徳川の軍勢が向ふのは浅井備前守長政、織田の軍勢が引受けるのは朝倉義景の軍勢と斯う極まつて居つた、然るを信長今物見より敵

天下一品　京染　ゑにや
京城本町三

戦の様子を見下して居りましたが朝倉の軍勢は一萬五六千人、浅井の軍勢は一萬足らずの同勢と見積つた、信『ハテナ、浅井は自國の同勢であるから少し大軍であると思つたが、浅井の同勢が案外に少い、朝倉の方が大軍を引いて居ると云ふのは何ういふものか……』と信長と云ふ大將は少しく卑怯な處があおんなさる方だ、徳川の勇氣を挫かんと云ふ積りであると見えて、御使番を以て徳川の本陣へ申遣られたのは、擬て拙者の敵とする處は朝倉にあるが、然し浅井備前守長政は先鋒で、某と親戚の交りを絶ち、兵糧の途を絶ち切り信長をば死地に引入れ討たんとなしたる卑怯の者である。

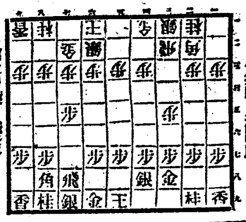
産婆看護婦試験

成績は二十七日發表

二十三日から行はれてゐる道衛生課の産婆看護婦の試験は産婆、看護婦の受驗者は十七名で内六名が朝鮮人で二十三日學說試験、二十五日實地試験、二十七日に證書授與式を行ふことになつてゐるが産婆の方は受驗者十五名内朝鮮人二名で試驗は二十四日學說、二十六日實地で證書授與は看護婦と同日に渡ることになつてゐる

将棋新手合（一）

於平壌府町博愛館
▲七段　碁呂木光治（東京）
香落△五段　池田卯八（平壌）
圖は六一玉迄の局面
△持駒　池田氏　ナシ



以下六一玉迄▼指手
▲三四歩△七六歩▲三五歩△七五歩▲三二飛（イ）△七八飛（ロ）▲七二金△三八金▲六二銀△四八銀▲六一玉△四九玉▲七一玉△三九玉▲八八角▲同銀▲三六歩（ハ）△同歩▲同飛（以下次號）

碁呂木七段講評
▲（イ）三二飛は下手方がいつも七筋飛車に來たる故角道を留ずに指す實戦にて對陣したるなり
▲（ロ）下手方得意の戦法なり
▲（ハ）三六歩は早し四二銀も締めて指す處なり

十月二十六日

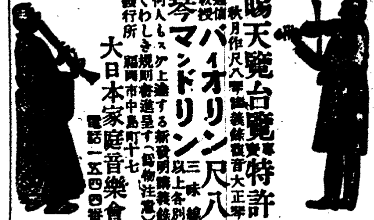
（舊暦九月十七日）
▲七赤▲壬申▲先勝▲西方▲開▲金▲鬼宿

▼七赤▲油斷のならぬ日新事を見合せ日取して安全南と乾と艮が吉
▼八白▲何事もすらくと片付く縁談の日新計畫上首尾南と壬が吉
▼九紫▲何かと口説の多い日他人の世話事禁物北と坤と南と乾が吉
▼一白▲元氣旺盛向上發展の日開店披露大口の商取引有利巽が吉
▼二黒▲諸事面白く捗る縁談求職金融其他何事にも大吉巽と乾が吉
▼三碧▲努して効なき日總て内輪に行りて安全盗難注意艮と坤が吉
▼四緑▲不利な問題を持ち込まる日柄目が有利北と壬と癸が吉
▼五黄▲願望の叶ふ好運の日大いに進んで成功する乾と南と南が吉
▼六白▲穏かな日入學求職建築開業又は名弘に就へ向き南と艮が吉

関釜連絡船

釜山發　午前十時　午後九時三十分
廿五日　朝、徳壽丸　夜、昌慶丸
廿六日　朝、景福丸　夜、徳壽丸
廿七日　朝、昌慶丸　夜、景福丸

賜天覧台覧　特許
秋月作尺八獨習　義弟實用大正琴
選擇教授　バイオリン　尺八　三味線
琴　マンドリン　以上各別
何人もスグ上達する新發明講義錄
くわしき規則書進呈す（郵物注意）
發行所　福岡市中島町十七　大日本家庭音樂會　電話一五四四番



ロシアを解せんとせらるゝ御方は先づ當地へ御來遊願上候
哈爾賓　北満ホテル
大食堂にて毎夜ロシア名物カバレー劇を開催致居候

各種獵銃及獵具類
（カタログ進呈）
鷄林商事株式會社銃砲部
平壌大和町七番地
電話一一八番

最上醤油

ブルトーゼ

三大特長
一、芳香美味にして我國民固有の嗜好に適し、婦人子供も好愛し良藥にして口に快し。
二、絶對に胃腸を害せず食慾を増進す。
三、速かに消化吸收せられ血を増し肉を肥やし榮養を盛にし體力を强壯ならしむ。

種類及實價
補血强壯増進劑　單味ブルトーゼ（半月分金一円、一ヶ月分金二円）
神經質疾患特効劑　アルゼンブルトーゼ（[illegible]）
腺病質特効劑　ヨードブルトーゼ（[illegible]）
健胃補血强壯劑　キナブルトーゼ（[illegible]）
呼吸器系疾患特効劑　グアヤコールブルトーゼ（[illegible]）

各地藥店にあり
說明書進呈
大阪市東區道修町二丁目　藤澤友吉商店
發賣元　京城府西小門町四二　藤澤友吉京城支店

白色美顔水

▲お化粧を……
簡便に……綺麗に……清新に！

▲斯いふ御註文を
きつちり應じてゐますのは此の新式の白粉、白色美顔水であります。從來、地肌のよい方は比較的お化粧は樂に上りはするものゝ、でも十分綺麗に上るには

▲相當暇がかゝり
手數もかゝつたもので、殊に地肌のよくない方になりますと、苦心に苦心を重ねながらその割には奇麗でなく、況して清新なといふ趣は出ませんでしたが

▲到頭この問題は
桃谷化粧品研究所によつて解決されたのでした。學理の研究から始めて、それをまた實地に實驗する…然ういふ專門の研究を重ね重ねて漸う創製されたのが

▲この新式の白粉
であります。地肌のよい方は言ふ迄もなく、たとへ地肌のよくない方でも、また從來化粧には大困難となつてゐた色の黒い方でも、又化粧に馴れない方でも

▲この様な方でも
この新式の白粉ですと、何の困難もなく、誠にわけなく、手間暇いらずに簡便に、綺麗に、そして清新に、すら〳〵とお化粧が上るのです。初めての方等は

▲その化粧作用の
鮮かさに、思ひの外の喜びと驚きとを御經驗なさいます。從來の困難さと今の容易さ！從來の手數と今の容なさ！從來の平凡な白さと今の清新な白さ！それで

▲大概の婦人がた
は専ら白色美顔水を賞用されるやうになりましたが、これは全くこの白粉の新しい化粧作用が丁度近頃の婦人方の、新しい御希望に一致したからであります

▲白色美顔水…並に美顔化粧料各種を創製したる
桃谷化粧品研究所
所長　藥學博士　桃谷幹次郎
顧問　藥學博士　丹波敬三氏
顧問　醫學博士　山本淳一氏